臺灣日日新報　夕刊　六月四日
夕刊定價一部二錢

戰債賠償金の棒引は 世界の經濟危機を克服

ローザンヌ會議に於ける伊の立場を グランヂ外相が演說

【ローマ三日發電通】イタリー外相グランヂ氏は三日上院の外交演說でローザンヌ會議に臨むイタリーの立場を闡明し、戰債賠償金の棒引を主とすべきを述べて曰く

イタリー政府は同會議で棒引による賠償金其他諸政府間債務の最終的處理を强調せんとする戰債賠償金の棒引こそ現下の全世界的經濟危機を克服する第一の必要條件だ、若し他國が同樣の態度をとるならばイタリーは軍備を全廢する用意を有する、政府は既に佛、伊海軍協定の妥協案を蹴してゐる

【ローマ三日發電通】グランヂ外相は三日上院に於ける外務省豫算審議に際して外交問題に付き左の如く演說した

イタリーは世界の經濟危局を打開する爲めには戰債賠償の徹底的解決が必要と考へる、列國の外交上の三大問題は（一）軍備縮小問題（二）ドイツ賠償金問題（三）中部及び東南歐洲の經濟立直しである、然るに軍縮會議は遲々として進まず、昨年來の經濟危機は深刻化し國際貿易は委縮し歐東に於ける[illegible]起り昨年は實に大戰來稀有の沈衰な狀態だつた

實行豫算總額 十七億八千餘萬圓

收入增を相當に見込む

追加豫算大綱

【東京四日發電通】追加豫算を加へた七年度實行豫算の總額は十七億八千四十萬六千圓に達し不成立豫算に比し三億八千三百三十一萬三千圓の減少となつてゐる、然し追加豫算の歲入は金輸出再禁止前に見込まれた不成立豫算より四千三百五十三萬圓の增加を計上され租税・印紙收入、官業及び官有財產收入等何れも相當の收入增を見込んで[illegible]あることは大藏當局の財界前途觀の現はれとして注目される、公債發行額は三ケ月分のみを計上に及んだ

【東京三日發電通】衆議院に提出せられたる追加豫算大綱左の如し

（單位千圓）

歲入

經常部		
關稅收入	三〇、三四五	
刑務所收入	一六、一九七	
日本銀行納付金	一三、八〇九	三三八
臨時部		
物品拂下代		五〇
公共團體工事費納附金		三七一、五〇〇
公共團體工事分擔金		一、八一三
特別會計より繰入		四、五九七
公債金	四九九	三六四、五四〇
合計		四〇一、八四五

歲出

經常部	四八、六〇九
臨時部	二五二、四四〇
合計	三〇一、〇五〇

（註）歲入超過額一億七十九萬五千圓は實行豫算の赤字補塡に充當するものである

新舊拓相事務引繼ぎ　新舊拓相の事務引繼ぎは先月二十八日午後一時よりかたの如く行はれた（寫眞は永井新拓相（左）秦前拓相（右））

大藏省證券の發行限度 三億五千萬圓 增加に決定

【東京三日發電通】昨年度まで二億五千萬圓と規定されてゐた大藏省證券の發行限度を政府は國庫金融のため追加豫算で三億五千萬圓を增加することを決定した

米國の三日の 金流出高

【ニューヨーク三日發電通】聯邦準備銀行の發表に依れば三日の金流出は二千九百五十四萬一千ドルに及んだ

我駐英大使と英外相近く協議

國際經濟會議で

【ロンドン三日發電通】確聞する所に依れば英國外相サイモン氏は國際經濟會議召集の件に關し既に駐英佛、伊兩國大使と協議したが近く駐英日本、ベルギー、ドイツ三國大使とも會見して協議する豫定であると、隨て駐英ロシア大使と右に關し協議するや否やは未だ決定してゐない

杭州嘉興方面は また排日が盛ん

形勢惡化の模樣

【上海三日發電通】仕入べき方面に達した情報に依れば杭州、嘉興方面は排日氣分深刻で當該では排日取締等に依つて排日政府を[illegible]けて居り[illegible]商人が停戰協定の成立を機に多數日貨を仕入れた所抗日會員が沒收し全部之を燒却した由で各地方に於て支那側は少しも排日取締を勵行し居らず形勢惡化の徵がある

漢口地方 農村疲弊

水害と土匪の跳梁で

【漢口三日發電通】昨年の水害の[illegible]未だ回復せず加ふるに土匪の跳梁に農村疲弊し經濟界の[illegible]甚だしく經濟界破綻し漢口市政府調查に依れば現在商店は四百の內一割强[illegible]二百數十戶の內[illegible]

滿洲國で 職業婦人を歡迎

失業男子の大洪水

【立川三日發本社特電】滿洲國政府成立とともにその新天地に大飛躍を夢見て內地より滿洲へと殺到するものは夥しい數に上つてゐるが、二日午後滿洲奉天から立川飛行場に到着した[illegible]の內容の一つは[illegible]奉天城內外は失業者洪水時代を現出してゐるが之等失業者の殆ど全部が新國家に憧がれ腕に職なきものが一攫千金を夢見てフラ〳〵と渡滿したものである、然るに之に反して女性の職業戰線は日一日と擴大されて行く[illegible]の女性の渡滿者は殆どなくこの所女性大飢饉と云ふ狀態である、[illegible]日用品は一時日のとび出る程の[illegible]したが今日では內地よりずつと安くなり、非常に生活に樂であると[illegible]

剿匪會議

蔣介石安徽省に入つて

【漢口三日發電通】漢口方面では蔣介石は三日[illegible]に到着するものと豫想されてゐるが、蔣の安徽省入りは同省內南部を荒してゐる共匪を討伐するためで、その上江西安徽湖北三省の剿匪會議を開く豫定だと云はれてゐる、一方[illegible]剿が共匪從に名を借り湖北湖南に進出し、地盤を擴張し南京派に對抗せんとする模樣あり、[illegible]先づ南昌に行き陳誠に對する[illegible]を講ずるものの如くである

平松〇團出動

【ハルビン三日發電通】北滿安達驛附近に蟠據せる平松少將の〇〇團は主力を安達驛に集中チチハルより馬占山の殘軍〇〇隊を指揮下に入れ〇〇〇方面に出動した

滿洲國に 反對氣勢

反吉林軍と 逃走兵匪が

【奉天三日發電通】五常を占領中の反吉林軍と逃走兵匪は七千に上り、迫擊砲四、機關銃九あり、青天白日旗を掲げ滿洲國政府に反對の氣勢を擧げつつある

學良側の 歡迎準備

【山海關四日發電通】調查團は四日[illegible]したために學良は歡迎準備の爲め大騷となり城內に日本軍陣內に侵入すと[illegible]をなし國境附近に配置してゐた兵を[illegible]に撤退させた

調查團 奉天出發

山海關へ

【奉天四日發電通】調查團は四日午前六時十五分奉天發山海關經由北平に向つた、來滿以來四十五日間で調查を完了した譯で一行は四日午後一時錦州着一時間に亙り視察し午後十時山海關着の豫定

各學校の損害を 日本に請求

教育部から行政委員に請願

【南京三日發電通】國民政府教育部は三日行政委員に對し外交部をして上海事件に依り蒙れる支那側各大學以下小學校の損害約八百七十五萬一千六百七十九弗の賠償を日本より支拂ふ樣要求せしめよと請願を爲せり

英蘭銀行 金塊買入れ

【ロンドン三日發電通】英蘭銀行は三日金塊百二十三萬四千七十八磅を買入れた

我代表の主張を 米代表が反對

軍縮會議海軍委員會

【ジュネーヴ三日發電通】本日再開した軍縮會議海軍委員會に於てアメリカ代表スワンソン氏は日本が提案したワシントン及びロンドン兩條約に規定された海軍力の比率を改正すべしと暗示した點に答へて條約に定められた海軍力の比率は維持されねばならぬと力說し、更に六百噸以下の艦船を制限外艦船とすべしとする日本の主張に反對して左の如く述べた

若し制限外艦船の噸數を六百噸以下とすればアメリカ代表者は『海軍力の著しい差の存續が維持されれば或國は防禦の目的で[illegible]艦船の保持を許さるべきである』との日本の說明に鑑み日本が六百噸の水雷艇を無制限に建造し得るであらうことを恐れる尚アメリカが近く海軍委員會に對し噸數比率の再考慮を要求してゐると確信する

議後に委員會は日本の反對あつたに拘らず制限外艦船の噸數及び備砲口徑の縮小に關する諸提案を妥協せしむる目的を以て日、英、米、佛、伊、露、ハンガリー、フィンランド、スエーデン、ブラジル、ルーマニア、ポーランドの代表を以て組織する小委員會を任命した

十九國委員會 十二日會合か

【ジュネーヴ三日發電通】十九國總會委員會は北滿の軍事的情勢に關し現地に代表者を有する列國或は支那調查團から即時公平なる報告を得んとする支那側の要求を審議す

野村中將 十日頃凱旋

【上海三日發電通】野村中將は傷病と恢復し[illegible]下足部らしの宮內步行練習中で數日中に退院し十日頃第三艦隊司令部を率ゐて出港に內地に凱旋することとなつた

局長會議

總督著任行事 打合せ

[illegible]總督の著任行事の局長會議は四日午前十時から總督府長官室に於て開催され小濱長官代理、府內各局長、堀田交通局總長、殖部[illegible]局長代理、中瀨臺北州知事、西澤市尹、增田郵遞長等出席來る十七日總督が臺北へ著任してからの行事始政記念日の事など打合せ總督の行事は電報にて在京の總督と打合せて最後の決定をなす筈である

小濱內務局長 あす錦水視察

小濱內務局長は五日午前九時二分臺北發[illegible]水の視察を行ひ同日午後七時廿六分臺北する矢野專賣局同行

ドイツ國會 即時解散か

【ベルリン三日發電通】ドイツ大統領ヒンデンブルグ元帥は既に新內閣首相フォン・パーペン氏に對し國會解散の權能を付與したものと諒解されて居り、從つて新內閣は三日の閣議に於いて或は國會の即時解散を正式に決定するに至るべしと見られて居る、而して斯く即時國會を解散せば新內閣は國會に於いて社會黨が提出する政府不信任投票が大多數にて通過し憂慮を喫するの苦境を切抜け得る譯である、隨て國會解散の場合總選擧は多分六月二十六日に行はるることとなるべく農作物收穫期につき合ふことを避ける爲めにはなるべく早い期日に行はるることを一般に希望して居る

佛內閣成立

【パリ四日發電通】急進社會黨エリオー氏を首班とするフランス新內閣は左の如く成立公表された

首相兼外相	エリオー
法相	ルノール
陸相	ボンクール
藏相	マルタン
豫算相	パルマード
海相	レーグ
航空相	パンルーヴエ
內相	ショータン
勞働相	ダラディ
植民相	サロー

【パリ四日發聯合】急進社會黨首領エリオー氏に豫定の如く後繼內閣組織の大命下り氏は直に左中派內閣を組織し三日深更閣員顏觸れを左の如く公表した

首相兼外相	エリオー
陸相	ボンクール
海相	レーグ
空相	パンルーヴエ
藏相	マルタン
法相	ルノール
豫算相	パルマード
教育相	モンジー
植民相	サロー

その日その日

○滿洲內閣の施政方針は、國民が誰も聽かうとしてゐたところ—

○ソレが齋藤外相の分を合せてたつた二十分の朗讀演說、軍部と政界淨化のお題目が幾分殘つてゐる程度

○正直の所は組閣々々で未だ政策も施政方針も本當に確立してゐない、ムリもなからう

○加藤政友總裁の第一矢ではないか、齋藤內閣は綱紀の肅正について[illegible]

○てドレだけの確信をもつか[illegible]財政事情にあやつられ乍ら『斷然肅正斷』を打つたのでは、國民は皆横を向いて了ふだらう

○一般と特別の兩會計で公債發行額は五億三千萬圓、でも[illegible]相は相變らず樂觀して日本はまだまだ楽だとある

○荒木陸相の陳述さもつて軍現役[illegible]の口をふ上院が沈默したのは其の手腕を見んがため

○滿洲の再就は滿洲の樂土化に取つて第一の難、且つ殘忍にして肅正に入竄の難だ

○これが結論を[illegible]者は獨り滿洲國家のみではあるまい

○齋藤の官界安定は定石とは言へ新總督も推挽を示し現內閣も獨力說者、之で前總督も中心[illegible]組織を新たにしてウンと馬力を出すことだ

○統治上の懸案は山ほどある、官界を[illegible]

高雄だけは 超然的態度

官界異動阻止運動に

【高雄電話】總督の假期制問題や官界異動阻止運動の爲臺北市を始め各都市に於て或は市民大會を開き或は請願電報を發する等活躍してゐる折柄、高雄商工會は其れ等の騷ぎをよそに見て運動に手を染めず、超然たる態度を持してゐるが、之につき商工會幹部某氏は個人として『商工會としてはかかる問題に觸るべきものでない』と多くを語らなかつたが運動するにしても今に於ては立ち後れの感があるので高雄商工會としては超然說をとるものと見られてゐる

受渡延期問題

實行を延期

糖業聯合協議會

【東京三日發電通】三日糖業聯合會協議會は懸案中の五月渡糖九萬ピクルの受渡延期問題に關し協議の結果時期を定めて延期して實行困難の場合もあり、又適當な時期に至れば結糖の需要が增加することもあるので時期を定めず一時實行を延期することとなつたが、糖價の需要關係を考慮し原料糖聯合實際に際して實行を按配して受渡しを行ふことになる模樣である

內海知事視察

【新竹電話】內海新竹州知事、李勸業課長、石渡技師、伊藤新竹郡守等は三日關西からの蜀黍來莊視察を視察した

深川遞信部長五日 から東部巡視

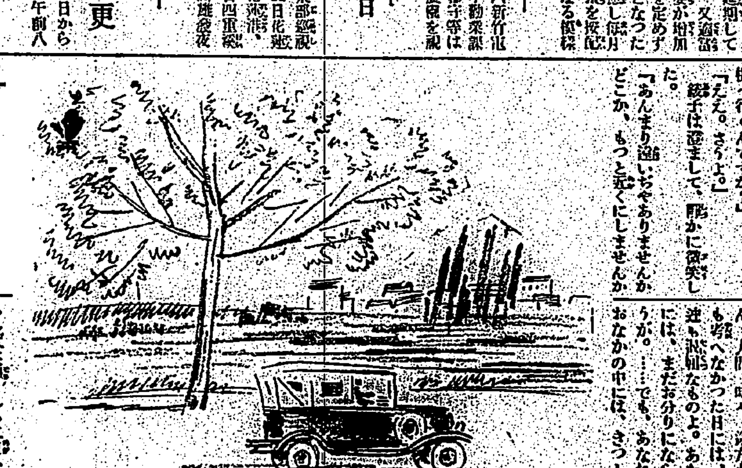
深川遞信部長は五日より東部巡視を爲すことに決定したが五日花蓮港、六日タカン、七日花蓮港、八日玉里、九日臺東、十日四重溪、十一日午後八時三十六分高雄發夜行にて歸北する筈である

英國領事館 執務時間變更

在淡水英國領事館は六月一日から九月三十日まで執務時間を午前八時より正午までに變更した

無絃琴

四日朝さつそく敬禮にさよならをして佐世保へ臨つた海軍機三臺は、各機とも六人づつの乘組員を乘せ重い下駄を穿いて總々七百餘海里を翔破、その鮮かな飛行振りを見たもの何れも感嘆▲三日など天候の惡性が頗る惡かつたのに午後四時到着といふ豫定が一分も違はず正四時に著水、その著水振りなんかも無雜作なもの、陸上勤務員が『どうだつた、難航だつたらう』ときくと『ナニ大したことはなかつたよ』と、ゆつたりしたもの▲三日の午後西澤臺北市尹が自動車を基隆へ飛ばしに乘り落けた、何事かときくと海軍機の歡迎とある『か誰は……』と聲を吞めて『自慢ではないが未だ飛行艇なるものを見たことがないのでね……』▲技術二年が臺灣へ渡した事業は何といつても臺南大圳である、同君は他界してもあの事業は永遠に殘るわけだ同君は明治二十五年に東京帝大を卒業し出しとして官吏生活に入り、島根、茨城、愛知各縣の視學官を勤め後に愛知縣の內務課長になつた▲それから臺灣へ轉じて臺中廳



火の鳥

前田晁作
橋本邦助畫

ドライヴ（三）　(109)

何が何やら分らぬ所に招かれ[illegible]で、安田は綾子の自動車に運ばれねばならなくなつた。

「どこにしませう？」と、綾子が訊いた。

「さあ？……どこつて、僕には……へやうもありませんか……」

「ぢや、やつぱり、いいわ、箱根で。」

運轉手に綾子がいふと、自動車は走り出した。

「箱根？」と、安田は驚いて「箱根へ行くんですか？」

「ええ。さうよ。」

綾子は澄まして、[illegible]た。

「あんまり遠いぢやありませんか。どこか、もつと近くにしませんか？」

「ぢや、どこ？」

「さあ？……どこと言つて、なんだけれども……」

「別に、ここつて所がなければ、箱根でいいことにしませうよ。けふは、このお天氣でせう、東京の郊外なんか、どこだつてお花見の人で一ぱいよ。そんな所へ行つたつてしやうがないぢやないの。」

「それもさうですけれど……」

「一たい、日本人つて、[illegible]きつた旅をしたがらないのね。パリの人たちなんか、日曜日にはみんな翼が生えたやうに方々に飛び出すわよ。ドライヴするにしても、ずいぶん遠つぱしりをして、ずゐぶん田舍のはうまで行くわよ。それも大抵は家族づれで、一家仲よく出かけるの。中には親爺さんが自分で運轉して行くのもあれば、又、たまには、息子やおかみさんが運轉して行くのもあるわ。さういへば、安田さん、わたし、これでも運轉手の免狀を持つてるのよ。勿論パリのだけれど。こつちへ來るまでは自動車をも持つてゐたの。今度來るのに、賣つぱらつて來たのにしてしまつたけども。……お金が出來たら、また買ふわよ。さうしたら……」

「あれば空想もあるに違ひない。」

「それは勿論ありますさ、けれども、理想つてものがありますよ。」

「どんな？」

「實現の可能性といふ……」

「ぢや、あなたは、さつきのわたしの空想には可能性がないつていふの？」

「ありませんな。」

「どうして？」

「だつて、あなたの話はパリの旅でせう。僕、パリに行きませんもの。」

「どうして？」

「どうしてつたつて、行けないぢやありませんか。お金がありませんもの。」

「ぢや、行きたい希望もありませんの？」

「それは、無い事もありませんが……」

「そら御覽なさい。あなたの說は自家撞著だ。實現の可能性があるかどうか分らない希望を持つてる……」

綾子は、面白さうに笑ひながらぐい〳〵安田の膝を揺ぶつた。

自動車はいつか廣い坦々とした京濱國道をまつしぐらに走つてゐた。

「ばかね！」

思はず安田は、あまりに馬鹿げた綾子の言葉に斯う呟きながら彼女のぐいと押すやうにして來た腕から身體を引いた。

「ほんと……ずゐぶん馬鹿げた空想なのよ」と、綾子は、さも快さげに笑つて「だけれど、安田さん。人間、時々、途方もない事でも考へなかつた日には、人生つて迚も退屈なものよ。あなたなんかには、まだお分りにならないでせうか。……でも、あなただつて、おなかの中には、きつと、希望も……」

ら、今度はあなたを乘せて、うんと、うんとスピードを出して、どこか、遠くの世界の果てまでドライヴしませう。きつと愉快よ。」

公社債諸株式賣買
長期短期
清算取引
大株一般取引員
松井輝三商店
大阪市北濱一丁目

頭痛・齒痛に
田邊の調劑
トランシン

胃腸病新藥
カーボニン
專賣特許
消化作用を調整して醱酵・下痢を制止し酒・煙草の過飲による不快感を迅速に消散快復せしむ
見本文獻贈呈
和光堂
CARBONIN

中學講座

ランラン ポマード

安全 排虫率 何より役る
マクニン錠
日本はマクニンデー
お子達には甘い菓子
マクニンゼリ

飛行艇三機けさ離水
歸還飛行の途につく
直線コースをとつて

【佐世保電話】佐世保、臺灣間内臺飛行演習の飛行艇三機は豫定通り四日未明決行された、午前四時半頃東の水平線が茜色に染まる頃三機の搭乘員は早くもクルーへ到着、指揮官勝田大尉の天候上の注意と飛行上の訓示を受けて五時一同機上の人となる、五時十分朝霧の靜けさを破つて試運轉が初つたと見る間もなく指揮機四四號先づ滑走を初め補盛瀬附近で離水、次いで四六號、二號とも滑走には幾分手間取つたが最後の四五號機はエンヂンの調子が悪かつたもので更めて遙か港外まで滑走したが飛揚出來ず一時停止、漸く五時四十分に至り社寮島裏から離水するを得た、此間二僚機は低空飛行をなしつゝ四五號の離水したのを見屆けるや三機翼を並べ小型モーターボートに見送られて港外まで出で密雲深く閉ぢ込めた北東方へその姿を沒し去つた、同三機は直線コースをとつて佐世保へ歸還すると

攻撃機、鹿屋を出發
けふ途中各地とも晴天

【鹿兒島四日發電通】三日午後四時十分鹿屋飛行場を飛來し出發準備中の三代大尉指揮の大村飛行隊十三式攻撃機三機は四日午前五時離陸佐多岬沖に姿を沒したが九時十分沖繩〇〇島に到着十時三十五分同島發の豫定であつた、同石垣島には午後二時頃着二時間後臺北に向ひ臺北練兵場着は午後四時（内地時間五時）の豫定である、途中各地とも晴天であると

佐世保機
潮底で燃料を補給

【基隆電話】四日大阪基隆を出發した第二飛行艇隊は午前十時半頃潮底燃料補給の上同十一時四十分同地發佐世保に向つた同基隆へ入前からつたが、同臺北へ赴く第二飛行隊は午後五時頃臺北着の豫定であると

臺灣艦軍の參列者
樂天に安着

學天で開催されるべき帝國在郷軍人大會へ出席の爲め渡滿の途につ いた臺灣在住在郷軍人參列者一同は三日無事奉天驛著の旨入電があつた

御成町に町道場開設
加藤國武氏が

武徳會及總督府警察官練習所、北一中、北二師などの柔道教師として多年本島の柔道界に貢獻してゐる故士加藤國武氏は從來臺北に未だ町道場無きを遺憾とし武道振興を計り一般武道愛好者の爲めに一般太島人子弟にも廣く解へて北方面の指導を計畫中の所會長北州知事其他官民有力者二百數十名の賛助を得て御成町五丁目九番地の官有地に道場建設に着手本年二月以來工事中であつたが、漸く竣成し五日その道場開きをなすこととなつた、右道場は工費一萬圓を要せるもので道場としては堂々たる建築である、同道場及附近の空間は切磋場として使用し内臺人家庭の子女を展開することとなり、此方面には法學士佐藤鑑久氏が主事として擔當することとなつて居り目下幼稚園設置許可の手續き中である、同道場落成式には平塚長官の代理後長官の臨席を乞うて行ふこととなつてゐる

故白川大將の告別式に臨む植田師團長
（寫眞は上海兵站病院玄關、松葉杖をついた人が植田師團長）

臺北警官練習所生
自用の劍で自殺
臺北醫院に運び込んだが絶命

臺北市老松町警官練習所第一班の練習生巡査佐賀縣山口美夫(二三)は四日いつもの如く朝食を採り人員點呼に整列して後一寸部屋に歸つて來ると云つて列をはづしたまま數分を經ても姿を見せないので不審を抱いて探したところ七時十分自用の劍で咽喉部を突き自分の部屋の床の上に血にまみれて打伏せになつてゐた、練習所では七時二十分直に臺北醫院外科に運び應急手當を施したが效なく八時十五分遂に絶命した、右につき直接治療の任にあたつた

宮本醫官 語は次の如く語つてゐた

治療室に來た時は既に虫の息でした、自用の劍でやつた相ですが前頸部縱走約二糎の多開創で氣管を切斷し多量の出血が口腔及び鼻腔にありました、直ちに最善の應急手當をしたのですが脈搏少なく、呼吸困難で四肢は痙攣を示し、腦氣腫を起してゐるので既にどうする事も出來ませんでした

神經衰弱らしい
鈴木練習所教官談

同練習所の鈴木教官は次の様に語つてゐた

山口は體格もしつかりしてゐるし性質もおとなしくていい青年でしたが惜しい事をしました、少し神經衰弱氣味だと云ふ事はきいてゐましたが原因がさつぱりわかりません、今朝もいつもの樣に朝食を終へて整列してゐましたが、それに今桑座でやつてゐる演劇の觀劇希望者を先日募集したのですが、それにも希望のサインをしてあつたことなどから考へると、急に決行するに至つたものらしく思はれます、同室のものにもいろいろたづねて見ましたが自殺する樣な樣子は少しも見えなかつた相です、四五日前終つた前期の試驗の成績が惡くて、それを氣にしてゐたのではないかといひますからしらべて見ましたが、別に惡い成績でもない樣です、本人は生來內氣で同窓にも、俺は氣が弱いから將來警察官として立つ事は無理だからと洩らしてゐたといふ樣な事もありました、

本人の家庭では內緣の妻君が姙娠中だ相で、その人達間題を氣に病んでゐたともききましたが或はそんな事にも原因があつたのでないでせうか、遺書らしいものも何等見當りませんが、何かの原因で神經衰弱が急に昂じたものでせう

香港出張中に免職となる
僞名刺を振り廻はして

文教局社會課內社會事業總督府囑託なりし勝矢某は在職中、總督府囑託でないにも拘らず、當時の職名を印刷した名刺を振り廻して家族を食ひながら先頃海外の社會事業關係の大會へ出席すべく香港に赴いた際同事館で又復右の僞名刺を行使したる事が發覺、洋行の途中で免職となつた

デイトリツヒに
脅迫狀
金を出さねば愛兒を誘拐

【ロサンゼルス三日發本社特電】三日午後ハリウツドの名映畫女優デイトリツヒに一萬弗を出さねば愛兒マリアを誘拐すると脅かす文句の脅迫狀を送つたものあり、リンドバーグ第二世事件の直後とてハリウツドに大センセイションを捲き起してゐる、警察では直に大活動を開始し、當のデイトリツヒはスタンバークと共にいそぎ護衛の手配を要求中である

臺北三田會例會

慶應義塾大學出身の本島人が組織して居る臺北三田會は四日午後六時より（以下不明）

―「この世が嫌になつた」―と
煉油を嚥んで自殺
痴情關係の刄傷までやり
芝居がかりであの世へ旅立

臺北市下奎府町五四番地人力車夫蘇成（四）は三月午後三時頃自宅家人の前に於いて世の中が嫌になつたから自殺するのだ〻絶叫して矢庭に煉油を多量嚥下人一同が大騷ぎしてから漸く醫師の手當を求めたが時既に遅く午後七時頃死亡した、北署より直ちに係官が臨檢に赴いたが蘇は先月痴情關係で他人と切り合ひをやつた事もありそれを氣にしてかね〻樣に自殺したい旨を云ひ廻つて家人を困らせて來たものでその日もかねてからの狂言かと家人が油斷してゐたら本當の自殺を決行したものであると

帝都の爆音狂時代
小僧さん設計の大砲
點火の際に爆發
近所のトタン屋根を打抜く

【東京四日發本社特電】五月十五日の不祥事件以來、小學生や青年間に大きな爆音をたてて近隣の人達をビツクリさせて喜ぶといふ所謂爆音時代を現出し、近隣のものや警察の神經を尖らせ、これが爲め市內の小學校あたりでは兒童に訓示するといふ騷ぎであるが、この爆音時代の影響を受けた一人市外淀橋町中山質店の小僧廣松（一七）は始をかけに淀橋町で見取り分で設計した藥莢砲の大砲製の部品を新宿の玩具商から二十四個を註文して出來上つて來るや花火用火藥を買ひ集めてこの大砲形の筒につめ込んで深夜ブツ放し、近所の人達がビツクリするのを見て喜んでゐたが、そのうちに助手をやつてゐた板屋の小僧正ぺ（一七）が點火の際誤つて爆發し右手に二週間の負傷をした上近所のトタン屋根を打ち抜いた騷ぎを引起し署で聞き込み二人の小僧は同署で大砲玉を喰つた上大砲は取上げられてしまつた

一日三萬餘貫の
ゴミを燒く
大龍峒、大安、萬華に
燒却爐を新設して

臺北市役所では市內の衞生保健のため本年度の新事業として所芥燒却爐を新設することとなり、これが費用を起債によることとし、府から十萬六千圓の起債認可申請中であつたが、今回認可となつたので西(?)の大龍峒、川端町及び二日午後古田候補地を調査の結果

候補地

を選んで新設が決定した、この燒却爐新設地は市內三ケ所

水月食堂宴會場を新設

榮町四丁目水月菓子店喫茶部では今回二階全部を改造し一大カフエー食堂兼宴會場を新設した、六十餘名を容れる大規模なモダン設備をなし照明にはダイヤライトの點火等々最新型の設備、女給も十數名如才なくサービスしてゐると

天氣概況（四日）

島內は風弱く臺東に於て雨其他の地は曇りとなつて居ります

▲天氣豫報（五日）
第一區 南乃至東の風弱く曇後晴れ
第二區
第三區
臺北地方 南東の風弱く曇り後晴れ

各地氣溫（三日）

地名	最高	最低
恆春	二八・一	二五・〇
臺東	二九・四	二二・〇
花蓮港	二七・三	二三・〇
澎湖	二八・六	二三・七
臺南	二八・八	二四・九
臺中	二八・三	二四・三
新竹	三一・三	二二・六
臺北	三一・九	二二・七
宜蘭	二六・七	二二・七
基隆	二六・四	二二・五
臺中(?)	二三・四	二二・四
臺北	二八・四	二二・五

商況（四日）

米況

正米市況（前場）
▲一期在來米 期米(?) 蓬萊(?) 七月五日限
七月・十日限 七一 不中

▲三期九陪米 一〇 不中

大阪期米

▲前場
節	寄	中	先
一	二一・七〇	二一・〇〇	二一・一六
二	二一・七五	二一・〇一	二一・〇四
三	二一・七五	二一・〇〇	二一・〇六
四	二一・七九	二一・〇九	二一・〇六
五	二一・七四	二一・〇一	二一・〇七

政府の第三回買拂（五十萬石）をけふの米穀委員會に付議するので之を氣構へ期米は寄付下放れて漸高く二三圓四〇錢と氣丈に打止む、當市場は全島天候回復に氣配弱く中限出來不申、先限七圓一〇錢と前日より二十安に打止む、南部蓬萊地は十日物高雄渡七圓三〇錢から三五錢、十五日物七圓二〇錢、二十日物七圓一〇錢から一五錢、六月一杯渡七圓一〇錢、七月積中部蓬萊基隆渡四一〇錢、北部在七圓丁度、後場期米閑盛に氣配シツカリ、中限七圓四〇錢三九錢、先限七圓一三錢、一四錢明年ら頭上昇勝に伸び悩し

家庭不和で妻を
臺灣鎌で慘殺
返す刄で自分の頸部を
中壢郡山中炭燒小屋の慘劇

【新竹電話】新竹州大溪郡龍潭庄三洽水四二四陳秋財(三〇)は內緣の妻陳氏妹(二七)とかねて間柄を缺いてゐたが三日午後九時頃中壢郡山中炭燒き小屋にて口論の末臺灣鎌を以て陳氏妹の頭頂後頭部等に斬り付け即死せしめた上自分も頸部を切り自殺を計つたが死にきれず同居中の林氏阿妹の屆け出に依り手當中である、中壢郡から友田警察課長以下急行し取調べ中の他取調べ中

ムシ齒豫防デー
臺北醫師會が宣傳に大童
晝は相談、無料診療
夜間は映畫を公開

第五回ムシ齒豫防デーは全國一齊に六月四日を期して施行される事となつたが、當日臺北市の齒科醫師會でも午前九時から乃木町醫家街行社で口腔衞生の相談診査無料診療を行ひ、更に一般婦女子にも解されるポスター五十餘枚、標語三十餘點を陳列し口腔衞生思想の普及につとめてゐる、十時頃から子供連れの婦人達がひつきりなしに押し寄せ松田會長他三十三名の會員醫師連でんてこ舞と言ふ盛況であつた、尚今夕午後七時から同館行社前庭に於てムシ齒其他一般衞生に關する面白い活動寫眞の映寫を行ふ事となつてゐる（寫眞は齒の無料診療）

子供のムシ齒に
診療所新設が急務
大橋臺北醫院齒科醫長の談

今日は第五回のムシ齒豫防デーであるが、今年は特に「學校齒科醫令」公布後の最初のムシ齒豫防デーに相當するので臺北醫院大橋齒科長は此の機會に主として

學校齒科 衞生につき

左の如く語つた

昨今は豫防醫學の趨勢が非常大きな力を以て個人の健康のみでなく國民全體の健康を增進することに努めて居ります、即ち昭和五年度文部省體育課の調査によりますと小、中學校並に師範學校等に診療所を有する學校が千四百八十二件でこのうち齒科は第二位の三百四十五件あり之等學校診療所は年々二ケ年の間に二倍近くに增加してゐます之は衞生行政の當局が「健康增進のためには治療よりも

豫防の方 が遙かに合理的である」といふことに注目して來た結果であり更にこの事は昨年學校齒科醫令の發布となつたことと思ひます、從來は齒醫者にかかるといふことは自覺的症狀が明白になつた場合その病者に痛へられずして驅せつけるか又は學校に於ける兒童の身體檢查の結果學校から家庭に報告されたために醫師に診て貰ふといふ有樣です、併し前者の場合は治療が相當困難であり後者の場合も實際には學校から家庭に勸告注意する程度に止ることが多い樣です、殊に

無產階級 の子弟を收容するものが多く包含してゐる小學校では歯史であります、斯くて純眞なる學童を內體的に精神的に蝕む疾患を放置することは不可能で是非とも豫防醫學の立場から齒醫と學校醫と齒科醫とが協力して學校診療所新設に努めねばなりません、この事が實現して始めて早期の手當をなし豫防的見地から學校衞生の目的を達し得るものであります、我々專門領域の齒科的方面は豫防、治療衞生教育の何れについても

訓練的に 出來るといふことは他の科に比して顯著であります、齒牙の清掃訓練、咀嚼訓練にしても獨立性がある樣に思はれます、最後に我が臺灣に於ても學童生徒の身につく様な何等かの方法を以つて學校診療所が實現することを衷心から翹望して止まない次第です

全島に通牒
定時厲行ご時間尊重
時の記念日を前に文教局から

來る十日は時の記念日に當るが文教局では、從來形式的行事に流れ易く効少きに鑑み今年は特に時の記念日を有意義ならしむべく定時厲行及び時間尊重を徹底せしむべく全島的に各官廳學校等へ通牒を發したが、臺北州教育課でも時間尊重に關するポスター及び金言標語集一萬枚を作製し州下各官衙公署、學校、圖書館、教化團體、市日新町兒童館に於て、佐伯館立七十五周年記念祝賀會を兼ね、恭りて……事例會を開催する事になつて居る

とし大龍峒、大安十二甲、萬華の淡水河畔に決定、既に燒却爐に要する材料の註文を發したからこれが到着次第工事に着手し、遲くも來る八月末頃までには竣功の豫定でこの塵芥燒却爐の新設は本島としては全く初めての試みであるが衞生上からみて自然消滅の方式は本島の現狀からみて放任して置くべきものでないので上級官廳を說き大金を投じて、臺北市內の一日の塵芥總量は三萬五千貫といふ

大量で あるが、このうち六分の一を燒き他は低地の埋立に利用してゐるが、何分にも惡い時には鼠の發生が甚だしく衞生上からみて放任して置くべきものでないので上級官廳を說き大金を投じて起債の認可をなしてもらつたもので燒却爐には他の燃料を要せぬもので不燃燒物を除去した灰の利用及び其の際の利用等についても夫々研究されてゐる

陸相署名の
感謝狀を發送
近く陸軍省から
救護金品寄贈者に

【東京四日發本社特電】滿洲、上海事件に國民が示した愛國心の發露莫大なる救護金品を贈つて出征將士を激勵すると共に後顧の憂ひ無からしめた好意に感激した陸軍省では心からの謝意を表することとなり荒木陸相署名の感謝狀を贈呈して發送する計畫をたててその宛名記載を知識係級職員縣所に依頼したが百萬部にのぼると

猥褻致傷事件
公判
檢察官から懲役六年求刑

四月の十六、七日頃當年七つになる幼女に戲れ、〇〇を感染せしめた住所不定、坂〇〇(?)〇〇の猥褻致傷事件公判は四日午前十時、堀北地方法院合議部法廷で開廷、被告は低警なから一々犯罪事實を認めたが裁判長の「何うしてそんなつまらない事をしたか」の問ひには流石に答へず、松岡檢察官が

「自陸觀念の發達しない幼女に對し斯くの如き行爲を敢てする者は嚴罰に處すべし」

とし懲役六年を求刑するや被告はワツと許りに泣き出した

三谷辯護士は

「猥褻罪は十三歲未滿の者に對する者で、それ以內に於ては年齡の如何を問はぬのに檢察官の直接云々は不當であるのみならず更に斯くの如き事件は本島では往々ある事柄で大した問題ではなく、凡被告は前科もないからとて敷檢察官の求刑を重きに過ぎるものとし裁判長の寬大なる判決を希望して休廷した判決は來る十一日

カフエー永樂で
コンサート

カフエー永樂では新しい試みとして今四日夜同カフエーでバーロホンレコードのコンサートを催しお客へサービスを爲すと

株況

東京期米

▲前場
限	寄	引
一	二三・九四	二三・五四
二	二三・九九	二三・五五
三	二四・〇〇	二三・六〇
四	二四・〇〇	二三・六八

▲後場
限	寄	引
一	二三・七〇	二三・四六
二	二三・七六	二三・九〇
三	二三・七六	二三・〇四
四	二三・六八	二三・〇二

神戸期米

▲前場
限	寄	引
一	二三・八五	二三・七
二	二三・八八	二三・〇一
三	二三・八八	二三・〇〇
四	二三・八八	二三・〇二
五	二三・九〇	二三・二

▲後場
限	寄	引
一	二三・七一	二三・四
二	二三・八一	二三・〇五
三	二三・八一	二三・〇五
四	二三・六六	二三・〇九

東京國債

甲號五分利、特別五分利、第一四分利、第二四分利、二十八年勸業、公債、新公債 [illegible]

八星東京賣出所　時計　眼鏡　レコード　精工堂

月やく　りん病（以下小字 [illegible]）

酒も自轉車も必ず止め 世界一の養法 會葬御禮 川野重美 青木清澄 峰英離 同

優秀廉價 河合ピアノオルガン 臺北市本町二丁目 河合樂器出張所

何んな皮膚病にも斷然有效なる 皮膚病新良劑 泰皮 TAIPI SKIN REMEDY MANUFACTURED BY NIHARA & TF 各藥店にあり 發賣元 臺北京町藥局

殘月譜（196）

志乃田廸司作　清水三重三畫

門（二）

常盤橋御門前の往來を抜けて、漸く、大手向ひ、濠に出て來たのは、須崎吉次である。

飾の頭に、すつかり面窶れが濃くなつたが、かはいゝ子には飾をさせろ、だ、すつきりとした所も出て來た。

が、何しろ、田舍々々した所は隱れない目に、一寸手を額に翳して、きよろきよろ眼を顫くして見て居るのは龍の口の嚴めしい門である。

つかく\/つ、と寄つて行かう、としたが、今一度、隱れて見た。

知らず知らず心に嬉しさの笑みが湧く。

「ふゝ、此處に生みの父が居られるのぢや、そして、明日から、いえ、今日から、わしは此の御門の中へ入つたり、出たり」

行つてしまふのが惜しいやうに、吉次は近づかない。

「やがて、御門から立派な武士が供を連れて出て行つた。

「あれく\/、何と云ふお武士らしいお武士、わしも今にあゝなるんだ、さうぢやく\/」

道端の石に腰を下ろして、頰杖突いて吉次は見物して居る。

と、一刻も早く實父にめぐり會ひたい心で一杯になつた。

で、袴を撫つて立ち上つた。衣紋もつくろつた。

「大岡越前之助どのの御子息か！」

と云つて、きつと門番は彩らしげに自分を見るに違ひない。

ああ、も少し着物の丈を伸ばしてくれゝばよかつた。兩刀の鞘のぬくひもかけてくれゝばよかつた。

つ、つつつ、と道路を突切り、御門番へ、足を運んで、吉次は、また、急に踵を返した。

胸が、どきく\/したからである。

それに、頭まで赫くなつてしまつた。

「姦々、お訪ねして、そんな事何になる！」

さうは、自分で、自分を叱つてはみるものの、さて、四五歩退がつた足が動かうともしないのだ。

「何か恥かしい」

臆腰で一杯の手を見た。衝能つた手、それから服裝を見た。あの御門、巨大な御門、それと何と、み下作らしい膝姿か。

「何だく\/」

と、つつけんどんに門番に怒鳴り返されてしまひはせぬか、とそんなことを吉次は氣を揉んだ。

それよりも、誰も門内から出て來ないことを祈つた。

もし萬一に、ひつと出て來た人が父であつたら、困るく\/、と吉次は額の巾で呟いた。

「困るく\/」して、目では泣きゝれる。

さう思つて、吉次は、そつと首を伸ばして門番の方を見た。もう一度、袴のひだを手でつけてもみた。

兩刀も、さし直した。

元氣を出して、襟をひもして、吉次は、つかく\/と門番所の方へ近寄つて行つた。

「お頼み申しまする」

かすれて、聲が立たなかつた。

これはいかぬ、と、咳払を抑へて、

「お頼み申します、おたのみー」

と聲を高くして叫んだ。

「どうれ」

と返事があつた時、誰かの足音がした。吉次が、そつと覗いて見ると、奥の方から若い男女の歩いて來るのが見えた。

チャップリン主演　街の灯（七）

中野八十八

接吻

「お花を下さい」

さういふ可愛らしい聲に呼び止められて、聲のした方を見ると、そこには十二三の可愛らしい女の子が立つて居た。

「有難う御座います」

チャーリーはバージニアに代つて花を渡して金を受け取りながら言つた。然し、その女の子が立ち去つてしまふと彼は少し腰を屈ませながら花の少しも賣れて居ない花籠に眼を落として言つた

「今日は、まだ花が少しも賣れて居ませんね」

「えゝ」

バージニアの聲へも淋しさうだつた

「僕が餘り話し込んで居たからいけないのかもしれない」

「いゝえそんなことありませんわ」

「兎に角、僕は暫らく何處かをうろついて來ませう。そして、この花がみんな賣れた頃にまたやつて來ますからね」

彼はさう言つて立ち上つた、そして昨夜覺えたばかりの「花賣娘」の曲を朗らかに口笛吹き鳴らしながら、何處へともなく足音を消して行つた……。

バージニアはその足音と口笛の音とが消えて行くのをいつまでもいつまでもなつかしさうに聞き入つて居た。然し、今はもう彼女は先刻までの様な寂しく悲しい彼女ではなかつた。足音と口笛の音とが全く聞えなくなつてしまふと、彼女は急に元氣を盛返して、いつもの様に朗かな聲で

「お花はいかゞで御座います？お花をお買ひ下さいませ！」

と言つて、道行く人に呼びかけた、そして、道行く人も、朗かさを取り返した彼女の聲を耳にすると、いつもの様にすべての人が立ちどまつた彼女の花を買つてくれた……。

そんな調子で、バージニアの花籠は瞬く間に空になつてしまつた。すると、またあの朗かな口笛の音と共に懐かしい足音が近づいて來る。バージニアの前へ來て止まつた。

「さあお迎へに來ましたよ」

その聲を聞くとバージニアは嬉しさうに立ち上つた、そして、チャーリーは彼女のために腕をかしながら、肩をならべて歩き出した。

「あなたが今吹いていらした唄ね、あれ、何ていふ唄ですの？」

歩き出すと間もなく、バージニアは今朝から急にチャーリーが口笛で吹き出した唄のことを訊いた

「花賣娘つていふんです。昨夜覺えたばかりの……」

「とつても好い唄ね」

「あなたも、さう思ふ？」

「えゝ、妾、大好き！」

「ぢや、もつと吹きませう」

そしてチャーリーは彼女のために、何度もく\/「花賣娘」の曲を吹いてやつた。が、そのうちに彼等はいつかバージニアの住居の階段の下まで來てしまつて居た、そして、チャーリーは

「ぢや、又明日ー！」

と、バージニアの手に接吻をして名殘惜しさうに歸つて行つた……（寫眞其七）

洋樂と和樂（臺北のみ）

【午後七時三十分より】

臺北女子高等學院生徒

今晩の此の放送は臺北女子高等學院の生徒たちが、學校で習得したものを放送する

先づ最初が洋樂の部で、洋樂は宮田とみ子さんが指揮してゐる。

一、ソプラノ獨唱

荒井猶子さんの獨唱で、最初がシューベルトの歌謠曲、次が伊太利の民謠「オー・ソレ・ミオ」で孰れも諸陽氏の譯詞でうたはれる

二、オルガン獨唱

最初の曲は獨逸ローマン派の巨匠ウエーバーの代表的歌劇「魔彈の射手」の中の旋律、演奏は吉川久良子さん

次が武谷富美子さんで、曲は佛蘭西の十九世紀の終りから二十世紀にかけての作曲家テオドール・デュボアの作品である

三、筝　曲「六段」

筝曲、新日本音樂の方は田中春江さんが指導してゐられる。此の六段は十挺のお琴が並んで演奏されるもので、演奏する子、福田百合子、平田安子、工藤郡子、森本楓、濱崎文江、水野タミ、若林貞西川和子、海野シヅ子の十人の方である

四、新日本音樂「ひばり」

唄は水野タミ、平田安子、濱崎文江の三人、高音部が西川和子、若林貞、工藤郡子、森本楓の四人で低音部は先生の田中春江さん

五、長　唄「末廣狩」

長唄は杵屋六多喜さんのお仕込みである。唄が長沼ヒサエ、濱崎文江、近藤千鶴子、福田百合子、止部君子、海野シヅ子、木原道子の七名、三味線が森岡和子、與村千登世、松尾翠、恩鶴英子の四人の方である

正調追分節（臺南のみ）

【午後七時三十分より】

唄　木村北洋

尺八　黒田旭山

前唄

浪は磯邊に寄せては返へすドウと沖は時化だよ船頭さん今夜一夜で話はつきぬ明日の船出を延ばしやんせ

本唄

泣いたとてどうせゆく人やらねばならぬせめて波風おだやかに

送り唄

磯の浜松眠むろとすれば來ては小浪が揺り返す

（寫眞は木村氏）

映畫物語レヴュー（臺北）

【午後八時四十分より】

潮田秀城

伴奏　細田管絃樂團

一、肉彈の道

亞米利加のミルウオーキーといふ町にまだ禁酒令が布かれない頃ゲルマニア銀行の會計部に働く勤勉實直なオーガスト・シリングといふ老人が、ふとした機會から妖婦と知り合ひになり取り返しのつかない悲劇を生んでゆくといふ物語りで名優エミール・ヤニングス氏の主演したもの

二、刺青龍之助

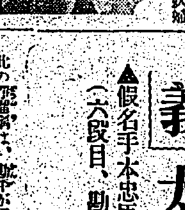
「大菩薩峠」の主人公机龍之助が盲目になつてからの物語りで、或る淋しい寺に女と話し合つてゐる時、突然宇都木兵馬に兄文之丞の仇として果し合ひを申込まれる場面

三、女給―小夜子の巻

齋藤利郎氏の原作、小夜子が東京に出てから、生活に追はれ遂に我が子のために僅か十六錢の玩具を或る百貨店で盗む悲劇的なその前後の物語

四、最後の中隊

一八〇六年普佛戰爭の末期に於て佛軍の前進を阻止せんとするプロシア兵がザールの河の南方にある風車小屋を占領して、バーク中隊長は始め總員十三名の決死の兵が遂に悲壯なる全滅となつて其の任務を死守した物語で、コンラッドファイトの名演で希有の映畫である（寫眞は潮田氏）



義太夫（臺北）

【午後八時十分より】

▲假名手本忠臣藏（六段目、勘平腹切の段）

淨瑠璃　渡　清玉

三味線　竹本勝玉

此の淨瑠璃は、勘平が軍用金の調達に惱んでゐるのを察し、女房のお輕が身賣して百兩を手に入れやうとして與市兵衛が祇園町に赴き、半金を得て歸るさ、山崎街道で定九郎の爲めに斬り殺されて金を奪はれる。そんな事とは知らず勘平は猪に出會ひ發砲すると、その彈丸が定九郎に中つたので係なく其の財布を手にして歸ると、我家では一文字屋が來てお輕を拉し去る。そこへ獵師共が與市兵衛の死體を擔ぎ込む、姑の感違ひから勘平が見殺しだと詰られてゐる所へ、郷右衛門と彌五郎が訪れて不忠呼ばはりをするので、遂に勘平は腹を切つて一切を自白すると其の身の潔白が明らかとなり、死して連判に加はるといふ悲壯な節である

講演（臺北）

【午後七時より】

▲齒齲豫防デーに際し齒に對する三三の注意

臺灣齒科醫師會副會長　小林　邦夫

六月四日が全國的に行はれる齒齲豫防デーである、此の日に因んで小林邦夫氏が、一般に閑却され勝ちな注意を講演される

臺灣音樂（臺南のみ）

【午後七時五十五分より】

▼崑　曲「義妖記」張天賜外七名

蛇仙が白蛇と結婚して後僧侶法海禪師に看破られてから、法海の法術によつて白蛇を雷峯塔に封禁したといふ故事をうたつたもの

コドモノ時間

【午後六時三十分より】

▲童話「祖國の少年」（臺北）

中山　侑

今晩童話を放送される中山氏は官園の放送者さんです、今日は齒齲豫防デーですからそれに因んだお話です、歐洲大戰當時伊太利の一少年が僅かトテモ丈夫であつたために、敵の飛行機から投下した爆火爆彈の導火線を切斷してトリーノ火藥庫の爆發を未前に防いで大將大手柄を立てたお話です

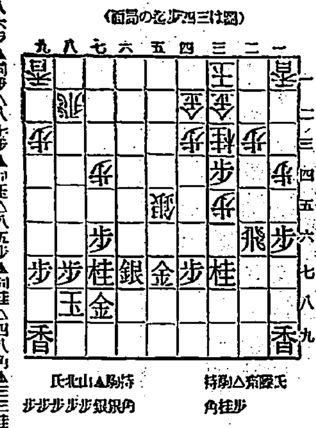
名家敗退將棋（六其）

（齋藤氏二回勝三人目）

平手△六段　齋藤銀次郎

先▲六段　山北孫三郎

（圖は三四歩迄の局面）



持駒△齋藤氏　歩桂角

持駒▲山北氏　歩歩歩歩歩銀桂角

△八六歩▲同歩△八七歩▲同玉△八五歩▲同桂△四八角▲三三桂成△同金ヌグ▲四九桂△五九角成▲七三角△八五飛▲七七桂

▲齋藤六段曰く　八六歩は一時間近く考へたが直ちに四八角では三三歩成で手負けとなる敵玉に迫つて應手を見た

▲山北六段曰く　八五同桂は棄てて置かれない桂を渡してはいけない形とはなつたが八五同歩では面白い四五桂は攻めやうとしては自然桂を渡す様になるを抱して敵の攻めを見ました

▲齋藤六段曰く　八五飛は同歩と取れば八六銀で絶對によろしい、此桂徒は餘程大きい苦である

▲大崎八段講評　後手八六歩と利かして五筋下に歩を作り四八角と打つたは強い先の味を残して好手である、先手四九桂は捨桂となるので惜しい受けてゐるか他に段ぎはない、次に七三角は手順を前後した、七七桂四九馬し三角と詰せて五三飛なれば四五桂と攻める方が優つてゐる

臺日謠

△吹けよ川風揺れよや柳そして聲が聴いて來よ　臺東　吐月

△ならば貴方に送つてあげよ蕊の初百合初戀り　臺北　あの字

△何の夏痩つらくはないよ様とうれしい共稼　臺北　熊山

△さうと散るのが日本の櫻合點したかや十九歯　臺北　古泉

○またも逃けない今期の日謠春は圖とよう言ふた　臺北　邦香

（評）傷ましい表現に味あり

追加

◇露ほども浮世を照らしやよもやしませぬテロ騷ぎ　如狂

來選、句數無制限、何れも投書し乞、宛名は本社内臺日謠係

新刊紹介

◇水彩新技法講座（北原義雄編）水彩は材料と技法講座で水彩畫の初心者に好適の講義錄、說明の懇切なるが目につく、眞野紀太郎、石川欽一郎、中西利雄、中澤弘光、其他の諸氏が材料、畫法に就て些細に說明してある（菊版白四十頁、定價一圓五〇錢△東京市牛込區矢來町三四アトリエ社發行）

臺日案內

料金　三行一回三圓　五行一回五圓　七行以上一行一圓

書　籍

●臺灣巡査看守試驗問題答案集　六年版定價一圓五十錢　臺北榮町新高堂書店

役所月報受驗案内　時間部　臺北市本町二　叶見書店

藥種商

無料試驗　カワウソの肝　臺北市東本願寺前　玄采堂本舖

ピタリとまる　わきが藥　ネオ・エルビン　一回五十錢

便所に不潔な所にエナモル　臺北市西門町

醫　院

X光線新設　内兒科　小林醫院　臺北大和町

藤井齒科醫院　鐵道ホテル裏通り

內地土產

臺北京町三ノ一　田中サンゴ店

寫　眞

醫療用X光線フイルム　同材料一般　臺北　西尾商店

カメラ交換賣買歡迎　臺北市京町　フタバ寫眞館

葬式寫眞　臺北市御成町一　大勉強　前田寫眞館

下宿屋

下宿　太陽館　臺北市木町三丁目

ラヂオ器械

大特價三十圓　ペントウドミゼット三球一式　本町四　中川ラヂオ店

樂　器

山葉オルガン　月賦販賣　臺北市新起町　日本樂器會社

旅　館

頂北投　新婚旅行に　北投

製靴商

靴は斷然國益靴　臺北市　巴商會

菓子商

アイスモナカ　新起町一　かどや總本店

アイスモナカ　新起町一丁目　大榮堂

飲料水

龍門サイダー　龍門製水會社

高等理髮

馬場理髮館　臺北本町

雜　件

冷西瓜　一皿拾錢にて注文に依り早速御届けします　臺北本町三　矢野果物店

特許　商標　弁理士　岸喜鑑

メガネ專門は和田　臺北本局前

日の丸蠅取紙　西門町

金魚賣出　京町

麻雀一組拾圓　文藝堂

活字大勉強　臺北市榮町

カベ塗料は庄司組　臺北老松公學校前

冷しビールと西瓜　西門市場

白蟻驅除豫防は　大阪白蟻研究所

虎　高石氏　陳列頒布　臺北市兒玉町

ヒコーキ材料　臺北市

日傘と洋傘專門店

御買物は毎日粗品進呈

新案　週轉塵芥箱

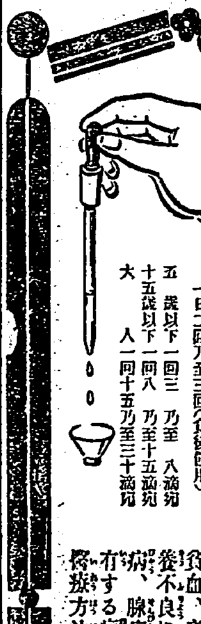
玄米精乳と牛乳

營業案内　活動寫眞は高島商會

パイオリン尺八　ハーモニカ

せきづゐ　神經痛・リウマチ

ゆびーゆびーと切傷、其外切傷腫物、火傷、痔疾等の大妙藥



藥學博士　河合龜太郎氏創製

みつわ・ヴイタミン

○濃厚肝油

本品のV・A濃度はロヴイボンド比色計の二〇〇乃至三〇〇青色單位（カール・プライス法）に相當す

日・英・米・佛專賣特許

醫學諸大家實驗推奬

化學工業博覽會金牌・進歩賞　東京博覽會優良國產賞牌　帝國發明協會優等賞受領

肝油の效能をヴイタミンAのみに歸すべからざるは論無き所、更に本品は普通の肝油と違つて、用量は十分の一、大人極大量でも一日の量僅に茶匙に輕く一杯にて充分、臭味少く、胃腸を勞せず、下痢を起さず、最も連續飲用に適して費用僅少、大衆的理想の滋養强壯料

即ち　用量は滴數による

一日二回乃至三回（食後飲用）

五歲以下　一回三乃至八滴宛

十五歲以下　一回八乃至十五滴宛

大人　一回十五乃至三十滴宛

文研・說明書進呈

內外特許の理想的滋養强壯料にして一般榮養不良、虛弱貧血、產前產後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、糖尿病、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者、慢性諸症の病弱者に對して、種々なる直接療法の傍ら、榮養補給を目的とするに最も適當なり。

用法用量其他詳細は添附說明書に記載

ミツワ石鹼本舖　丸見屋商店

定價　百瓦入　一壜　金一圓二十錢

新流行語

スローガン

突擊の時の喊聲のことですが、今では政黨又は社會運動では行動、意志力向を示す簡潔で力强い合言葉、商業上では商品又は店の標語、たとへば

「商の袋に一番よい仁丹商店」

「扶齒箇は仁丹時代」

原料は野菜と果實

イカリソース

獨特の葡萄酢を配す

資生堂石鹼

品質に香料に　高級石鹼としての使命を盡く

パミール

廣告は盲偶の近道なり

二升一ヅケ

日本盛

理想的の超！高級酒

二リットル詰　金四圓

一リットル詰　金二圓二十錢

漢文臺灣日日新報

本邦代表暗示海軍比率改正 美國代表極力反對 十二國代表組織調停委員會

三日壽府電。本日軍縮會議海軍委員會。美國代表。答日本暗示最近壽府倫敦兩條約。規定海軍力比率。合應改正之事。力說條約所定海軍力比率。不得不之維持。更反對六百噸以下艦船之制限外艦船。日本之主張。而言如左。若以制限外艦船數。爲六百噸以下。美國代表。鑑於日本「海軍力仍甚差異之事。如或維持。且許某國以防禦之目的。保持艦齡超過艦船」之辯明。惡日本六百噸水雷艇。得無制限建造。確信美國近對該軍委員會。要求噸數比率再考慮。最後委員會。不管日本反對。以妥協制限外艦船之噸數。及備砲口徑縮小所關諸提案之目的。任命日。英。美。德。法。俄。西班牙利。荷蘭。瑞典。武拉西爾。羅馬尼。波蘭各代表。組織調停委員會云。

英外相且與使臣 議招國際經濟會議

三日倫敦電。啼問外相。關國際經濟會議召集之件。既與駐英法意兩國大使協議。近且與駐英日本。比利時。瑞逸三國大使會商。但與向駐英俄國大使。協議與否。尚未決定云。

中國要求公平報告 十九國訂期審議

三日壽府電。十九國聯約委員會。關北滿軍事情勢。因中國要求現地有代表之國。或中國調查團。即時公平報告。訂來十二日會合。審議可否云。

杭州嘉興排日風潮 依然澎湃且恐惡化

三日上海電。據某方面。所接確實情報。杭州嘉興。排日氣分猶盛。學校排斥教科書。給業等。實行排日教育。最近商人乘停戰協定成立之機。多辦日貨。爲抗日會員發見。全部焚燬。其他各地方。不檢排日。形勢尚有惡化之傾云。

漢口水災加以匪害 農村疲弊經濟困憊

三日漢口電。昨年水害創痍未復。加以土匪跳梁。農村疲弊經濟界困難。破產續出。據漢口市政府調查。現在商店四百。及錢莊二百數十戶中。只有一成。得繼營業。省政府諸稅徵收不良。財政困難。近籌新稅補充云。

時之記念日 募集標語

臺北市役所。因來十日。值時之紀念日。爲宣傳起見。乃決定募集時之記念日標語。其要項如左。

一、標語內容。爲「時之尊重」意味要表現左記事項之一。
(一)集合迎送訪問等時間尊重(二)定時勵行(三)職業能率增進(四)冠婚葬祭其他習俗改善(五)社會道德發揮(六)其他生活改善
二、截止期日 六月八日
三、發表 六月十日(臺日紙上)
四、賞金 一等十圓一人、二等五圓二人、三等一圓五人
五、應募者須知 應募用紙爲官製葉書一葉一句應募者。居住臺北市者每一人。不得越過二句寄去名爲臺北市役所教育課社會教育係。應募者住所氏名明記在葉書表面
六、當選決定 囑適當者五名嚴選。

七年度實行豫算總額 十七億八千四十萬八千圓 一般收入均料相當增加

四日東京電。追加豫算。七年度實行豫算。總額十七億八千四十萬八千圓。比之不成立豫算。激增三億八千三百三十一萬三千圓。經常歲入。比金輸再禁止前。所按不成立豫算增加四千三百五十三萬圓。租稅。印紙收入。官營。及官有財產收入等。皆按收入相當增加。是爲大藏當局。財界前途觀者。又兌換券發行稅。只計上三個月分。雜收入之部。新設日銀納付金一項云。

臺南史料館 委託保管 內容充實

本年四月開館之臺南史料館。其後順次蒐集各種本島史料。內容益見充實。一面對市內其他。爲史料委託保管。日下對各方面勸誘。因此等關係。以後豫想有蒐集相當考古學資料。又同館五月中。觀覽者數。計三千四百六十名。係市內中等學校生徒及內地各府縣視察團之團體等。殊爲應接不暇。此後因入海水浴期。便途參觀者。豫想不乏其人云。

稻江米庫完成 懸案解決

臺灣米庫利川販賣購買組合。者番投下三千圓。改築大稻埕港町(大稻埕驛前)米庫。月之五日完成。聽組合員自由使用。由此多年懸案中之大稻埕米庫問題解決。利川料可期順調徵收也。

高橋藏相財政演說 歲入不足八千五百餘圓 準備以追加豫算填補

五日東京電。去三日在衆議院。於高橋藏相。演說財政內容如下。七年度歲出入總豫算。因衆議院解散不成立。決定照憲法。照前年度豫算施行。前內閣於此施行預算範圍內。編成實行豫算。計上不成立豫算之事項。其要緊急。而在施行豫算範圍內。得實行者。務爲計上於實行豫算。照此方針。所作七年度實行豫算總額。歲入十三億七千四百七十餘萬圓。歲出十四億六千五十餘萬圓。對除歲入不足八千五百八十餘萬圓。會準備以追加豫算歲入補填。其在施行豫算範圍內。實行不得之事項。決定以七年度追加豫算。提出議會。現內閣。亦認前內閣追加豫算計畫。爲緊急者。故此提出本會議云々。

麻袋降價 菜袋不許 使用機運未到

臺北州下新莊郡新莊街。七星郡北投。唭哩岸。海山郡板橋。宜蘭郡。宜蘭各地菜袋製造工場甚多。一年間製造能力可二百萬袋。各驛交一枚約二十錢。四月間因麻袋暍價。北販價格三十錢。而由各機關轉賣於借用者。一枚三十一錢五厘。臺灣一年間。如用四百萬枚。則須百萬圓以上。財源外溢。前月臺北州廳間同業組合。爲欲獎勵州下農家副業。會於役員會提議使用菜袋之事。然菜袋有草劍。不宜包米。且麻袋共販已除爲廿七錢。臺北米庫組合議與組合目二十八錢五厘。若他處賤售。則組合亦欲與共販交涉。使其降價。況麻袋舊者一枚六錢。菜袋舊者三錢而已。結局使用麻袋。一枚加貴四五錢而已。故移出米包裝用之麻袋。目下使用機運尚未到來云。

萬華煤煙防止續報 內臺人咸促進之

萬華煤煙防止問題。自日前本報揭載後。輿論沸騰。咸謂此事宜早實行。切不容緩。茲揭有識者意見二三如左。

欲先實行 以資促進 陳其春氏談

熱石炭價貴於生炭。然其實程。比較的加貴無多。可以以衛生狀態之良好。補之而有餘。余過岩田北署長時。曾云彼於防止煤煙時。常巡視人家。見各戶均牽改善。心爲之慰。而下依亦熱心從事矯正。乃多年懸案之社會問題。一舉解決之云々。一聆之下。痛感萬華方面。宜及早實施。惟望住民。理解贊成。南署當局。亦爲盡力。余欲先實行之。以爲促進之一助也。

要有理解 自發的爲之 倪炳煌氏談

煤煙防止。余最贊成。自前即已實行矣。惟年末與七月炊粿。燃燒生炭而已。稻江以保甲規約禁之。乃過渡時代之變通辦法。其可否不敢爲之妄斷。惟萬華一帶。細民部落居多。無如稻江之殷盛。經濟力因未可同日論。且南署管內々地人占大部分。又非保甲規約所能制裁之。故宜極力宣傳。俾家喻戶曉。一般若深知其日々不知不覺之間。受莫大之損害。信有自發的改革之一日。新竹州以南。皆不用石炭。燃燒柴草木炭。當地非不能毅然禁之。然細民痛苦。不可不慮。若能各斂其浮華冗費。各自理解。自發的爲之。實無以加此也。余爲衛生委員及保甲協會副會長關係上。當與官民協力圖之。

佐世保基隆間 水上飛行艇抵水 孤拔濱觀衆蝟集

內臺飛行演習佐世保。基隆間之水上飛艇抵水之三日。朝來天候陰霾。却無風雨。爲絕好飛行日。且值基隆神社祭典。午後起觀衆續到著水場之孤拔濱先。而第四十四號機之指揮機稍遲後。各現其機影於觀衆歡呼聲裡。三機遂自旭岡上空。保持約三百米高度。一周上空。第四十四號機。由第十八岸壁前抵水。次四十五、四十六赤掠警戒小蒸汽。小艇頭上抵水。蹴波于快樂園前渚上。並立機首。斯時爲四時。陸上勤務員。繫留作業完了。搭乘者一同。入偕行社。

舉盃乾盃 祝其健康

佐世保航空隊所屬飛行艇第四十四、四十五、四十六三機。繫留在快樂園前渚上。依地上勤務員之手。補油準備出發。指揮官勝川大尉以下十七名空中勇士。不脫飛行服。直入偕行社。及就設在屋外之卓間。歡迎者一同。舉葡萄酒杯。祝其健康。乾杯。將士乃各歸旅館。

三艇飛還 五時出發

佐世保航空隊所屬第四十四、四十五、四十六三飛行艇。四日午前四時半。檢點機關。同五時。由基隆離水。就歸航之途。

北港攻防 演習詳誌 觀戰者萬餘人

前報以北港郡警察課員爲中心。及在鄉軍人會。員得飛行聯隊行攻防演習。得飛行聯隊。臺南步兵第二聯隊。嘉義中學生應援。於六月二日午前七時半。至北港驛。乘臨時軍用列車十六輛。向水林出發。而第二大隊之分隊。及學生軍。由陸路進軍。雙方迎面接戰。即移入市街戰。上空有飛機偵察。與戰時無異。後即在北港驛前空地。乘分列式。有第二聯長州務課長列席。總兵數四百餘名。各種戰器。皆由第二聯隊借入。而學生軍。是夜宿營。北港俱樂部。翌日乘午前七時二十分之列車歸嘉。當日附近來港觀戰之人。數約萬餘。市況一時好轉。

內臺飛行大村機發鹿屋 午後四時頃到臺北

四日鹿兒島電。三代大尉。指揮大村飛行隊十三式攻擊機三機。三日午後四時十分。自原隊來鹿兒島縣鹿屋飛行場一泊。準備出發。四日午前五時。離陸飛入佐田岬海面。九時十時。到沖繩縣〇〇島。十時三十五分。且發該島。有無電來。又石垣島。午後二時頃到。一時間後。與臺灣行。其到臺北練兵場豫定午後四時(內地時間五時)。途中各地皆晴天云。

新營嘉義間 縱貫道路 修理後平坦

新營嘉義間縱貫道路。自砂石舖裝。完成以來。至今未見修理。往來貨物自動車。通過頻繁。坌破壞道路。同線路之乘合大同自動車會社長朱蒸賓氏。有鑑及此。自數月前。自備人夫五名。修繕該路。現極平坦。甚博好評云。

嘉義氷戰 和議告成 林氏調停有效

嘉義市大日本利川組合冰塊共同販賣。與北部三郡共同販賣之競爭問題。先是北部共販。要求劃嘉義共販區域新巷一部。不許。致新巷一部競爭。後兩方會合。碰商緩和。各各持強硬。終致破裂。自五月二十二日。開始正式競賣。于今十二日間。會社及仲賣人。虧損甚多。此番大日本臺北出所村副所長來嘉。與北部共販主腦者會見。意在求和。即由林本根氏出爲仲裁。將新巷一部。歸北部共販區域。而北部共販。支出一千圓與嘉義共販。爲利益金。如是嘉義地方之冰價。近日定能復舊云。

蓬萊米脫線的低廉 尤賤於外米在來米 天候背景買氣漸發

去三日朝來。高雄地方豪雨。蓬萊米登場遲延。該地米市人氣硬化。現物一袋八圓。六月二十日交付七圓二十錢。而臺北正米市場前場七圓三十二錢。此係北部米。若南部米格差低下二十錢。結局南部米七圓十二錢而已。比產地高雄猶賤八錢。以此價算之。百五十斤同六七十錢而已。目下白格種在來米。及暹羅米。欲窮米百五十斤袋猶須十一圓內外。蓬萊米反賤。蓋因上月來發會慣貨。買者失利。故悲觀人氣未除。然本月來期米遂日漸騰。三日後場。大阪官限最高二十二圓八十錢。中限二十三圓十八錢。中限比前月已起百丁。四日人氣仍強。當限十節二十二圓八十九錢賞於前日。政府擬救濟農村。前途尚有騰貴餘地。蓬萊米亦朝中限七圓三十四五錢。買派有天候及期米騰昂之背景。如此廉價乃絕好買場也云。

來十日時記念日 全島宣傳尊重時間 北州配金言美辭集

來六月十日時之記念日。乃始自千餘年前六月十日天智天皇。另置政務刷新綱紀肅正。藉漏刻即開始報時。學府文教局。例年于是日。通牒全島各官衙學校。各爲相當行事。喚起一般民衆尊重時間。然鑑于向來效果茲少。爰于本年之紀念日。俾一般勵行時間尊重。而臺北州教化聯合會亦爲強調此趣旨。企圖徹底。乃發行時間尊重宣傳標。及金言美辭集各一萬張。配付于州下各官公署學校。圖書館。教化團體。青年團體等。

新營公學校 兒童保護會成

新營郡新營公學校兒童保護者會。客月念八日。創立總會之際。爲時間關係上。評議員未得指名。延至二日。由校會長。推薦李瑞霖氏外四十七名。就中再選定林慶期、陳朝海、沈德氏、沈選青、沈海炎、陳生仙等六氏。爲常務評議員。三日下午。在同公學校。開第一回評議員會。互相討論研究。最後由各位自發的。寄附金二百餘圓。以爲該會基本財產。又同會顧問推薦沈嘛山、沈森其、押川貞藏三氏。而會計則推薦李瑞霖氏。幹事囑託該校教師吳新民外十一名。同校自數年來。每受中等學校試驗。皆無合

無斷開墾地被收去 飯田氏大綱若成 則東灣民何以爲活 社會政策重大問題

蘇澳郡東澳地方。此數年來。遭不景氣深刻。本年金甚。蓋皆無斷開墾之土地。悉被州當局回收。由州再拂下與團體事業有勢力者。細民雖欲賤爲耕作。須借用料。每甲須六七十圓。收穫不敷借料。失耕之人日多。且本年四月。交通局道路港灣課工事完了。而來習漁業。又極度不況。細民進退維谷。十餘戶。頻聞無米可炊。遂往花蓮港謀生者有之。學生缺學者有之。而飯田氏。目下惟於東澳附近海面埋斷。欲經營大網。此漁業若成功。則大影響于東澳之一帶營漁業。地方民聞之。全憂形於色云。

臺北醫院簡醫師 及小兒科看護婦長 被提出醫道違反告訴

臺北醫院小兒科主治醫簡及同小兒科看護婦長喜多居ノエ兩名。去一日午前中。被市內下奎府町二丁目九十二番地三井物產社員謝添宮氏。囑託辯護士。爲其代理人向臺北地方法院檢察局。提出告訴狀。查其內容。原告謝添宮之長女謝氏玉葉。七歲。五月九日入臺北醫院小兒科。受簡鏡秋主治醫治療。至同月二十日。病勢惡化。乃向看護婦長喜多居ノエ。請主治醫診察。然同女竝不喚主治醫。越二十一日午後三時。病勢急變。再向喜多居看護婦長。請主治醫診察。然歷半小時。竝不見簡醫師來診。謝不得已。親往小兒科醫室。率宿直醫師來診。然病症發作後。既經過二時間。遂無法可救死亡。關此。因有反於醫道。爲社會道德。希爲取調云々。

發見溺屍

去五月三十一日。在中壢街山座屋之桃園大圳幹線圳中。發見住所氏名年齡不詳之島人男子溺屍。郡當局即派員偕醫師檢視。察其他殺之嫌疑云。

臺南運河 再有少女投身

去三日午後一時。臺南運河九一棧房前。有一妙齡女子。投水自盡者。斯時行人甚多。急艘船爲之援救。然飲水後。一時昏迷不覺

船主組合 書記橫領

高雄一部漁業者所組織船主組合。最近書記有泉某有橫領組合金數千圓救濟之事。訴諸高雄署。有泉某去二日。被召喚。一面嚮爲提出諸帳簿。同人一兩日間被留置云。

詐取蔗農賞金 約五百圓 臨時雇被拘去

臺灣製糖株式會社臨時雇謝其財。於去二月中旬。密使海山郡板橋街番子園字浮洲人王赤雞。對同街番子園耕作者楊浴沂氏外五十餘名。藉言其財係糖分檢量主任。若贈分不良者處罰。良者懸賞。皆謝之櫃。所有受賞金全部。若贈謝時。則自今以後。決不處罰。耕作者懼其術中。果將所賞之金。全部歸謝。計前後詐取約五百餘圓。事露被郡刑事偵知。即拘入警察課。取調中云。

牛舍一棟焚失

嘉義郡大林庄溝背人張輝所有牛舍。去二日午後七時頃。突然發火。得庄民出救。同時四十分撲滅。一棟全燒。損失百圓。原因調查中。

毒殺案送院

新竹郡下六家庄九甲埔人林水鏡。素兇惡。且不孝其父。因與同庄人黃龍吉由共栽甘蔗問題挾怨。自前會攙下巴豆製成之藥糞於龍吉竈下水甕中。欲毒殺黃家之家眷十四名。被察覺。提出告訴。即時拘林。審問自供。去三十日。移送新竹支部法院究辦。

是々非々

板橋街板橋富人林某。於去月三十一日午後一時。言及現在同街江某之宅。何不設娛樂機關。余欲支出金一萬圓。以氏買收同街某々等之家屋。改築戲園。新時有李某者對日。先行其言而後從之。君若果實行。余每日恩掃除戲園。不取工賃。倘若不成。請君在板橋媽祖宮前。任余當衆時々行之。(留生大道上)

二北園口。隨同往徐代書處。作成契約。成否姑拭目待之。(如是我聞)

友人抽阿彌陀籤。而誤傳爲作菜子籤。被檢事。供出同犯二十餘名。眞乃大吹盛他犬吠者也。(一知者)

三峽去月二十七日。檢事宗者淫。於花柳病之傳播防止。非常有害。

部人住。臺北市下奎府町四之二十八。去三日上午。在永樂町及日新町方面。失去一屆。係與現洪殺一升所書者。上款署吾鳥。即鄉人之號。倘有拾得之人。乞爲賜還。情當佩感。(李學樵啓)

母屍不化無力重殮 梟首焚屍納金斗中 細民無力遷葬之悲慘談

臺南警南門外墓地。因當局將造道路。該地適當其衝。客月杪。該地域內之墳墓。已隨遷葬之期日來或發掘。或他遷者。日來或奔忙於工作。有市內清町二丁目某甲者。其母於四年前曆亡故。適葬於是。日前雇一土工。將往拾骸。開棺時。詎意屍殮而不化。某躊躇無策。如欲購棺重殮。而苦於無資。窮急之餘。竟將其母屍梟首。屍身則於現場焚化成灰。留其首。與諸灰骨。同納金斗中埋葬。歸從因良心之苛責。痛定思痛。不覺號呼大慟。自向成友間。辯白其爲環境之所迫。不獲已而出此。亦因一時之胡塗。幸罹百身莫贖之深重罪孽云々。聞者亦多諒之。是亦社會組織之缺憾歟。

圖書閱覽

嘉義市立圖書館。去五月中。入館閱覽人員。計二千八百三十八名。其中內地人男一千三百十九名。女四十三名。本島人男一千三百五十四名。女七十一名。而入館人員。每日平均九十五名。比前月中。每日增加十一名。被借出之圖書。平均二百二十八本。比前月中。增加三十五本云。

桃園

早稻近況

桃園郡下近海方面。受缺水及熱風之害。自然要失收。紅殼稻更甚。然近桃園方面者。則發育良好。現已纍々成穗。再十餘日便可陸續收穫云。

壽母葬況

桃園郡蘆竹庄新莊子徐永寬氏之祖母徐林氏好。本

彰化

生豚移出

彰化街。者番實行禁養豚一事。家畜戶麕。競先賣出。大者入居人之手。小者移養於區域外。不知凡幾。本月中彰化家畜市場消費外。尚剩多數。有力豚商。遂拾齊輸出于臺中方面。向來彰化地方消費皆由區域外供給。今後定見要文他方面之大供給云。

嘉義

愛鱗續聞

既報嘉義市白師彭。蔡文徽州氏。所組織蓬昭商會魚市場。出資者爲愛鱗組合員。及南北部魚菜者等。據所聞該事業甚然廣大。出資者向有州市協議員某會社長並某律師等。約二十名。合會南北部。而組成者。對魚業者之神經市營。每圓八錢。新組五錢。此番蓬昭商會成立。於市營市場。影響甚大云。

遷善會議

彰化遷善會。因基本薄弱會之創立。欲使鞏固。爰定六月六日。午前九時。開會於郡之會議室。竝來請在地紳商。懇爲援助。及預議云。

人事

▲桃園公學校生徒保護者會。四日下午二時。在該校開役員會。協議會則一部變更。及學校對父兄通告諸事。▲新竹州衛生課。訂六日上午十時。在州廳樓上。招集新竹醫院長。伊州下各地駐在公醫。囑託醫等。開結核病豫防法磋商會。▲豬口嘉義郡守。四日午前九時起。在新營公學校講堂。就蓬萊米栽培獎勵及嘉南大圳事業促進講演。▲本社屏東取次店。施宜氏繼妻。迎娶市及四月。竟罹一病不起。去二日。午後五時頃。假屏東基督教會堂。舉告別式。會葬者頗多其人。

臺灣日日新報

(京濱配達)

●有限責任樹林信用利用購買販賣組合(變更)昭和七年五月貳拾八日左ノ者理事及監事ニ各就任ス、新莊山郡鶯歌庄阿四脚亭五番地 理事(新任)…… 右昭和七年六月參日登記 臺北地方法院桃園出張所

第四十回決算報告 昭和七年三月三十一日現在 貸借對照表 ……

公證執務時間延長 公證證書及ノ爲メ囑託者各位ノ便益ヲ圖リ迅速ニ公正證書作成ノ依囑ニ應ジ度ク……ヲ延長シ懇篤且迅速ニ……
一、午前八時ヨリ午後九時迄 但日曜日ハ午前中
臺北市京町參丁目拾六番地
臺北地方法院所屬
公證人 安田勝次郎役場

內科 外科 板谷醫院
台北市榮町一ノ九 電二二五三番 入院隨意

金太郎コナミルク
斯界の權威宮脇博士指導
母乳代用に最良の純品

當座小切手紛失廣告
臺灣商工銀行大稻埕支店

含嗽に オキシフル
口腔の清淨、齒牙の美白に、安全無害の殺菌、制臭漂白劑
含嗽には約50倍に稀釋して使用す。
類似品あり必ず、オキシフル又は三共株式會社名義に御注意を乞ふ
一瓶 120瓦 450瓦
東京・室町 三共株式會社
三共の藥品

靈藥の妙效
蛇含石

蜂、毒蛇、南京蟲、ムカデ、蚊等にも是さへあれば
(說明書進呈)
貳個入壹包 五拾錢
內地送料六包迄十錢
京都寺町姉小路
鳩居堂

洋服特價提供
純毛黑セル 背廣上衣A四圓B八圓・同ズボンA三圓B五圓
鼠セル(スマートなモガにも)上衣金八圓
特製白セルズボンA四圓B六圓・ズボン五圓・白紋服チヨツキ金一圓
白ポプリン折襟代用品上下金五圓●同上白ポンチ上下金四圓 ・薄茶色ベンガンオーバー
地方御注文は身長、胴圍及び年齡御記入の上、送料廿六錢御加算せられたし 代金引換郵便にて發送す。見本郵送呈
大阪中之島 財團法人 大阪洋服學校

東洋第一

花王石鹸 カオーセッケン

永年の御用命を感謝し奉る

位本質品

陸軍省殿
海軍省殿
鐵道省殿
遞信省殿
東京帝國大學醫學部殿
京都帝國大學醫學部殿
東北帝國大學醫學部殿
九州帝國大學醫學部殿
北海道帝國大學醫學部殿
大阪帝國大學醫學部殿
京城帝國大學醫學部殿
新潟醫科大學殿
岡山醫科大學殿
千葉醫科大學殿
金澤醫科大學殿
長崎醫科大學殿
熊本醫科大學殿
名古屋醫科大學殿
京都醫科大學殿
滿洲醫科大學殿
慶應義塾大學醫學部殿
東京慈惠會醫科大學殿
日本醫科大學殿
東京女子醫學專門學校殿
近衛師團各聯大隊殿
第一師團各聯大隊殿
第二師團各聯大隊殿
第三師團各聯大隊殿
第四師團各聯大隊殿
第五師團各聯大隊殿
第六師團各聯大隊殿
第七師團各聯大隊殿

第八師團各聯大隊殿
第九師團各聯大隊殿
第十師團各聯大隊殿
第十一師團各聯大隊殿
第十二師團各聯大隊殿
第十四師團各聯大隊殿
第十六師團各聯大隊殿
第十九師團各聯大隊殿
第二十師團各聯大隊殿
關東軍各隊殿
臺灣軍各聯大隊殿
支那各地駐屯軍各隊殿
南滿洲獨立守備隊殿
全國各衛戍病院殿
陸軍各航空兵隊殿
陸軍各學校殿
陸軍各工廠殿
陸軍造兵廠殿
陸軍各兵器廠殿
陸軍科學研究所殿
陸軍衛生材料廠殿
陸軍軍馬補充部各支部殿
陸軍糧秣廠殿
陸軍被服廠殿
千住製絨所殿
陸軍各偕行社殿
橫須賀鎭守府殿
吳鎭守府殿
佐世保鎭守府殿
舞鶴要港部殿
馬公要港部殿
大湊要港部殿

鎭海要港部殿
第一艦隊殿
第二艦隊殿
練習艦隊殿
支那沿岸警備各艦殿
橫須賀海兵團殿
吳海兵團殿
佐世保海兵團殿
橫須賀海軍病院殿
吳海軍病院殿
佐世保海軍病院殿
各要港部海軍病院殿
海軍各學校殿
海軍各航空隊殿
海軍各工廠殿
海軍造兵廠殿
海軍各燃料廠殿
海軍各水交社殿
海軍各下士官兵集會所殿
海軍各共濟組合殿
東京鐵道局殿
名古屋鐵道局殿
大阪鐵道局殿
門司鐵道局殿
仙臺鐵道局殿
札幌鐵道局殿
南滿洲鐵道株式會社殿
朝鮮鐵道局殿
臺灣總督府鐵道購買部殿
傳染病研究所殿
理化學研究所殿
臺灣總督府各醫院殿

朝鮮總督府各道立醫院殿
樺太廳各醫院殿
各府縣立病院殿
全國各地公市立病院殿
日本赤十字社各病院殿
恩賜財團濟生會各病院殿
支那各地同仁會各病院殿
東京橫濱同愛記念病院殿
財團法人泉橋病院殿
聖路加國際病院殿
各地方專賣局殿
日本郵船株式會社殿
大阪商船株式會社殿
日淸汽船株式會社殿
北海道炭鑛汽船株式會社殿
八幡製鐵所殿
室蘭製鋼所殿
三井鑛山株式會社各購買殿
三菱鑛業株式會社各購買殿
住友合資會社各工場購買殿
日本鑛業株式會社各購買殿
古河鑛業株式會社各購買殿
鐘淵紡績株式會社各購買殿
東洋紡績株式會社各購買殿
富士瓦斯紡績株式會社各購買殿
全國各紡績工場殿
王子製紙株式會社各購買殿
富士製紙株式會社各購買殿
全國各製紙工場殿
全國各造船所殿
全國各消費組合殿
全國各學校購買部殿

(御芳名次第不同)

東京・花王石鹸本舖長瀨商會・大阪

1367

政黨根性から超越せよ 臺灣官界の安定もそれから

一

齋藤協力内閣が強力か弱力かは、國民が此の内閣を支持する熱意の如何に依つて決る。これをもつと具體的にいふなら政民兩黨が誠意をもつて内閣を支援するか否かに依つて決するのだ。然るに組閣の初めから政民兩派の間には内相の椅子に次いで内務政務次官の爭奪問題など起り、今議會の議題においても政友會は少くとも是々非々主義らしく見せんとし、民政は健黨の如き立場をとつて漸々相馴れしやうとする傾向がある。兩黨の態度が早くも斯くの如く尖鋭化し事毎に自黨將來の立脚を作らんとすることにのみアクセクするならば、齋藤内閣の將來は到底期待を許さず、協力内閣と言はんより不協力内閣の醜を天下に暴さねばならぬだらう。

二

然るに現在の我が政黨は、今日如何なる立場にあるかといふに、深く反省するまでもなく國民より擯斥され其の信用を失墜し、殊に軍部方面などからは全く見離されて居る。從つて犠牲向上で國民の目標たるべき時ではないのだ、それにも拘らず尚は眼がさめずして尚ほもつかぬ愚を繰返して居ることでは、遂に政黨としての生命を絶たれねばならぬかも知れない。公平なる第三者から見て今日は確かに政黨の功罪に對する清算期であり、いよ〳〵政黨は望みなしとして見離されるかの最も大切な瀬戸際にあると言はざるを得ない、政民兩黨とも眼を覺すのなら今日を措いて外には再び斯る機會のない事を深く悟らねばならない。

三

それには政友民政ともに自ら慎み省みて、少くとも齋藤内閣の續く限りは一切の政爭を斷ち、在來のやうな醜い黨爭の休戰協定に入るべきである。而して全然公黨としての立場に立ちタトヒ犠牲あるとしても、それは主義政策以外に出でず、飽くまで國利民福を先にする普政主義に還元いたさねばならない、そして有ゆる黨弊を打ち切り、政黨としての陣容の立て直しを斷行すべきである、その主義や政策にしても大義名分に叶ひ時代精神に觸れたものでなくてはならぬ、その一擧一動が擧げて國民の共鳴となり與論となるに至つて政黨は初めて公黨としての使命に目覺き、國民一致の支持をも得ることになるのだ、若し政黨が今までに國民から此のやうな眞の支持を受けた後援を得てゐたならば、五月十五日事件の如きは斷じて起らなかつたらうし、起つたとしても其の後繼内閣は當然政黨の基礎の上に築かれたであらう。

四

更に角、現在の我が國狀は、最も嚴肅な意味において政黨の清算期であり、此の清算を條件として齋藤協力内閣も眞の強力内閣となり其の使命を果し得るのである。その爲めには政黨内閣の興黨たる政民兩黨が先づ眼覺めねばならぬ。眼覺めて立憲政治の本筋に立ち戻り公私不偏の公明なる政治を行はねばならない。而して此の機運を促すには、今日この際全國民は擧つて地方的の黨派意識から解放され、凡て政黨根性から白紙に立ち返らねばならぬ。若し國民に此の意氣があり、政黨に對して先入主や好惡の感情を去り凡て政策の正否に依て是々非々を決する樣になるならば、吾人が何にとつて不正不妥を倒く餘地など無くなるであらう、斯くなつてこそ眞の協力内閣が出來た意味も明かになり、現在の非常時國家を全國民が力を一にして支持し支援せんとする趣旨に叶ふのである。

五

吾人は繰り返し全國民が此政黨根性を棄て、白紙に還れと力をこめて叫ばざるを得ない。而して此の精神は凡ての方面においても亦た當然眼ざめるべきものであつて何人と雖も政黨に對する好惡感などから超越して了はねばならぬ。而して政黨に對する社會人としての關心は、凡てその政策の是非だけに限定されねばならぬ。全島民にして此の信念に忠であつて政黨に對する利害や感情に依て動かされぬといふ事になると、茲に初めて全臺灣は、君の島の平和郷となり※機統治も滑かに行はれ、全住民の福祉も加重さるるものと信ず

る。かくなつてこそ臺灣の官界は文字通りに安定し、官人中に何々系とか何派色彩とかなどいふ疑惑は跡を絶つに至らう、吾人は政黨や官界の淨化は、國民めいめいが自ら此の心持ちになり自身で精神淨化を行つてこそ初めて實現さるるものと確信する。

支那軍ぞくぞく 上海の周圍に集結
形勢又復重大化し 岡崎領事から不法を通告

【上海四日發電通】支那側は龍華に憲兵二箇大隊を入れて問題を惹起したが上海事件で我軍に抵抗せる李延年が第九師長に昇進し昨日二箇聯隊を率ゐて龍華に到著し南市方面に入込みたる外續々上海の周圍に支那兵集結の事實判明した斯くて上海は又復支那軍に包圍され形勢重大化して來た、共同委員岡崎領事は三日協定違反なる故を以て共同委員會に不法を通告した

穩便に解決したいと我委員語る

【上海四日發電通】我方の探査に依れば支那軍の一部は閘北方面にも相當多數入り込んでゐる事實あり日本側委員は語る 閘北に入り込んだ支那兵が上官に指揮されて入つたのか又は兵自身の自由意思で立入つたか不明であるが入り込んだ事實は確かだ、我方は穩便に解決したいと思つてゐるが彼等は不法の平左だ行爲を敢々行ふ支那兵は困つたものだ

高橋翁(交友)若々しく 婦人參政權を持出す
更に農相、拓相に對し一席 貴族院本會議(四日)

【東京四日發電通】四日の貴族院本會議は質問戰第二日目にも拘らず議席は空席多く午前十時十分開議先づ日程を變更して第二、手形法案(政府提出)第一讀會 小山法相より提案理由說明ありて佐々木行忠侯外九名の委員に付託 次で日程第一、國務大臣の演說に對する質疑に入り

高橋琢也氏(交友) 政界淨化の手段として衆議院議員と地方議會の選擧法改正をなすべきものと思ふが政府は次期議會に之を提出するか又選擧法の改正に際し婦人參政權をも認むる意思はないか

と九十翁にげなく若々しい議論を持出す、次に滿洲國政治統一を、失業對策、農村救濟、社會保險等を一問題の下に並べ立てた上農、民、拓諸相に及び

新潟流域の供應國相は五十億の借金を負うて窮狀の苦みを嘗めつつある農民を救濟し得る確信を持つて居るであらう

と質して上げ更に永井拓相に對し

一、拓相は嘗つて新日本の建設を唱導された新日本の建設は滿洲の資源開發と密接な關係がある然るに三千萬の國民を有する大國新滿洲國に對する投資は僅か三井三菱から出た二千萬圓に過ぎぬ、拓相は之で足れりとなすか、傳聞ふる所に依れば政府は滿洲に差當り五十萬人の移民を送る計畫ありと聞くが如何なる方法如何なる保護策をもつて之を行ふか、次に近頃植民地の人事が頻繁に移勤するが之で植民政策に支障なきや

と質し最後に上海爆彈事件に就き質して降壇

山本内相 一、選擧法に就ては只今研究中である婦人參政權問題も急には出來ぬ

一、地方官が政黨に心を寄せると言ふことはよからぬことで之は是非矯正せねばならぬ之に就ては身分保障も充分考へねばならぬ

一、社會政策に就ては救護法運用其他に依り實現したい、四十六萬の失業者救濟に對ては目下鋭意研究中である

後藤農相 農村の窮狀には深く同情し救濟に腐心してゐる今回提出の救濟案中にも之に關する費目はあるがこれのみでは滿足出來ぬから負擔輕減の努力を拂ひたい次に目下問題となつてゐる生絲糸價問題は時に出盛期を控へてゐる新繭の價格に影響するところ甚大なので之が解決に就ては日夜苦心を拂つて居る、農業行政の刷新に就ても大に研究する

統治上支障なければ 植民地長官は更迭せず
永井拓相の答辯

永井拓相 一、四頭政治の非難に就ては屢々聞いて來た、殊に今日は日滿關係も一變したのであるから研究の上將來に於て所謂四頭政治の統一を爲し我權益、在滿邦人の統制指導に遺憾なきを期したい

一、滿洲新國家は目下財政の立直し新財政の確立に努力してゐるが新國家の責任者が我國に援助を求めて來たら好意を以て可及的精神的、物質的に援助するに吝かでない

一、目下匪賊討伐最中故直ちに移民する事は困難と思ふが日滿の共存共榮策が確立し、治安に滿洲に在る邦人の利益と衝突せぬ限りどしどし移民を行ふ方針である

一、内閣の更迭に伴つて植民地長官の更迭を見るは好ましからぬ事である、政府としては植民地統治上に支障を來さぬ限り長官の更迭を行はぬ方針である

之にて高橋老の質問を終り

暴力行爲は 議會自身が範を示す
徳川義親侯がたしなめる

徳川義親侯(無所屬) 北海道と東北地方における農村の疲弊と窮察の農村救濟狀況を述べて農村より窮察を提唱するの急務なるを說き更に北海道拓殖計畫と農村の關係を詳細に述べて北海拓殖計畫の誤り引いて農村に對する全般的誤りを指摘し「窮乏を除かぬ限り全國民は窮して來れぬ」と二二の例を擧げて政府の方針を問ひ、更に昨年來の議會不安問題に及び「斯る事件の根源は要路に在る者か私利私慾に依つて行動する所にある、即ち之にも黨弊があるのである、今回の不祥事件を見るもその行動は憎むべきであるがその心情は嘆ずべきものがある、若し之に對して當事者のみを攻め政黨或は政治家が深く反省する所がなかつたら百年河淸を待つの類であらう暴力行爲の如きも實に議會自身がその範を示して居るのである、政府の所信如何」と鋭く突込んで降壇

後藤農相 農村問題に就ては是非とも政府と農村が力を併せて漸次好轉を計らねばならぬ

佐上北海道長官 北海道の農村救濟の爲め農事試驗場とか土工組合等に對する政府の補助保證に依り水田の開設に力めてゐる、北海道の水田五百萬石計畫と言ふは一の理想にして急速に實現するものとは言へぬ

と詳細說明し要するに北海道廳としては農村開發に付き國庫公布に努力してゐる、農村に對する窮弊の投入は認められぬ と答へ十一時五十七分散會

民政派、藏相を追究
田中貢氏が先陣を承る 衆議院本會議(四日)

【東京四日發電通】本會議に入つて第二日の衆議院前夜來の陰氣を含んだ雨に陰鬱しいこと限りなく本會議は午後一時から開會されたが最も陰氣を放つべき國務大臣に對する質問も三日一日で打切つたので傍聽人も四分の入りに過ぎない午後一時十二分秋田議長開會を宣し直ちに日程に入り

一、昭和七年法律第一號中改正法律案(滿洲事件に關する經費支辨のため公債發行の件)

一、同一般會計歳出の財源に充つるため公債發行に關する法律案

一、行政整理又は恩給整理に際し退官退職したるものに交付する公債發行法律案

一、昭和七年度以降國債償還資金の繰入一部停止に關する法律案

以上五件を一括上程、高橋藏相の說明あり委員付託、次で

一、資本逃避防止法案

一、日本銀行納付金法案

一、兌換券條例中改正法律案

の四件を一括上程高橋藏相の說明ありて質疑に移り

田中貢氏(民政) 保證準備を十億圓に擴張する根據如何、保證外發行稅を賦課十五日まで免除すれば殆んど無意義とならぬか改正は通貨膨脹を見越して說明されたが、どの程度に通貨を膨脹せしめる積りなりや、その爲替相場に與ふる影響、貿易政策との關係如何、高橋藏相の通貨政策の目標を聞きたい、納付金制度創設には贊成であるが、日銀に不當の利得をさせてはならぬ現在の一割配當は多過ぎぬか、資本逃避防止法は必要であるが之に就き我資本の流出狀況在外資金日銀買取の標準在外資金の現狀を承知したい

高橋藏相 保證準備十億は現狀から見て稍々多すぎる感はあるが今後我商工業等に必要な生產資金を放出し、經濟回復を圖る方針だから正貨準備四億三千萬圓と合せて十四億の通貨發行力を用意して置く事も必要と考へる、免稅期間を繰付十五日とせるは月末月初は期節的にこの位の通貨增發となるからである現下財界不況の重要な一因は必要な資金が融通されず、金融が梗塞されてゐるにあるから、依り必要な資金を融通してこの方面からの不景氣回復を期したい、その結果は相當通貨も增加する資本逃避防止法は直接國際貸借改善を目標とはしてゐない、成程政府輸入は可なり抑えたが心配する程のことはない、今後成行を見貿易管理等も考へる積り

田中氏 爲替相場下落し原料品が上昇せるは國際貸借改善によい影響は與へない、國際貸借が改善されれば受取超過が殖えてこそ眞のインフレーションで眞の國力回復は出來やう、この點に就き藏相と意見を異にするは遺憾である

高橋藏相 爲替下落から貿易發化せりと言ふは一應の議論だが、根底問題で我國の現狀には當らぬ と答へ、各案一括委員に付託

關税問題では 中島彌團次氏起つ
藏相いつの間にか退場

一、關税定率法中改正法律案

一、輸入税の從價税率に關する法律案

高橋藏相の提案理由說明ありて

中島彌團次氏(民) 從價稅を課せられるものは殆んど全部生活必需品か工業原料である、之を一率に三割五分の附加稅を掛ける意義如何、關稅の結果は國民の負擔を加重し工業に打擊を與へるのみである、假に引上げるにしても爲替の下落を標準にすべきでなく、物價乃至生產費を標準にすべきでないか人絹鋼絲の如く寧ろ保護稅を引下ぐべきものまでも一率に引上げてゐるが爲替安定を先にすべきである爲替安定を標準とせば寧ろ關稅引上の理由は又消失し出來ない、十五萬噸の銑鐵を輸入する日印貿易の將來に暗影を投ずる恐れなきや、更に内地銑鐵保護を爲さば滿洲の銑に對する補助金増額を要するが政府にその用意ありや、滿洲から輸入される物に對し移入稅を課する事は果して我對滿政策上有利であるか

高橋藏相 現在の從價稅は當時相場四十八、九弗當時に定められたものだから相場が三割五分下つた今日、それだけ引上げるのは不當でない、要するに相場に順應して行けばよい

中島商相 初登弁のため立ち 私も銑鐵業に對する保護の厚きことは認めるが、印度銑鐵の壓迫を除き銑鐵業の發達せぬ間はこの保護は必要である、印度の報復的關稅引上は從來の經驗から徴り心配は要るまい

後藤農相 登壇して木材關稅の引上を弁明し、荒木陸相登壇したが答弁を永井拓相に譲り

永井拓相 銑鐵關稅引上に依る滿洲銑鐵業者の打擊緩和策に

衆議院の 豫算委員會
長島氏のみ質問

【東京四日發電通】衆議院豫算委員會第一日は四日午前十時二十五分開會大口委員長議事の整理を諮つた後

一、(第一號)昭和七年度歳入歳出總豫算追加案

一、(特第一號)同特別會計歳入歳出豫算追加案

一、豫算外國庫の負擔となるべき契約に關する件

の三案を一括議題とし質問に入る

長島隆二氏(政友) 政府は近く地方官異動をやるとの噂あり之は人心を刺戟し内閣成立の目的たる治安維持に支障を生ずると思ふが政府の所見如何

齋藤首相 將來の問題で今何等答へる程はつきり決めてゐないが、政黨關係に依る更迭はしない

長島氏 現内閣が犬養内閣の財政策を踏襲し高橋氏が引續きその衝に當ることが政友會の現内閣を支持する所以であるが首相は政友會の政策をそのまま實行すると明答されたい

齋藤首相 現内閣の政策は政黨政派を超越し時局に適する樣努める今後各政黨各方面の意見を聞き調和を圖りたい

長島氏頻りに齋藤首相に民政黨の政策に反對だと答へさせやうとするが首相はその手に乘らず高橋藏相が出て藏相政策、消極政策の說明をやり出すので長島氏躁易し更に高橋藏相に金輸出再禁止と景氣回復の關係を說斷させやうとすると

高橋藏相 再禁止をしたから景氣がよくなるとは斷言出來ぬ と答へ次で滿洲問題の質問に入り十一時十七分から秘密會に入り午後一時半まで休憩

再開後は直ぐ散會

【東京四日發電通】衆議院豫算委員會は四日午後一時半再開したが本會議との關係上直ちに散會した、六日午前十時より開會の筈

お次ぎは 栗原氏
對滿洲國關稅の改正を希望

ついては目下調査攻究中である と答へ中島氏不滿足だと高橋藏相に喰つてかかるが既に藏相は退場して問題にならない

栗原彦三郎氏(民政) 滿洲市場における日本品は「安くて惡い」たるものがある、之れ滿洲國政府が支那政府の儘で支那品に對し、日本品に三割乃至三割五分の高稅を課してゐるからである、而も滿洲國要人は日本商品の關稅改正の意思を表してゐる、政府は關稅改正殊に鑛物關稅を滿洲政府と商議する意はないか

齋藤首相 關稅問題はまだ發表の時期に至つてゐない

と答へ、栗原氏自席から改正促進の希望を述べたる後二案を一括委員付託とし

一、市町村義務敎育費國庫負擔法第三條の特例に關する法律案

鳩山文相の說明あつて委員付託

一、梁川軌道會社所屬軌道買收公債發行法律案

三土鐵相の說明あつて委員付託

一、遠洋漁業獎勵法中改正法律案

後藤農相の說明あつて關稅改正案委員會に付託し午後五時五分散會した

政界革新に付 關直彥氏質問

【東京四日發電通】七日の貴族院本會議に於て關直彥氏(同和)は政界革新に關し首相並に内相に對し質問を爲すべく四日本議長に通告した

陸相留任問題で 秘密會議を要求
貴院豫算總會の劈頭

【東京支局四日發】貴族院では來る豫算總會の劈頭、荒木陸相留任問題につき秘密會議を要求する模樣である

【東京四日發電通】貴族院公正會は三日本會議における荒木陸相の聲明を聞くに及んで大綱問題の追究を中止するに決してゐたが、同會の總會で中止反對意見が出で意見交換の結果一切の措置を幹事に一任して追究遂行に決定したので、同會豫算委員は豫算總會に於て充分質問することとなつた

新舊總督が 事務引繼ぎ
平塚長官も加つて

【東京支局四日發】總督の事務引繼ぎについては長官不在のため延期されてゐたが本日愈々引繼ぎをなした、中川新總督は午前十時頃出張所に來り待受けてゐたが南前總督は午後一時稍く出頭、直に總督公室において平塚長官を加へ三氏懇坐の上南總督より中川新總督に對し重要政務につき一一說明、平塚長官これを敷衍して午後一時四十分引繼ぎを了した、引繼ぎを終つた後中川總督は語る 引繼ぎ事項につき一々話する事は出來ないが大體において諸般の政務事項は前任者の施政方針を踏襲するつもりである云々

海相以下に 敍位の御沙汰

【東京四日發電通】四日左の如く敍位の御沙汰があつた

正三位勳一等 石原 健三

正三位勳一等 功三級 岡田 啓介

敍從二位(各通)

從三位勳一等 三土 忠造

從三位勳一等 小山 松吉

敍正三位(各通)

正四位勳一等 南 弘

從四位勳二等 後藤 文夫

敍從三位(各通)

從四位 永井柳太郎

渡日して調査する―と 顧維鈞の越權的暴言
我が朝野に不快の念を與ふ

【東京四日發電通】調査團一行は一旦北平に行き二週間滯在し調査材料の整理をなしたる後、再び渡日し我政府と最後的意見交換をなすが、その際支那政府參與員顧維鈞も同行に決定したが、その渡日目的に就ては種々疑惑を生じ我朝野に不快の念を與ふるに至つた、顧維鈞は自らその目的は日本側の要人と會見し直接自分の意見を發表するためであると揚言しリットン卿も之を容認してゐるが

一、委員の使命は滿洲支那本土に於ける現地調査にあり、日本政府は委員意見を供し調査を扱くるに止まり、日本は何等調査さるべきものを持たず

一、顧は支那政府參與員にて調査員にあらざる故、調査委員が日本政府と最後的意見の交換をなすに當り之に關與する權利を有せざるに拘らず、日本を訪問して私見を發表するは越權的暴言にして

思はれ、之を容認するリットン卿の態度も不可解とさる

之に關し外務當局は顧の入國は拒まざるも、顧が我國内で支那政府參與員として越權な行動をなす時はリットン卿にその非を指摘して反省を促すと報じてゐる

【東京四日發電通】顧維鈞氏の渡日問題に付き外務當局は四日省部會議の結果、顧の入國には反對せぬが日本は調査團の調査を受くべき筋合にあらざる故調査團との意見交換に顧が(調査のため)同與し日本當局と會見する事は絕對に許さぬ

一、顧には調査團と同じく敬待するも、政府當局者との公式會見は一切拒否し、吉田大使が支那政府より受けたと同じ待遇を與ふ

と言ふに意見一致し、日本國參與員吉田大使に訓電してリットン卿に我意向を傳達し注意を喚起せしむることとなつた

農林拓務兩省で 水產會議
與儀技師が出席

農林省の全國水產主任官會議は來る二十一日から二十八日まで東京において開催さるるが總督府からは殖產局水產課の與儀技師出席することとなり來る十四日出帆の吉野丸にて上京の豫定である、同右會議に引續き拓務省では二十九日中央會議所において植民地の水產主任官會議を開き

海外に於ける根據地漁業進展の方策に關する件

を協議するが本島は地理的關係上南洋漁場を控へ且つ今日までの調査資料も相當豐富に備はつてゐるので拓務省の會議には大に發言し今後の南方漁業に對する政策を確立し得るに至るものではあるまいかとされ會議に大なる期待を寄せられてゐる

シナチク

前の文敎局長の大場君は目下東京目黑に隱居してゐるが此の國からの政界の騷ぎに遙北の某知友が「墨切れて我る日の政界に叛ぶ君が上にも照りそそぐ見ゆ」と水を向けたところ「濁り江のすみこそよけれ水すまし照りてはあつし雨もいぶせし」と大塩式の解脫振りを示してゐたとか▲友部警務局長を音樂學院の生徒だなんて稱してゐる者もあるさうだが其のご上品であるべき局長がコレは又犬のイカモノ喰ひの悪食家、この間家族連れで草山に清遊をやつた猴、獵犬警察官修練所の庭に長さ五尺餘の蟒蛇がノロ〳〵と匍ひ出して來たのを發見し家族總がかりで犯人捜索さながらの捕物をやり、たうとう生捕りにし料理人に頼んで二三臠の蛇料理を作つて貰ひ中食の副食物にし舌づつみを打つたといふ▲先ごろ平塚長官が東臺灣を巡視した折臺東で兒玉廳長が蛇料理を出したが「どうもそんなものは」と振り向きもしなかつた、所が其の長官が記者連に「臺北へ歸つたら僕も蛇を食べたことにして置いて兒鈴へ友部が威張るからね」とこ

ツソリ▲「二度咲の花」大稻埕の……廢娼止運動の結果目出度く其の目的を達し、各物の振袖もスクカリその跡を絶つた▲そこで去る一日江山樓において中孫卿其他を招いて盛大な祝賀會を開いた其の席上保正の興養文君か功勞者である岩田署長に左の一詩を贈つたものだ

今日宴張四、乃多六多。

三年五載後。乃作眷泊家。

意味は乃も多かつたが興みも多い然し三年五年の後には興みは消えて乃のみがあらはれるであらうといふにある。

大和丸より(來電) 四日門司發天氣好く風波も平穩航海安なる航海なり、船客山口警務部長、山下一郞の諸氏其他入營兵(以下名簿)一同元氣にて五日早朝入港の豫定【基隆電話】

辭令

臺灣總督府地方技師 臺灣總督府中央研究所技師 鈴木 外男

依願免本官兼臺灣總督府地方技師(内閣) 安達 政吉

臺中州勤務を命す 石川 成證

臺灣總督府技師 臺中州在勤を命す 石川 成證

御案内
●六月六日より五日間●
美粱 フジザン 絽錦紗新柄陳列會
●輕快と涼味百パーセント 氣品ある意匠柄行、眞に盛夏向のナンバーワンです●
浴衣地 赤札特價大賣出し (特價金六圓八拾錢)
●謝恩的特賣大會で御座います 是非御繰合せ逸早き御來店を御待ち申上げます●
臺北市京町 近江屋吳服店 電話二〇八九番

日光大展覽會
◎本日より六日間 大福引券附(ホテル對は會場入場券の代りに)
景品は卽座引換(毎日五千本) 一等白米四斗俵始め十等まで空籤一本もなし
◇敎育美術參考◇ 東洋美術の粋 大藝術家揮毫 會場 舊廳舍横廣場
▲第一號館▲第二號館▲第三號館
餘興場 一獅子舞 二舞踊 三東京おどり
御注意 六月二日までの入場券は開催中有效です
▲市内各店後援

滿月サイダー
涼味萬斛 味覺萬點
發賣元 三宅商會

暑くなると、水牛君も得意の海水浴をはじめます
長閑かさうな、水牛君の貌を御覧下さい

四十尺の高所から 眞ッ逆に墜落慘死
倉庫新築中の大工が
災難相つぐ淺野セメント

【高雄電話】既報高雄市淺野セメント工場で三日午後四時過石炭倉庫の自然發火により燒死の大火傷を負つた同社職工三名の內[illegible]は高雄醫院で手當の甲斐なく四日午前三時遂に死亡したが、他の二名も生命危險の狀態である、同社では前記の椿事と殆ど時を同うしてセメント倉庫新築中の市內大正組大工黃外生(二七)が約四十尺の高所より墜落頭部顏面其他に致死の重傷を負つたと言ふ出來事もあつた

東へ東へと移る 高雄市の繁榮
移轉の希望者多く 住宅組合認可さる

【高雄電話】近年高雄市の繁榮は公會堂前の鐵道踏切を境として漸次東部に移り同方面には次から次へ店舖や住宅が新築されて新市街が形成されつゝあるが更に踏切以西の商家は何れも同方面への進出を望んでゐるが、資金其他の關係から移轉に希望が寄せられぬ所から、最近產業組合法による住宅利用組合設立を計畫するものが多く高雄市には可成その申請書が提出されてゐるが今度多木粂二郎氏外七名の設立申請にかかる東高雄住宅利用組合はその最初のものとして一日付で認可された

組合せ決定せる 臺南春季軟式野球戰
五日から臺南公園で

既報の如く來る五日から擧行さる臺南春季軟式野球試合に關し二日午後二時半から市會議室に於て出場各隊の監督主將會議を開き打合せを行つたが硬球投、捕手は[illegible]テリーとして出場せぬ事、審判は主催者に一任する事等を決定し次いで組合せ抽籤を行つた結果第一、二日は野球場の外公園球場をも併せて使用の事となり左の組合せに依り行ふ事となつた

▲六月五日
△第一次戰(新球場)勤業ー大坤(勝者イ)醫院ー不老(同ロ)高砂[illegible]
[illegible]三友(同ハ)放送ー新竹(同ニ)
△第二次戰(公園)不戰ー勝利、三光ー內務(勝者ホ)淮ー南報(同ヘ)早內ー安平(同ト)靜ー南展(同チ)他不戰ー勝皆既、野貿、メートル、交友の四團
▲同十二日
△二次戰(公園)醫院ーイ(勝者リ)新設ーロ(同ヌ)メートルーハ(同ル)交友ーニ(同ヲ)
△三次戰(新球場)ホートーチ(同カ)
▲十七日(新球場)
△三次戰リーヌ(勝者ヨ)ルーヲ(同タ)
▲同十八日、準決勝(新球場)ワーカ、ヨータ
▲同十九日、決勝戰(新球場)ワーカの勝者ーヨタの勝者
組合前表の結果十二日より同日午後新球場に於て行ふ事となつた
▲十二日、不老ー三八
▲十七日、幸ー安平
▲十九日、兩勝者決勝戰
で勝者側には優勝旗並にメダル賞ほその他の賞品がある由
その他オールド・ボーイス

南タクのタクシー 安平魚塭に顚落
老婆腦振盪で死
原因は把手の自由喪失

【臺南電話】三日午後六時頃臺南市安平街[illegible]を安平から港町に向つて疾走して來た臺南タクシー南二〇七號の大型乘合自動車が[illegible]病院附近を進行中突如路ばたの魚塭中に顚落し乘客六名の中臺南市西門町五ノ一三〇[illegible]氏妻[illegible]は直ちに[illegible]病院に擔ぎ込んだが間もなく死亡した。同市内安平[illegible]は數ヶ所に錢治一週間を要する打撲傷を負ひ同病院に入院加療中でその他及び乘客には怪我はなかつた原因は右地點にさしかかつた際ハンドルの自由を失つた爲であると

揚泉組と 牒耕契約成立
三神社社有地百餘甲を
揚水喞筒の成績注目さる

花蓮港北地に於ける花蓮港、吉野、豐田の三神社耕地は[illegible]社有地や私人の私有地との間にスピキ溪の用水問題が未解決ではあるが三神社地百二十甲の畑地は基隆の揚泉組[illegible]氏との間に一ケ年八千三百圓で十ケ年の牒耕契約が成立し揚泉組では過般來畑地を水田に開墾してゐたが昨年までに既に十甲の開墾を見たがスピキ溪から用水するには地形上揚水する外ない狀態にあるので三馬半の揚水ポンプを設備して全部を水田化する計畫であるが右のポンプも近日中に小川商店の手を經て到着することになつてゐる、揚水ポンプに從つて水田を擴張することは東[illegible]

又一つ嘉義に 魚市會社設立か
市營代行を目論んで
發起人永原氏辯明一くさり

【嘉義電話】既報嘉義市營魚市場に對抗して創立された嘉昭商會魚市場問題に端を發し市營魚市場代行會社設立計畫の市民間に注視さるるに至り、その成否及び利害得失に關して衝動を起し各方面に於て議論されてゐるが右に關し代行會社設立計畫の中心人物と云はれてをる市協議會員永原[illegible]太郎氏は三日本社嘉義支局に來訪、次の通り言明した
我々の計畫した魚市場は初代市政所長時代より二代松岡氏を經て相當時日の間に武木勝太、西川理[illegible]、酒泊忠亮、森野敏明、秋吉[illegible]、北[illegible]、白[illegible]氏等有力者と共に愼重研究をとげ、現在の市營の新設會社の經營に影十事に依つて取引の圓滑を期し市民大衆に現在の市價よりも低廉に鮮魚を供給し得る見込みで計畫したもので、必ずしも市場の代行をするのではなく現在の市營市場が淡南州水產會より代行してゐる業務一切を新設會社に讓りうけて經營せんとするものであるが、經營の方針は手數料を低下し人件費の整理により經費を半減し近接各街庄營市場に對する魚類の供給を引受け、大衆取引によつて市民に對し安價なる鮮魚を提供せんとするものであつて最近問題とされつゝある嘉昭商會魚市場とは全然無關係であり新設會社は絕對に場外取引はやらない方針である云々

南臺の暑い五月
臺南測候所創立以來の新記錄

先月中旬[illegible]なる高昇度を示した臺南附近の暑さは大陸高氣壓の發達に基くものとして此季節には珍しい現象とされ[illegible]氣溫は著しく高く殊に最高氣溫攝氏三十二度八(華氏九一度〇)は此の月として臺南測候所創立以來の新記錄とされた、而して一日より十五日迄一滴の雨がなく連日の天氣續きで一ケ月間を通じ攝氏九十度以上に昇つた日が二十五日もあつた事が之れ亦同所の新記錄であつて同所創立以來第一位となつて居る、その他日照時數にあつては二七五時六、平年より五一時四の多照は又同所創立後第三位と稱せられ眞に今五月中は暑さの上に於て種々なレコードを殘した

故枝德二氏の追憶
『仕事よりもお客の應接が仕事』
〈その非難に對し
八田一督技師語る

【臺南電話】前嘉南大圳管理者枝德二氏逝去當日故人の心血を注いだ烏山頭貯水池竣成祭として來南中であつた當時の主任技師八田督技師は當夜同地市政所に於て南洪技術員とともに思出話のお通夜をやつて四月朝來南した、嘉南州[illegible]で故人の追憶を語る
枝さんの追憶としては本來の仕事よりもお客の接待ばかりやつてゐるとの惡評があつたものです、私共も實は最初それを信じてゐたのですが枝さんの性質として、さう云ふ圓滿な人格を對者に感じさせる事は事業遂行の上からも必要であつたし世間に多くの友人知己があつて殊に當時の總督長官との知己と云はれその後長官三督府官部が變つても管理者の異動が行はれなかつたのはそれ等の關係によつてあの大事業が完成したと云はれる丈枝さんがをられた事によつてあの大事業が完成したと云は

れません、枝さんが各地を引揚げらるる前後は何氣の爲發惡さしてもう駄目かと思つたけれど昨年の春[illegible]月でお目にかかつた際はすつかり元氣になられても十年位は大丈夫らしいと思つた程でしたが嘉南大圳も十年後はすつかり完成され一般組合員からも喜んで貰へる事だらうとお慕め申して來たのはほんの此頃の樣な氣がします

盛大な臺南の 故枝氏遙弔式
今川知事も參列

【臺南電話】臺南に於ける故枝德二氏の臺南大圳工事華やかなりし當時の初代管理者として令聞[illegible]かつた故枝德二氏の遙弔式は嘉南大圳組合及び市內友人知己の主催により四日午後二時より臺南市公會堂に於て佛式により執行同管理者今川知事その他同大圳職員技師各[illegible]其他で約三百を數し式は決定通りの順序で進み今川管理者嘉南州[illegible]長[illegible]、村上[illegible]氏の代表者の弔辭があり終つて一同しめやかな燒香の後三時十分散會した

枝氏遙弔式
嘉義市民が

【嘉義電話】嘉義市[illegible]、鈴木、早川、西川、[illegible]氏等官民有力者發起にて故枝代表南大圳管理者枝德二氏の遙弔式を四日午後二時より市內光明寺に於て執行したが發起人をはじめ故人の關係者故者及び一般市民多數參列し盛儀であつた

臺南署で 交通座談會

【臺南電話】臺南署では來る六日午後一時から署內樓上講堂に於て市內交通業者及び交通關係その他關係者約五十名を招き交通整理に關する懇談會を開く事となつた、一般交通整理に[illegible]警察に關しては勿論特に目下計畫中の臺南驛前廣場の交通統制について懇談の中心となるべく右座談會に於て議題決定の上近く實施せらるるものと見られてゐる

肉彈相搏つ 高雄學生相撲
雨に祟られ客足少い

【高雄電話】高雄の學生大角力大會初日は三日午後五時から市內堀江町金刀比羅附近の廣場で催されたが、この日朝から雨が降り午後三時頃に雨が上つたので漸く客の出足を惹いたが觀客は思はしくなかつた、取組は何れも肉彈相搏つ猛烈なる勝負を見せて觀客を沸かせ十好角力もあり打出しは九時半であつたが四、五の兩日は地元選手との對抗角力もあるから人氣がわき立つであらうと期待されてゐる

砂糖六十二俵 倉庫から消える
被疑者三名檢擧

【嘉義電話】嘉義市[illegible]株式會社嘉義支店倉庫內に保管中の砂糖六十二俵(價格八百餘圓)の盜難事件があり三日嘉義署が事件の調査中となつて被疑者三名中一名を檢擧し目下北港製糖所の依頼により高雄保管倉庫に送致すべく同支店にて取扱ひ中のものであつたと

健康兒童へ賞品
中壢街で

新竹州中壢郡中壢街に於ける四日全國ムシ歯豫防デーは前月二十八日より中壢小公及大崙公の兒童合計二千八百五名に對し中壢街の別役協科醫師の好意に依り口腔檢査を行つた結果左記の通り成績優良者に對し四日中壢街長より健康兒及賞品を授與した
△中壢公學校一三五四名の中一八七名入賞
△大崙公學校三一九名の中三八名入賞
△中壢小學校一三三名の中一四名入賞

新竹市の 町名改正運動

新竹市の町名改正は昭和五年調査研究の上原案を作製し之に要する費用の補助を申請したが七年度は不幸にして削られたので昭和八年度の豫算には是非計上して貰ふべく猛々運動中

寫眞屋の助手 寫眞代橫領

【臺南電話】臺南市內某寫眞館の助手陳田弘(二)は主家の寫眞代を集金橫領して五月二十一日來行方不明となつてゐたが捜査の結果四日朝臺南州虎尾郡に潛伏中をその筋で逮捕した。同人は以前にも二回に亘つて使ひ込みをやつた事があり主人が今迄寛大に附してやつた事に增長して又復この擧に及んだものであると

南郊組合の內紛 漸く解決す
新築家屋增加せん

最近に於ける臺南市の人口增加に伴ふ住宅拂底に對する緩和方法として市內南門外なる廣袤地域の建築組合地下地の利用について建築業者の住宅經營に祭るものと見られて來た南郊住宅組合と用地賣渡の事について從來した內部關係から一時紛争の止むなきに立至つたのは旣報の通りであるが、右に關しては建築組合の當初擬下を受けた組合に基き住宅不足の緩和を期すべき當初の目的から同組合に於て去る三十一日午後總會を開き打合せを行つた結果當初の南郊第一建地擬五千坪の內各ブロック毎に通じ約三千五百坪を部分的に讓渡して賣却する事となつた、右に關し右讓渡に際して建築家屋者は組合員たる資格を要する事は勿論であると共に右組合員に依つて賣却の南郊組合を新たに設立し更に販賣地域に當る事となつたので更に賣却地の讓渡方につき改めて取調の事となつたが、同組合としても既に同所の住宅經營を併せて行ふ事となる譯で右用地處分決定に從つて今後第一着定着手に五棟新築乾野聯邦附近一帶に亘り賑やかなる市街地化する事は敢て遠くはあるまいといはれてゐる

鳩野囑託赴任

【臺中電話】鳩野臺中州農會囑託は六日午前六時五十分臺中驛發の車で臺北に赴任すると

後をつけてゆき 寐靜つてから竊盜
巡査斬犯人と仲良しで
貴金屬專門の賊

【臺中電話】住所不定江坤(二)は元臺中市內某內地人醫院に藥局生として傭はれてゐた事もあり最近は日月潭、地里方面に轉々行商しての金時計もので過般新竹郡水裡坑の山奧で逮捕に向つた新竹部巡査二名に重傷を負はせた王[illegible](二)とは仲良しであり、竊盜の手際の鮮かな所等はむしろ王よりも上手で某醫院の藥局生をやめてから殆ど竊盜のみをして暮らしてゐたらしく、過般[illegible]新聞社長宅にも王と共に忍び入つた事もあり最近は本島人の金持に目をつけ院某[illegible]等の貴金屬を專門に竊盜してゐるが、そのやり口は芝居見物にゆき本島婦人の貴金屬に目をつけ芝居がはねて家に歸るのを後を跟け寢靜まるのをまつて竊盜してゐたもののみでも二十餘件あり引續き臺中署で取調べてゐるが調べに從つて餘罪がくる樣に後から後からといくらでも竊盜した事が出てくるのには係官も呆れてゐると

臺中市の井戸 千五百
便所の附近にも多く危險

【臺中電話】臺中市では最近市內における井戸の調査を行つてゐるが市內全體では約千五百餘の井戸があり本島人の如き井戸のある所のものはその井戸を中心にして周圍の者全部が井戸水を使つてをり

淪落の果
一夜の街を彷ひ……
五錢、十錢で 一夜の春を賣る
モヒ中毒の中年增女

【高雄電話】最近深夜の高雄市內を彷徨ひ歩いて僅か五錢、十錢の錢で誰彼の差別なく春を鬻ぎ下等本島人間の「弄び物」となつてゐるモヒ中毒の內地人女があるのを高雄署保安係の藤田警部が知つて連れ歸り四日高雄醫院と交渉の上同醫院に東正[illegible]に入院させる事となつたが、この女は滋賀縣犬上郡西甲良村市山ノブ(三)と言ひ昨年四月姉前某公から高雄地方に轉動して來たが男の居所は全く知れず所持金は使ひはたした上、宿泊代を稼ぐため夜の街を彷徨つてゐたもので、ある時には淪落の魔に[illegible]つて生地者[illegible]に[illegible]逢へられた事もあるとなり、子供を手放して以來カフエー、飲食店と轉々淪落の生活を續ける內をにると

蘇澳築港問題で 蘭陽三郡の有志 六十餘名參集し
期成同盟設立外三項決定

【宜蘭電話】四日午前九時より蘇澳公會堂に於て既報の如く蘇澳築港問題につき打合會をとげた掘谷羅東郡守、岡田同庶務課長、小島宜蘭街長、佐藤、茨木州協議會員をはじめ三郡下の庄長、協議會員有力者等六十餘名列席、先づ小辻蘇澳庄長の開會の辭と挨拶について小辻庄長座長に推薦され
經過 報告、甲木蘇澳郡守の挨拶にて開會、中里[illegible]之助氏の

一、蘇澳築港期成同盟會設立の件
二、會則審議
三、役員選擧
四、經費負擔の件
その他の懇談來賓祝辭があつたが當日決定した築港期成同盟會の會長に地元の小辻庄長を推し副會長に村上次一郎(蘇澳)蔡江野吉太郎(羅東)及び佐藤[illegible](宜蘭)の三氏を擧げた外
理事 評議員に夫々蘭陽三郡下の有力者を推擧して近く蘭陽民一致の問題として當局に陳情する事、尚近く街庄民大會を開く事等を打合せて午前十一時一先づ切上げ、それより
漁港 わきの海水浴場に於て懇親會を催し終つて漁船に便乘して蘇澳港外迄漕出して當日の會合を一層意義深からしめ午後三時和氣藹々裡に散會した

自動車が 自轉車を轢き
自轉車側一重傷を負ふ

高雄自動車會社の高雄岡山間乘合自動車を運轉手[illegible]が操縱して二日午後三時半頃楠梓方面から高雄に向ふ途中左營庄[illegible]附近で前方を自轉車で行く楠梓五九一[illegible]茂(三)に衝突して同人の左顳顬部其他に治療三週間の傷を負はせたので目下岡山署で取調べ中である

新竹醫院工事入札

【新竹電話】新竹醫院第二年目計畫の中央監、事務室、藥局等建築工事の一部延べ坪二百八十六坪余は一日州廳にて工事入札に付した結果三萬四千圓にて臺北清水組に落札した、十日頃から工事に着手し十一月一杯に完成せしむる筈

中には便所のすぐ側にあつて飲料用としては如何かと思はれるものもあるが衞生思想の缺除せるものの事とて平氣で使つてゐるとの事である

漁船で出漁中 突風に襲はる
漁夫三名行方不明

高雄州東港郡琉球庄漁民[illegible]、同漁船[illegible]の三人は去月二十六日琉球漁船に乘込み[illegible]下砂島附近に出漁中一日午前三時頃突然強風に襲はれて海中に墜落行方不明となつたのを附近で操業中の琉球庄[illegible]なるものが目撃したので同日漁港と同時に東港に屆け出たので州保安課では漁業方面に搜查手配をなした

篠原技師 八通關を經て 花蓮港へ

【花蓮港電話】道路港灣課篠原技師、大野技手の一行は三日臺北を發し八通關道路の測量をなしつつ花蓮港に來る豫定で臺から案內の岡山下技手が八通關に赴いたが一行は十三日花蓮港來の筈で八通關の大崩壞の爲險と見られてゐる

厭世縊死

【嘉義電話】四日午前五時半頃嘉義郡[illegible]口庄溪口六二七[illegible]は自宅寢室內で縊死をとげたが原因は脚氣病に罹り厭世したものである

新竹農會主催 茶業講習會終

【新竹電話】新竹州農會主催茶業講習會終了式は三日午前十一時から關西茶業改良會社製茶工場にて知事、石渡技師、伊藤新竹郡守等列席の上擧行されたが修了者は四十名であると

轉んで死

【嘉義電話】三日午後三時頃嘉義郡番路庄番路二四〇林[illegible](三)が友人四名とともに自轉車に乘り自宅を出發し同庄一一五番地先路上を疾走中轉倒して頭部を強打し腦振盪を起して卽死した

豐原 △小兒の溺死

豐原街[illegible]林[illegible]三男[illegible]炎(三)が去る三十日午後五時頃同附近の荊園[illegible]へ遊つて溺死した家人は四方八方搜した所去る三十一日午後五時頃[illegible]

各庄の茶業講習會

新竹郡[illegible]內庄主催の高級茶業講習會は四日から十一日まで大[illegible]、關西庄にては六日から十三日まで執行さるべく講師は茶科、[illegible]技手であると

昇段披露會

岡山女[illegible]會で[illegible]に今回昇段せる[illegible]四段の披露會を三十一日午後六時より岡山公會堂に於いて開催[illegible]四段の

△保甲會議 [illegible]保甲聯合會にては毎月二十五日に例會を開催の筈の所當日雨天の爲來る六月三日午後二時[illegible]保甲聯合事務所に於いて開催することに變更した

△青年の渡滿 [illegible]は郷[illegible]の[illegible]氏は[illegible]に[illegible]中州[illegible]議し來る六月五日頃滿洲國外交總長謝介石を訪ね渡滿する由

△福壽會解散 [illegible]は前會長王清泰の時代より[illegible]せんとする議あり今回愈々解散すべしと

△簡保好績 去る五月十八、九日[illegible]局主催の下に簡易保險に關する映畫を開催してから[illegible]所に於いて今回簡易保險新加入者數百名に達すると

瑞芳

▲基隆郡瑞芳庄では最近くちチフス患者が二名も發生し當局に於ては非常に狼狽して目下極力豫防方法を講じてゐる、[illegible]月四日午前九時より瑞芳[illegible]郡衞生課派出所に於いて州衞生課長が保甲役員に對しその[illegible]防に就いて講話をなしたが當日は豫防薬として其本年度左記の通りであるから一般に周知すると
一、毎月四日衞生講話、蠅ポスター展
一、同六日腸窒扶斯の採血
一、同十七日公學校生徒の採血
一、同二十三日蠅一坑、小學校採血
一、同六日、十六日、二十六日の三日間は強化及び[illegible]

人事

▲山本警視 四日玉里へ
▲樋口財務支局長 同上

大阪卸店 [illegible]
ベビーゴルフ [illegible]
王冠とコルク 合名會社大正コルク製作所
婦人小間物雜貨 [illegible]商店
夏物子供服品揃 [illegible]木商店
ゴム製品と靴 金時印の御仕入 [illegible]金時ゴム
[illegible]工所
海水帽子と浮袋 [illegible]
艶イン[illegible]挨定 【カタログ呈】中野本店 大阪北久寶寺町
襖壁紙表具用紙問屋 大阪市東區南久太郎町四 山下芳松商店
丸村友吉商店 大阪西區
萬 [illegible]
金物の卸デパート 大阪安堂寺橋西詰 大野合名會社
名入萬年筆 信永堂製作所
金儲の大王 兒島製作所
婦人子供服專門 太加羅屋商店
料理店旅館樣へ 中尾商店
硝子食器 捕蟲器 中島ガラス

今日の番組

J・F・A・K 六月五日(日)

午前の部

【六・〇〇】全國氣象通報(東京)△今日のお天氣のお知らせ(臺北のみ)△臺北測候所發表△臺北近郊今晩のお天氣のお知らせ

【一〇・〇〇】(臺北のみ)△今日の家庭料理献立△ベークド・フイツシユ(焼魚)△いんげんのバターいため▽水羊羹

【一二・五九】正午の時報△氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表△放送局報ニユース

午後の部

【〇・二〇】娯樂時間(レコード演奏)(臺北のみ)浪花節「地獄加藤」酒井雲、乃木將軍の出征 松風軒榮築

【〇・二〇】娯樂時間(レコード)(臺南のみ)落語「野崎詣り」、萬歳「モダーン喧嘩」

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

【六・三〇】子供の時間 JFAK

夜間の部

子供新聞 JFAK子供係發表

【七・〇〇】支那音樂△上海小曲一、馬浪蕩二、捉拉坂三、楣花 領唱范石群、伴奏黄少棠、孫林森、沈維毅、沈金賢

【七・三〇】尺八(東京)(未定)

【七・五〇】浪花節(東京)(未定)

【八・三〇】筑前琵琶「能州行」法學院下津桐映

【八・五〇】長唄「四季の山姥」唄 飄亭君勇、同姫野芳江、三味線 新喜樂千房、同竹廼家雪松

【九・二〇】時報氣象通報(臺北測候所發表)△翌日ニユース(臺北のみ)△放送局報ニユース(臺南のみ)△臺南新報ニユース(臺南のみ)△公示事項告知事項△明日のプログラム發表

長唄(臺北)【午後八時五十分】

四季の山姥

唄 飄亭君勇
同 姫野芳江
三味線 新喜樂千房
同 竹廼家雪松

此の長唄は長唄として流行してゐるもので、文久二年に、後に根岸の勘五郎と云はれた十一代目杵屋六左衛門の作曲で、作詞は南部侯の隠居だと傳へられてゐる。

凾谷の、たつきも知らぬ山住居、我も昔は流れの身、浮き瀬に見せば、春は[illegible]の身、[illegible]をこきまぜて、[illegible]に客を待つ、夏は涼しの[illegible]の内、比翼の蓋に月の影、秋は[illegible]さながら撥先きに、三味線弾いてしんき節、[illegible]かき上げながら曇り[illegible]無理ばかり、ほんに辛いぢやないかいな、同じ思ひに啼く鹿の[illegible]せなく、何れの里に[illegible]、よそも合はせたものかいな、振りさけ見れば袖が[illegible]、千鳥立つ[illegible]あれ[illegible]來て、またせ[illegible]が世の中を、あけあけうと笑ふ[illegible]袂に附く[illegible]

海士小舟、怪舟に[illegible]、冬は谷間に冬籠る、まだ[illegible]の花も、梅の香の花やかに、[illegible]吹き散りて、ちりや/\ばつと、散るはちり、ちり/\、ちり/\に谷の、白の山めぐり、どこい迄いから[illegible]の力拳、中よりふつと[illegible]大木、かけり/\て谷間の、谷の暗に[illegible]と、其儘そこに庵を占めて、幾年月を送りけり

筑前琵琶(北投)【午後八時三十分より】

▲七時五十分より浪花節(未定)内地中繼は此の筋書切までにまだ内容の通報に接しないので、記載し得ないのは遺憾であるが、尺八も浪花節も共に東京發局のものである

▲能州行 下津桐映
下津桐映さんは既に十年餘りも琵琶教授をしてゐられた方で、昭和二年に宗家から鶴翔の號を許され、法學院の院號を持つてゐる。今晩の放送は久し振りの放送でもあり、お得意とする「能州行」である

科學の發展(二)

人類の進展は頭腦に負ふ可く インテリ無用論は全く誤謬

京都帝大總長 新城新藏

其の二は「人類には親子の情愛が強い」と云ふ事實である、又相互扶助の精神があり、人類愛の念が強く、實にお互ひの進化發展をもたらしたのである、西哲の言に「自然は唯よく是れに從ふ事に依つてのみ是れを征服する事が出來る」といふ言葉があるが、人類の進化の理由を考へる時に此の言葉の眞理が領かれるのであるこのやうに

我々人類は融和に依つて進化したのであるのに、或者は人類の過去は闘爭の歴史である、だから人類の將來は矢張り闘爭に依つて約束されてゐる、と説く者がある、もし此の説のやうに我々人類の過去が闘爭に外ならないものであるとするならば、我々人類は野獸と共に現在存在してをらねばならぬ、又ある學者は元來地球その物から小さな塊が衝突し其際生じた熱に忍縦して出來上つた物であるから其の地球上に棲息する人類は

闘爭に依つて約束されてゐると唱へてゐるが、地球形成の際の衝突は萬有引力即ち相引く力に伴つて起つた現象であつて決して衝突の爲の衝突ではない、從つてこれ等の人々の説はその根底に於て誤つてゐるのであるから決して正しいものではない、ところで人類今後の發展は何に依つて誘導され、如何なる經路を採るべきかと言ふに、それは無論人類をアミーバから今日の我々に迄進化せしめた大きな原因である合理的科學的な方法に依るべき以外に途はないのである、即ち今後人類を發展せしむべきものこそは

人類の頭腦そのものである、そして夫れ以外にはない、それにもかゝはらず、人類の發達は努力によつて招來さるべきである、と唱へる人々がある、私は此の問題を工學的な見地から批判してみたいと思ふ、今此の地球上に發生されてゐる原動力は、數年前私が調査したところによると一億二千萬馬力であつた、恐らく現在では一億五千萬馬力に及んでゐるであらう。即ち一億五千萬馬力の原動力によつて、今日の文明世界が運轉し、進歩してゐるのである、而して

地球上の人口を十八億とし、その中の半數、殘りの九億のうち老人子供が更に其の半數と見れば、働き得る人間は凡そ四億五千萬人程度のものである、そして大體十人の人間が一日中働くものとして約一馬力の力を出し得るものであるから、四億五千萬人が一日中働いて四千五百萬馬力若し八時間勞働とすれば一千五百萬馬力程の力しか發生出來ないのであつて働き得るものを牛馬同樣に一途に働かしたとしても我々人類が現在其の頭腦に依つて發生せしめてゐる

原動力の僅か十分の一しか出ない、此の點から考察しても、人類今後の進展は決して努力に負ふものでなくして、我々人類の頭腦そのものによつて發展せしめらるべきものであると言ふべきである、だからと言つて、私は勞働者を蔑視する必要がないと言ふのではない、無論勞働者の勞働に異存のあらう筈はない、ただインテリ無用論は意義をなさず根本的に誤謬を有するものである事を言はんとするのである

支那音樂(臺北)【午後七時より】

▲上海小曲
一、馬浪蕩 二、捉拉坂 三、楣花
領唱 范石群
作奏 黄少棠 孫林森 沈維毅 沈金賢

上海から來臺した范石群さんの本場仕込みの演奏された日本の小唄に相當したものである

書間娯樂時間(臺北のみ)【午後零時二十分より】

▲浪花節

一、地獄加藤 酒井雲

頃は慶長元年の閏七月の中二日、夜は早やふけて初秋の、風訪れて蟲の音も、そぞろ我身につまされつ、まだ寢もやらぬ清正が、高麗野に千軍萬馬を驅めしことも昨日の夢、北國に引かへて、[illegible]もなき囚れ人に、今は閉門の憂き月日、千々に心もみだれ髪、かき上げんとする折りも折、にはかに起る大地震、天柱崩れ地軸も裂けん、あら凄まじやおそろしや、彼方に、どつと崩るる家こなたの軒はくづれ落ち、紅蓮の焔パツト立ち、忽ち四方に擴がるさまは、此の世からなる阿鼻地獄、惡我はならじと清正が……酒井雲師の名調子、作詞は吉井[illegible]氏

二、乃木將軍の出征 松風軒榮築

時は大正元年の、葉月中の三日の夕まぐれ、惜しや赤子を捨てさせ給ふ、君の御あとを慕はれて殉死遂げます乃木將軍、靜子夫人もいさぎよく、生きては國家の柱石となり、死して護國の神となる、大和魂はいつの世までも、凡ある時にあらはれて國を照めのもととなる——と讀み出して榮築師の張りのある語り振りで、乃木將軍が野州那須野の田舎から第三軍司令官として出征の一くだりである

(臺南のみ)【午後零時二十分より】

▲落語と漫談

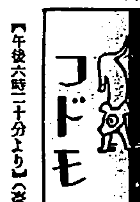
一、野崎詣り 桂春團治
大阪落語の第一人者桂春團治さんのお得意もの、東京落語とは又別の味の出る野崎詣りである

二、滿洲行進曲 三遊亭金馬
東京の落語界の幹部どころの金馬氏は新しいものもお得意とするが、これは時局ものである

三、萬歳「モダーン喧嘩」 浮世亭出羽助 河内家一春

内地中繼

【午後七時三十分より】
▼七時三十分より「尺八」曲目未定



【午後六時三十分より】(臺北)
▲JFAK子供新聞 JFAK子供係發表

また日曜が來ました、子供新聞です、面白いお話がある筈です、お樂しみにお待ち下さい

斜に見た五月政變(中)

不思議な風説の出所と 鋭い新聞通信社の神經

山之内一次翁も今度の政變劇では實際倶樂部の一人として相當重要なところを一役つとめた彼は鐵公のお使ひとして山本大將位と、東郷元帥の所を訪問した。山本伯のところへは鐵公の親書を持參して、その返事を貰つて來たといふのであるが、その親書の内容が何であつたか將又山本伯の返事がどうであつたかは、五月政變秘事として、後世政變史研究家の好個の材料となるべきもので今は一切判らぬ、併しその時鐵公は既に齋藤子を推薦する腹を決し之を書面に認めて山本伯の同意を求め山本伯も亦之に異存なしとの回答をしたためたものであるとの説は推理上よりして首肯すべきものにかかる。尚山本伯は例令鐵公であらうと臣下のものである以上決して招きに應ぜぬ態としてゐると言ふ

◇―◇

政局の低氣壓がどこにあるかは氣象臺の博士を以てしても知ることは出來ぬ之を感知するものは最も鋭敏なる感覺を持つてゐる新聞通信社である。さうして政局の低氣壓の發生と移動とに應じてすぐ臨時警備をする今度の政局が最初に低氣壓の發生したケ所は矢張り鈴木政友會總裁であつた。新聞通信の專用電話線は鈴木總裁の内相官邸と私邸とに架設の樣にズラリと張べられた。霞ヶ關の自動車が何十臺となくヘッドを張べた鈴木總裁の一寸顏を見せても、政界の實行を下するに足るものとなつたそれが軍部の壓力によつて、鈴木内閣の出現危ふしと見るや、たちまち低氣壓は西大久保の平沼男の邸宅に移動した鈴木總裁があんなに政黨内閣を主張さへしなければまだ轉換の餘地があつたかも知れぬ。併し彼は政黨内閣で進むと言ふ事を言ひ切つてしまつた。それほどの位鈴木内閣出現の上に異をなしたかも知れぬがそこに鈴木の面目がきらめいて居る。彼は苦で協力内閣の反對者であつた。其の主張が今尚繼續して居るのである堅々しく政黨内閣で行くとか、それでなければならぬとか言ひ切つてしまふところに政治家としての修練がないと言ふ人もあるが、いけない點はいけないと言ふ所にはつきりした力の現れがある

◇―◇

新聞通信社の特設電話が十何本平沼邸に据ゑつけられた。新聞記者の姿が一人二人とふえて遂には二十何名と言ふ大ぜいが——平沼邸の一室を占領した。ところが當の平沼男は朝から晩まで碁ばかり打つて微動だにしない。その微動だにしない態が却つて平沼男に大命降下の空氣を濃厚ならしめた

◇―◇

新聞通信社の神經は風說の發生よりも鋭敏である。平沼男は駄目らしい。長老派は山本伯の出馬を策謀するらしいと傳はつた時には既に山本伯邸の玄關口に各新聞通信社の特設電話が鈴なりにぶら下つてゐた。新聞記者連の自動車は蟻の如く山本邸に押し寄せた。さしもの平沼邸も雨勢のひいたあとの樣に閑散となつてしまつた。平沼男はやはり本來の面前のやうに、鐵前神經一つ動かさずしてパチリパチリと與の十二路で碁を打つて居た

◇―◇

山本伯は出ない、その代りに齋藤子爵が出るだらうと言ふ說が、一瞬く濃厚になつて來た。まことに風說の正體こそ摩訶不思議である。どこから、さう言ふ風說の流れが來て、どこへ去つて行くものか風說は臆測から生れるものか事實の灰聞から來るものか、之を傳へるものも知らなければ、之を聞くものも知らぬ而もその風說はある程度まで政界を動かす。齋藤子說を傳へて動かなかつた人に言はせると

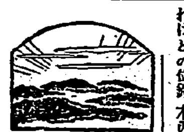
「齋藤子說は風說の最大公約數として出て來たものさ。舉國一致内閣を作るといふ以上首班にするのは重臣中の一番强いものを推薦するのは當然でないか、而も之に該當する山本伯は出來ないにきまつてゐる。さうすれば君、齋藤子說と歸納してかかるが當然でないか元老とか重臣とか云つたとて要するに頭腦から割は出しやせぬのだ」と

ムシ齒豫防デーと ライオン齒磨本舖

ライオン齒磨本舖では、年來口腔衞生運動に盡してゐるが、特に本年の齒齲豫防デーを期して、全日本の小學兒童の齒齲豫防と、口腔衞生の第一條件たる寢る前の齒磨行と大々的の努力を拂ふさうだ、例へば、全國小學校に齒齲豫防の歌を配布したり「寢る前に齒を磨け」の書き方を募集したり、寢る前に齒を磨いてゐる兒童を募集したりしてゐる

曙光 (11)

生方敏郎作 中野修二畫



親睦會(一)

クローデイアスと王妃のことはもはや青年學徒たちに、何等の問題でもなくなつてゐた。

彼等は、クローデイアスたちが他へ移轉して、直接近傍の邪魔をするものでなくなると共に、クローデイアスに對すする反感を忘れたのだつた。

そして二人の愛人たちが、ホテルへ食事しにくると、親しく話しかけたり、食後のトランプの競技の仲間にさそつたりした。

青年學徒たちの興味の中心は、ホテルの右翼に泊つてゐる女學生たちへと、移動してゐた。

そして、彼等にたいする内偵はその午前中にすつかり完成した。

それを、逸早く聞きだしてきたのは、矢張早坪の和泉だつた。

「女學生たちは、今日の午後一時半の汽車で東京へ歸るさうです」

と、彼は食事の時、皆の前で、春田に報告した。それをきくとひとしく、傍らから

「さつそく驛まで送つて行くことにしやうよ。」

と、動議を提出したのは、吉見法學士だつた。

まだ友人にもならん中から、そんなことをするのは、輕率ではないか？との異論も出た。そして、結局、

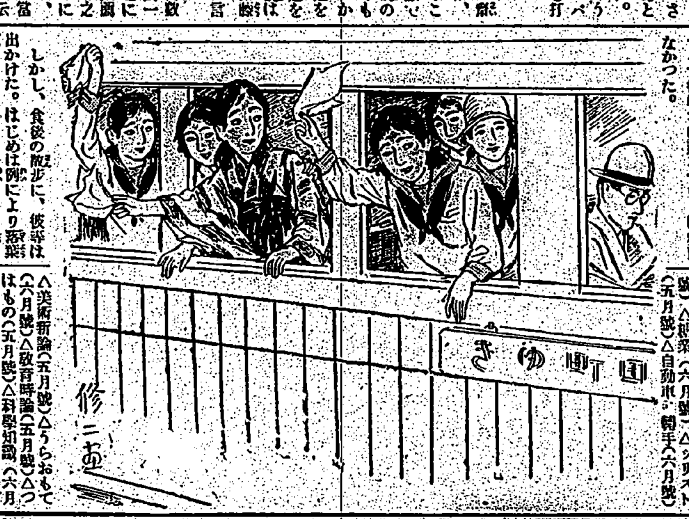
「では、有志だけで送らう。」

と、いふことに決定した。

折角目前にあらはれた女學生たち、同じホテルに泊り合せた同じ東京からの避暑客である女學生たちと、まだ一口もきかぬ中から、永久に別れてしまうことが、青年學徒たちには、あまりに淋しかつた。

しかし、それを口へ出して、いふものは無かつた。

春田はもとよりマジメに女學生を見送るいはれはないし、まさかワザケて彼等を見送るつもりはなかつた。



しかし、食後の散歩に、彼等は出かけた。はじめは例により露營松の林へ行き、村の宿役を一周する中、自然と道は彼等を驛前へと案内してゐた。

驛の時計は一時二十分をさしてゐた。

「まだ來てゐないな。」

と、云ひつつ、大林は改札口へいつて、ホームを見た。

みんな待合室へ入り、新聞の綴込んだの發車時間表だのをみてゐた。

ブラリ/\一人二人この驛の人が待合室へ入つて來た。

「來た！來た！」

吉見は驛前の道路をみていつた。洋裝と和裝と、取りまぜて女學生が七、八人、中年増のマダム風の婦人、小學女教師じみた、地味な、二十二三歲の婦人、肥つた、派出な和裝の同じ位の年配の婦人等に取り卷かれて、顏爺堂々たるフロツクコートを着た紳士が一人

彼等が來た時、丁度開札がはじまつたので、彼等はいそいで切符を求め、春田たちが二等待合室にゐるあひだに、まつすぐホームへ入つた。

流い鼠騒のやうな音をさせ、黑烟を吐いて、汽車は北方から入つてホームに著いた。

女學生の六七人が、乘り込んだ

紳士と年増の婦人たち四五人はホームに立ち、女學生は窓から半身だして、別れの言葉を交した。汽車が動き出すと、突然、和泉が、

「バンザーイ、バンザーイ。」

と、さけんでハンカチをふつた青年たち四五人も、同様にさけんでハンカチをふつた。

女學生たちも、窓から目禮して各々ハンカチをふつた。

學徒たちは驛を出て、大通りをホテルの方へと歩いた。

後から來た紳士と婦人たちは、彼等を追ひ越し、傍をすぎやうとして。

「おう、春田君。」

と、紳士はニツコリして、聲をかけた。

春田は、思ひがけなく自分の名を呼ばれ、ふりむくと、そこには大學のクラス、メートだつた文學士中井貞道が立つてニコ/\してゐた。

最近著の新刊

△臺灣時報(六月號)△性(六月號)△刀劍と歷史(五月號)△國勢グラフ(六月號)△水島(六月號)△實業時代(六月號)△石楠(六月號)△國立公園(五月號)△民衆世界(六月號)△藝苑(六月號)△自動車・運轉手(六月號)△ツーリスト(六月號)△美術新論(五月號)△うらおもて(六月號)△敎育時論(五月號)△つはもの(五月號)△科學知識(六月號)△無線電話(六月號)

嘉なかだち

求職一件一回 壹圓貳拾錢 其他一行一回 名刺 倍額

貸家 大正町五條中程度八、六、六疊四疊半玄關三間離れ一 大正町一ノ三八 久芳商店 電一八三七

看護婦 派遣 博愛看護婦會 臺北市新榮町二 電三八二四番

麻雀ガール 入用 經驗者 本町市尹官舍前 本町倶樂部

自動車 修繕工 技術優秀にて多年經驗有る者 電一七八〇 鈴木

募集 販賣員 内外交人男女を不論 臺北市西門町三ノ一九 鈴木出張所

官衙學校へ知人多き紳士に有利な業あり 千歲町三ノ二 田澤

女兒 生後三ケ月の女兒都合により差上げたし 電話二一四八番 森永

乳呑兒 上り十五錢で預ります確實なる家庭敎師あり 赤ちやん託兒所 龍口町四の四六

讓飲食店 貨も可 外に市内に五百圓家も有 市内下奎府町三ノ二十 狩野一郎

撞球場讓る 急讓 電話一五三一番 山村

恩給立替 受給者本位低利即金 本人御來談 東門町二ノ一 電三五七番 山

探偵 興信 [illegible] 臺北表町

月經 特殊應用流經劑 レスノリン
月經閉止四五ヶ月内に本劑獨特の子宮収縮作用を以て短時日に應用の目的を達する確實の効力を有す
發賣元 常盤藥院

美味しい滋養飲料 どりこの

夏！ 海へ海へと心が躍る
メルマン遊泳著 スーパー メルマン海水著 オリンピック競泳著 男子用女子用
海水用品 かならず完備致しました 美津濃 大阪・東京・神戸・京都・名古屋

モーリス 日收一〇・〇〇〇円 穀物膨脹器 合資會社 ホウトク商會

債券 貸付九掛 新券舊券 二萬圓 問屋 大黒屋

森永ミルク 日本で一番よい 坊やのお乳

傳染病豫防 便所臭氣止 [illegible]

小資金で成功＝粉末石鹸製造 新職業 中野理學士責任指導 名古屋市 中央化學研究所

下駄張 セルロイド 諸材料一式
優良品提供―價格低廉―運賃輕減―配荷スピード―を使命に皆様の店として眞に勉强活躍する(カタログ無代進呈) 大日本セル特約店
大阪市東成區猪飼野町一三〇五 合資會社 鈴鹿商店本店
尾道市西御所町 合資會社 鈴鹿商店尾道店
東京市日本橋區 合資會社 鈴鹿商店東京店
販賣の合理化として地方直賣を始めました最寄へ御註文を乞ふ

ヌマポマード

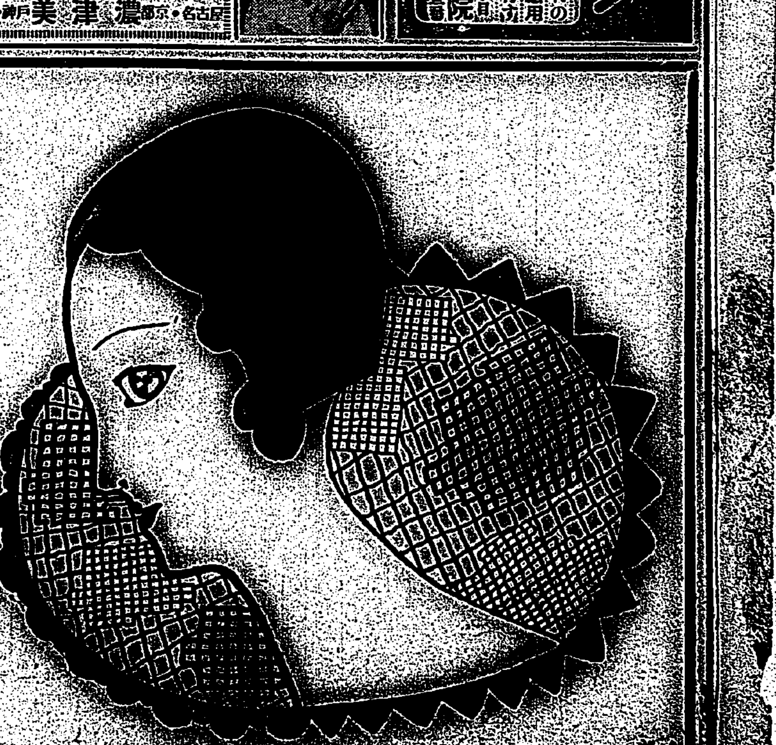
美髪は平生の手入から

髪を美しく保つには何よりも頭髪の手入れが大切です 頭髪の手入れに際して貴女の心得置くべき最も肝心な方法は 粘りも伸びも香ひも適當なヌマポマードで 毛髪に榮養と潤ひと保護をお與へになることです

誇るべきこの品質 驚くべきこの効果

ヌマポマードは純良な植物脂油に有効な養毛料と高貴な香料とを配合せる本格の養毛美髪料でありますから その常用は、フケや拔毛を防ぎ縮毛を直し毛質を柔かにし いつも新鮮な感じに滿ちた自然の潤ひある美しい光澤を加へます しかも髪洗ひの場合には石鹸にとても好く落ちますので今日では美髪の常識として「ウエーブ」の前や結髪の仕上げの時や亂れ髪の抑へ等に、ヌマポマードは全婦人層の愛用品となつてをります

製造元 井田京栄堂



今期産糖總額一千六百廿八萬餘擔

第二回豫想よりも八十萬擔增

糖業創始以來の最高記録

製糖作業は既報の外新竹南靖製糖所が去三日全く作業を終了し原料壓搾高四億五千八百廿七萬四千百九十斤、産糖高六十四萬三千二百十九擔に上り三月末の豫想五十九萬七千六百擔に比し四萬五千六百十九擔の增産を示した、又南和宜蘭工場も去二日全く作業を終了したので殘るは新竹製糖所沙轆工場と宜蘭製糖所新竹工場及帝國新竹、竹南の兩工場の二番搾作業のみで就中沙轆工場は四日中原料壓搾を終へ五、六日頃作業終了すべく産糖高は三月末の豫想十萬七千八百擔より一萬擔以上增加し約十二萬擔に上るべく臺灣は六十一萬擔以上に上り見込である、各社は新竹側の産糖如何によつては四百七十二萬擔に上るかも知れぬが控へ目に四百七十萬六千擔と見込み、帝國は新竹、竹南兩工場の二番搾製造が後れとなつて居りその産額如何によつては豫想額百四十萬擔に達する可能性あるも豫想通り百三十九萬五千五百餘擔とし昭和、新興、新竹三社を次の如く見積ると結局新式製糖十一社の總産糖は一千六百二十八萬二千九百二十擔に達する計算で前期の一千三百十一萬七千三百九十擔に比し實に三百十六萬五千餘擔の增産で、臺灣糖業創始以來の最大記録を作つたわけである、各社別産糖額(四社は見込)は次の通りである

臺灣(見込)	四、七〇六、〇〇〇擔
明治	三、二〇一、八七二
大日本	三、〇七八、〇九四
鹽水港	二、二三一、三二五
帝國	一、三九五、五六八
新高	八五一、二二五
昭和(見込)	三八五、〇〇〇
新興(見込)	二〇八、五〇〇
臺南	三二一、五七八
新竹(見込)	一二〇、〇〇〇
沙轆	七三、七六八
計	一六、二八二、九二〇

卽ち今期の第二回豫想に比すれば約八十萬擔の增收で一月初の霜害の如き事實上殆んどケシ飛んだ形であるが、此の增收は昨秋の降雨に惠まれたもので

際して來外面多く殊に臺南以南は今春にかけて雨が多かつた爲めである。卽ち甘蔗の生育期間が延びたことが歩留を減らしたる代りに收量を殖し案外の增收となつたもので臺灣、新興兩社の大增産は主として右天候に支配せられたものとみられてゐる

分四厘九毛に比すれば歩留では三厘四毛低下せるも産糖高では二萬八千六百擔を增加してゐるが是はいふまでもなく原料大增收の結果である

新興製糖大增産

今期二十萬八千擔に達す

新興製糖は去一日を以て原料壓搾を終へ製糖作業は來る六日全く終了の豫定である、原料壓搾高一億五千九百二十萬六百五十斤に上り産糖高は二十萬八千五百擔に達する見込で歩留一割三分一厘五毛に比し若干の低下を示してゐるが他社の工場が前期に比し歩留低下せるにも拘はらず新興が右の實績を擧げたことは天災以外に努力の效果を充分認むることが出來る

を前期の十七萬三千三百五十三擔に比すれば三萬五千五百擔の增加で同社創立以來の最高記録を作つたわけである、尙歩留の如きも前期の一割三分一厘五毛に比し若干向上を示してゐるが他社の工場が

臺東製糖の實績

産糖十三萬一千餘擔

臺東製糖は去月三十日原料壓搾を終へ三日午後十二時全く今期の製糖作業を終了した、實績は

原料壓搾高	九六、九四一、九一〇斤
製糖高	一三一、五六六擔
歩留	一三・五七%

産糖高は原料增收の爲め去三月末の豫想より七千三百七十八擔の增加を告げ第二回豫想十一萬一千三百餘擔に比すれば實に二萬一百餘擔の增産である、尙前期の産糖十一萬二千九百七十九擔歩留一割三

壽、大和兩工場

産糖增加

【花蓮港電話】明治、壽、大和兩工場の製糖作業は壽は二十六日壓搾終了、一日作業終了、大和工場は二十二日壓搾終了、二十四日作業を終つたが、兩工場の成績は壽甘蔗二億百二十一萬六千七百四十斤、大和二億五百三十七萬九千二百十斤、合計四億六百五十九萬五千九百五十斤、製品高は壽一千六百三十八萬一千六百斤、大和二千五百四十萬八千四百五十三斤、計五千百七十九萬五十三斤、卽ち百斤當で五十一萬七千九百擔で從來のレコードを破つた、甘蔗は兩工場合せて八百七十六萬九千六百四十六斤歩留壽、一割三分一厘大和一割二分三厘兩工場平均一割二分七厘で昨期は兩工場とも一分一厘であつたが昭和式能率三ケ所の原料五百二十一萬五千九百五十五斤製品四十六萬六千九百五十斤、歩留八分九厘であつた

關税の引上に絶對反對を表明

大阪自由通商協會より政府へ決議を通電

【大阪四日發本社特電】大阪自由通商協會では二日午後四時より大阪ビルの同協會事務所に理事會を開き政府が今議會に提案せんとする關税引上げ案に就いて協議を重ねた結果、絶對反對の決議文を作成し三日午前十時内閣及び各省大臣宛電送した電文左の通り

目下一般民衆の購買力極度に疲弊せる時に關税を引上げることは更に一層不景氣を深刻化ならしめ國民の心理を惡化せしむる他何等の效果を齎らさざることを確信す、この點現内閣に於て殊に考慮を盡され關税引上げ案の提出を是非見合はせられんことを切望す

滿蒙の富源……(上)は北滿の大草原に放牧されてゐる羊の群れ(下)ハイラル地方の鹽田採收

門司港

輸出品優遇

【大阪四日發本社特電】門司稅關では門司港の對外輸出貿易振興のため外國貿易上屋建並に臨港鐵道竣功と共に鐵道當局に對し同鐵道利用の輸出貨物に對し各線各驛から高梁驛經由の運賃二割を割戻すの案について久しく折衝中の所、一日漸く鐵道側との交渉成立し、綿織物、陶器、砂糖、綠茶、紙類等の輸出品に對しては二割引を同日から實施するに決定した、これら物資は門司港頭製輸出品を誘致してゐるので對外貿易に一轉機を期するであらう

神戸爲替市場

見送り狀態

【神戸四日發電通】米國の財界不況と金輸禁止氣構へに弄ばれた爲替市況は本日米日爲替五十仙方登落を入れ人氣依然軟化し朝は對卅二弗四分一旦三十二弗八分三の唱へであつたが正午には米國正貨流出依然絶えないので弗不安に氣配稍々盛返し對三十二弗八分三買三十二弗八分五賣方何れも見送りの態である

紐育株式

見直す

【ニューヨーク三日發電通】ニューヨーク株式市場は四日愈々議會で最入案が最後的決定を見るので之に刺戟され好調を見た値券市場も強調ユー・エス・スチール引値一弗四分一高の二十八弗二分一であつた

臺中州下一期作況

蓬萊米は激增

在來米は激減……總額で十萬二千餘石增

【臺中電話】臺中州における本年一期作の作付面積は八萬七千五百九十三甲、内蓬萊種四萬三千三百二十七甲、在來種三萬三千九百九十一甲、丸糯一千百十三甲、長糯一千三百七十一甲、陸稻二千七百九十八甲にしてこの收穫豫想高は百二十四萬三千百四十二石右の内

蓬萊種 は五十二萬八千百三石、在來種五十六萬四千三百六十二石、丸糯一萬一千三百六十一石、長糯一萬六千九百九十八石陸稻一萬九千六百三十六石でこれを前年同期に比すると十萬二千八百八十二石の增收であるが

種類別 にすると蓬萊種は作付面積增加のための前年よりも十七萬八千四百八十八石の增收であるに反し、在來種の如きは反對に作付の減少したため八萬二千二百六十四石の減收となり長糯、丸糯、陸稻等は少量宛の增收の見込であると、同右の

收穫高 中蓬萊米全部が内地に仕向けられるものとすれば臺中州下の需要米は約十萬餘石の不足となり勢ひ外米の輸入を見るであらうと

臺灣米庫組合の滯納金處分案

免除率を定めて近く一齊整理に決す

臺灣米穀利用販賣購買組合では六日午後一時より同事務所にて滯納金處分に關する役員會を開催することに決定したが、現在全臺北州での米穀出廻は二十萬以上に達して居るが、經費關係で組合所有倉庫は僅か七ケ所で、他は借入倉庫を利用せしめて居る、借入倉庫は設備不完全且つ煩雜なる故、借入倉庫を利用する組合員側に不平生じ、組合の規定利用料を

故意に 滯納することとなり、一方組合所有倉庫を利用して居る組合員も高料で滯納するやうになつて、其金額既に約三萬圓に達し、爲めに前期決算に缺損を生じたので、役員側はそれが圓滿解決策として

借入倉庫利用者の滯納金は三分の一を、組合所有倉庫利用者の滯納金は十分の六を回收し、殘り借入倉庫利用者滯納金の回收額を十分三とし、組合所有倉庫利用者滯納金の回收額を十分の四とすべしとの修正方を申出たので、其採決を來る六日の役員會にて決することになつた、因みに組合長は右修正案が成立の曉は來る八月十五日迄に當該額を納入せしめ

期限迄 に納入なき時は滯納全額を強制的に納入せしむる方針である

島内事業組合の業績調べ

前年に比し減少

昭和六年十二月末現在に於ける購買、販賣、利用並に製糖の事業組合事業概要は左の如くである

組合數

△臺北二七△新竹八△臺中一〇△臺南九△高雄八△澎湖なし△臺東五△花蓮港五計七二この外事業未開始又は休止の組合は臺中一臺南五あり

組合員數は二一、九五三人、出資口數は八九、四九三

資産

預ケ金	三九〇、八三六圓
在庫品	四六五、七五九圓
掛賣金	四九八、四二四圓
現金	一九、九八〇圓
其他共計	三、七〇八、一五七圓

負債

出資金	一、六〇一、六四二圓
積立金	二九八、四九八圓
借入金	九一一、二四五圓
掛買金	二四九、四七〇圓
剩餘金	一二一、二八八圓
其他共計	三、七〇八、一五七圓
販賣高	五四〇、一八〇圓
購買品賣却高	三、六九四、一三六圓
利用料又は加工料	九六、六二二圓

之を昭和五年の數字と比較するに組合數に於ては三を減少し出資總額は二十二萬圓程を示してゐるも其の事業は不況の深刻化と共に減退してゐる即ち販賣額は前年七十五萬圓なるに六年は五十四萬圓、購買品賣却額は前年四百十萬圓に對し六年は三百六十九萬圓、加工料又は利用料は前年九十七萬圓、六年九十六萬圓といふ對比である

對滿貿易は前途頗る有望

對支貿易不振を補足して餘りあり

對支貿易は昨年九月以來極度に不振に陷り本年に入つても一月は前年に比し四八・五%、二月は三〇・六%、三月は七・八%と減少し四月漸く逆に二・五%の增加を見るに至つたが、これは中華民國貿易が急速に回復を見た爲めではなく對滿洲貿易が著しく增加した爲めである、卽ち對中國輸出貿易を見ると(單位千圓)一月は五・五二四(對前年六八・二%減)二月六、一〇〇(六一・二%減)三月一一、三九三(三五・〇%)四月一四、六二一(一一・三%減)合計三七、六三八(四四・一%)減となつて一月以降漸次回復してはゐるが、それでも尙不振であるのに對滿輸出貿易は一月六、四九六(對前年二九・八%增)二月八、〇四四(七一・八%增)三月一二、三六四(五〇・六%增)四月九、九四六(一三・六%增)合計三六、八五一(四五・七%增)となり滿洲市場が中國市場の不振を充分補つて餘りある事が出來る故に今後中國に於ては排日貨運動の終熄滿洲國に於ては匪賊の討伐あり建國の基礎愈々鞏くなる時には我が對中對滿貿易は一層好轉するものと見られてゐる

鳳山地方米作素晴らしい出來

甲當り三、四割の增收

【高雄電話】鳳山高雄地方の蓬萊米の穫入れは今の所四分通りである、穫入後の模樣から見ると今年は非常の豐作で甲當りの籾收穫は二萬斤に達するものもありこの分なら甲當り平均九千斤以上は確かで例年の平均收穫六、七千斤に比べると約三、四割の增收となり昨今刈取りの爲新竹地方から農夫が入込んでゐるが例年は農夫十二名で一甲步の稻作を刈取るが、今年は十五、六人を使役せねば刈取が困難なので、それら農夫はかかる豐作はまだ見た事がないと言つてゐると

米穀改良に虎尾斗六兩郡協議

今回中部米に編入された米穀檢査所斗南出張所の虎尾、斗六兩郡當業者は六日午後三時から西螺役場において協議會を開くこととなり總督府から米穀檢査所の作田技師も臨席の筈、右は斗六、虎尾兩郡下において他州から籾を購入してこれを混合したり或は乾燥不良の籾があつたりして著しく品質を損傷せしめ中部米としての聲價を失墜するものがないとも限られないのでこの機會に斯ることのないやう徹底的改善について協議するもので其の結果は大に注目すべきものがある

大稻埕市況

烏龍茶の出盛りは尙は二週間後

引合は未だ寥々

大稻埕の茶況に關し茶商共同販賣所の調査によれば包種茶は春茶出廻り著しく減少したが茶館側の買付振りは甚だ不活潑であるから自然製茶の形で手合せ少なく商狀緩漫である、ウーロン茶は夏茶一番芽の出廻り日に所增しつつあるが出盛期に入るのはまだ二週間位後であらうと觀られてゐる品質は一心二葉摘みの勵行と天候の順調に惠まれて申分なき出來榮である、取引狀態は一、二洋館が買付を開始したが未だ洋館全部が一齊に出揃はず市場寂寥である、然し再製茶館は競うて開業し今や思惑買に活動を開始したから粗製茶の荷動きは稍や順調であるが大勢は未だ商況盛況を示さず目先の豫想は從へ難きも市場は緊張味を帶びてゐる、相場は包種茶は中茶以上殆んど變化なきも下茶は一、二圓方反撥した、ウーロン茶は取引未だ本調子でなく確固たる標準は現れぬが包種茶より二圓方上値を走つてゐる

芝居を利用して米改善に努力

中壢郡の巧い思ひ付

新竹州中壢郡では郡役所米穀檢査所當業者が一體となり、中壢米穀改善會を組織し目先の變つた方法で蓬萊米丸糯米の改善のために盛んに芝居で宣傳をなすこととなり既に本月二日頃から各部落を廻つて宣傳中で來る八月頃終了の豫定で非常の喝采を博してゐる、米穀改善會に盛んに芝居を利用したのは本島ではこれが始めてで登場芝居から全郡下の老幼男女が熱狂しよく農民の頭にしみこむので良好な方法とされてゐる

關税障壁に因る各國貿易惡化

第一四半期に於ける成績

世界恐慌の進行に伴つて世界各國は何れも關税障壁を高め輸入を禁止若くは輸入割當制度の採用所謂保護政策を行つてゐる爲め各國政府の第一四半期の貿易狀態は頗る不振である、卽ち主要各國の輸出貿易を昨年に比較すると佛國は三七%米國は三四%、英國は三三%、獨逸は三五%、米國二九%は二一%の減少、輸入貿易は佛國三八%、獨逸三五%、米國二九%英國八%の減少で輸入の減少は輸出の減少に伴はず世界各國共輸出貿易は

米穀檢查員講習會開く

總督府米穀檢査所では臺南、高雄兩州の檢査員を集め例年の通り講習會を開催することとなつた、本年は六月一日から劃期的試みたる三部制の實施もあり、米穀檢査に於ては特に留意すべきものがあるが檢査の關係上第一班、第二班の二つに分け第一班は來る八、九、十の三日間、第二班は十一、十二、十三の三日間講習を受くるもので講師として本所から作田技師、小田西村兩技手出張の筈

東西南北

米國が金輸出禁止をやるかどうかは金融貿易に深い關係を持つわが國は勿論各國が頭痛に病む所だが、銀髮聯邦議會の早く弗の引出しか醜は法への衆かに臆心狼狽ぶりが眼に見える▲これと反對にナゝ再禁止說を強止と必配に念願する者は東電や電力など米國に巨額の社債を持つ所で發電力など若しが再禁で三割下るとせば一寸利拂が一期で七十五、六萬圓は違ふといふ……これぢや成程祈らずにをれまいテ▲今にも死れ出てさうであつた全島を打つて一丸とする氷の重要物産同業組合もそのごとうなつたかとんと噂がなくなつた、何でも小さい

製氷業者は全部反對であり、又特殊の製氷業者も反對を唱へ問題へば産業組合法によつて製氷事業を經營しやうとする運中もある▲から利害關係が相反することでなるので容易に纏まるものではなく、又無理をして作つてみたところで何の役にも立たぬので結局成立に邁進してゐた役者連も惡立に邁進してゐた役者連も惡さの祈禱一寸兵古垂れてゐるらしく消費者殿にとつてはどちらでもよいと意見の見物といふところ▲ジャワの輸入品に對する附加稅引上げは愈々變更されたが色々の事情で又復六月十五日から實施のことに變更された大稻埕の茶商連は一日でも延びた方が都合がよいと喜んでゐる、一層のこと無期延期とする方法はないか▲醜業試驗所技

師に任命された鈴木幸三氏は東大の大正五年出で農林省蠶絲試驗場に入り蠶化學の主任技師をつとめ一昨年農學博士の學位を獲得した蠶絲化學の權威者である、岡田所長は同氏に目をつけ最近九州帝大の敎授として招聘されんとしてゐたものを強いて臺灣試驗所の蠶絲化學科長に引つこぬいたものである▲岡田所長はそれぐ一流の學者をもつて試驗所の陣容を整ふべく人選に餘念がない、既には山崎博士を蠶絲化學科に引寄せ更に京大大學院に於て硏究中の田邊助士を醸成化學科長に今回は鈴木博士を三日に著任せしめこれでも飽足れりとせず外に三、四名の學士を收容するとの事だこれを以つて觀るも同所長がいかに試驗所の使命を深く心に銘じてゐるかが窺はれる。

青物卸相場表(四日)

臺北市中央卸賣市場　百斤相場

品名	最高	最低	平均
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

商況

米況

臺米相場

[illegible]	[illegible]

正米市場

[illegible]	[illegible]

基隆在庫米

[illegible]	[illegible]

正米市況(後場)

期米強く蓬萊上向く

一期蓬萊米 前場保合の氣先期米十錢を入れて小締り中限十四圓四十五錢と昨後場に比して四十三錢と小強くりあ利喰に四十三錢と小強んで七丁高に止め五事、先限七四十五錢と五丁高に亘りあと戻しなりに十三錢と小強く止め三十四錢あつて十六錢と小強く止め三十四錢、内地より浩は小口期近物の外入荷少く七月物は沖の七圓四〇錢買人唱なるも内地は七圓三〇錢より買はない、期米の強調は第三次買持と朝鮮雨

臺中米價(四日)

蓬萊米七、一五錢、丸糯七、五〇錢、在來米二、〇〇錢(臺中電話)

大阪期米

[illegible]

東京期米

[illegible]

神戸期米

[illegible]

各地正米

[illegible]

各地期米引跡氣配

[illegible]

堂島前場先限兩建

[illegible]

堂島米況後場

【大阪四日發電通】堂島の中は弱物商に小締く先も東京筋、馬越中東所買ひたるが神戸筋、上柿、他地場筋同ひに三圓五十四錢と強硬に寄付き株式高後引締りに跳ね切り得の地場筋賣向にを引締めたるが反り新高五十九錢と大引、六十四錢と高値五日の米穀委員會の實行假望の形である

株況

大阪長期

[illegible]

大阪短期

[illegible]

東京長期

[illegible]

東京短期

[illegible]

東京株況後場

【東京四日發電通】後場は休日控へに商內薄いが鐘紡高に買方の手詰急となり新東に公債の暴騰から金利安を背景に三十三圓七十錢と一圓二十錢高に寄り新東は三十四圓八十錢と高値を見せたが利喰も襲して暴騰して後十錢高と伸び後にも嵩み新東三十錢高に高値を見せた、鐘紡は新東二圓高鐘紡は新東三十錢高と一圓高、新鐘は日石新三十錢高位で第二立會の東株新八十錢高、鐘紡新三十錢高と硬りであつた

東京銀行實株

[illegible]

糖況

大阪定期

[illegible]

大阪現物

[illegible]

穀肥

神戸豆粕

[illegible]

大連特產

[illegible]

シカゴ小麥

[illegible]

神戸市中相場

[illegible]

絲況

大阪綿絲

米棉 五十錢安 印棉 一

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

横濱生絲

[illegible]

銀塊

米英クロス

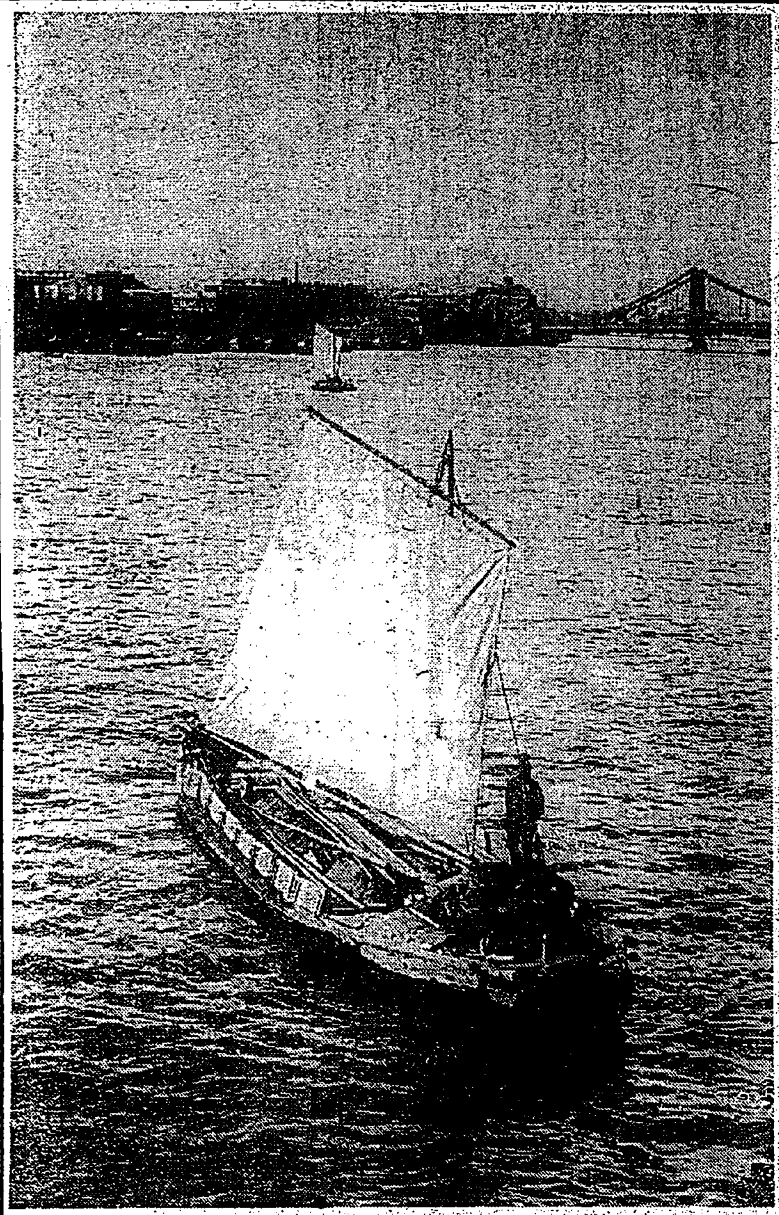
神戸日米爲替

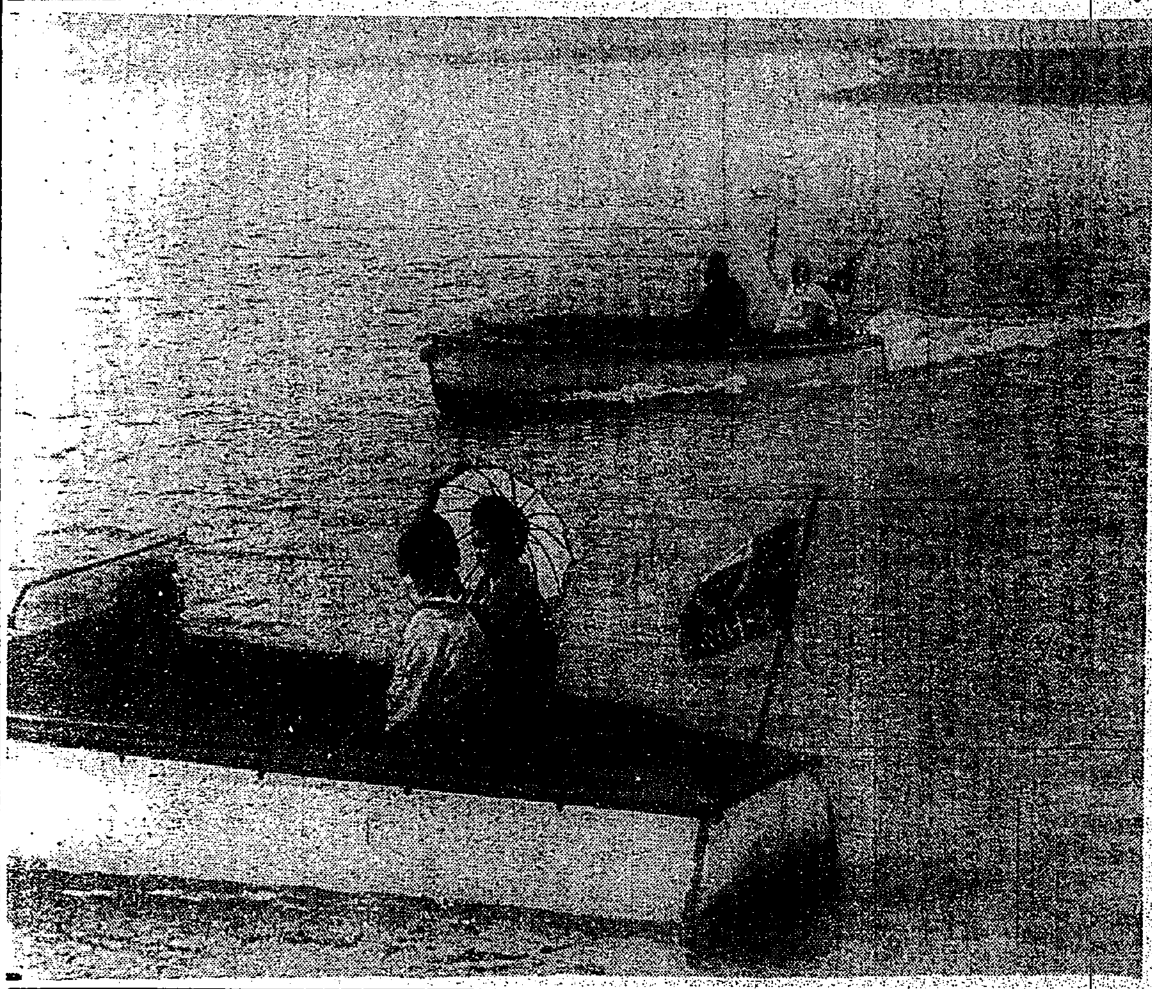
米日爲替

[illegible]

海の誘惑
船の種々相

夏のたより
ヨツト出動
風を孕む砂船
お濠の藻さらひ
モダン船遊び





【上右】(ロサンゼルス發聯合) 海の誘惑を感ずる夏だ、疲れた身體を慰やすべく都會を離れて海や海岸でモダン放浪生活が始る事であらうが寫眞は過般ロサンゼルス附近で行はれた壯快なヨツト・レースでこれこそ我々都會人には夏―海岸の誘惑の觸手だ

【上左】隅田川名物の砂船―どこぞのお屋敷に納るのであらう清淨な砂を積んで、そよ風に帆を孕ませて行く情景、そこに涼味が湧く

【下右】ご當人は瀧の汗だが、客觀的には涼しい情景、帝都の眞ン中丸の内のお濠端にて

【下左】高瀬船に悠々と川下りする昔とは違つてスピード時代だ、モーターボートの音を機關銃のやうに響かせての爽快な船遊びだ

主治効能 肩腰のコリ リウマチス うちみ 神經痛 過勞の痛 乳のコリ 胸咽喉の痛 筋肉の痛

定價 二十錢 三十錢 五十錢 一圓

本舖 渡邊輝綱藥房

臺日の海の用品

日本水上競技聯盟規定寸法

オリンピツク競泳著

競泳用游泳用として最優良ガス糸にて競泳規定を嚴守され水さばき良く肌ざわり最も良き完全防水地であります

九二三……二、〇〇
九〇三……一、五〇
八九三……一、二〇

メルマン海水著(游泳用)

八八三……八〇

ノーリング海水著(游泳用)

五〇……四五……五〇

マワシ

飛ぶ様に歡迎される

一五……一〇

臺日の浮袋

メソド付	二五吋…一圓	一、五〇
同	三二吋…同	一、二〇
同	二〇吋…同	一、〇〇
同	二八吋…同	八〇
同 字入	二五吋…同	一、二〇
同	三二吋…同	九〇
同	二〇吋…同	八〇
同	一八吋…同	七〇
同 角	二五吋…同	一、〇〇
同	三二吋…同	九〇
同	二〇吋…同	七〇
同	一八吋…同	六〇
スワン型浮袋	同	二、〇〇
水泳用耳栓	同	二五

海水帽 三角巾 100―80
同 20―40―60―80―90

臺北市榮町四丁目角
臺灣日日新報社
運動用品部
電話四八三番

大村機三機雁行して 歡聲と拍手裡に著陸

一同臺北練兵場で成功の祝杯

海軍の内臺大飛行の攻擊機を迎へる四日の臺北は朝から晴れてはゐたが、極上やかな東風が雲を拂ひ、の飛行日和である、午前五時鹿兒島鴨池を出發し、天候良好との報告が入り臺北に…[illegible]…から豫定より早く三時半頃著陸の見込みで…[illegible]…四時十五分臺北著豫定の通知があつた

著陸場 である臺北練兵場には三時頃から兵官代理小濱內務局長、友部警務局長、中川州知事、西澤市尹、…[illegible]…等の官民…[illegible]…の出迎へがあつた

官地上勤務の馬野大尉等が詰かけて著陸の上空をにらめてゐる、時間のたつに從つて練兵場は續々と見物人で埋められて行く、時つ間の退屈を談笑に過してゐると「アッ見えました」と地上勤務の馬野大尉が第一聲を放つ、時に午後四時であつたが馬野大尉の眼に映じた上空を凝視した他の人の眼には…[illegible]…それらしい影すらも見えない、だが馬野大尉は…[illegible]…と自信にみちて…[illegible]…てゐる、一分たち二分たちやがて四時五分になると…[illegible]…にも雲の切れ目を拔けた攻擊機の姿が…[illegible]…ハツキリと見えて來た、一機二機三機…

綺麗に 雁行して次第に…[illegible]…やがて爆音がハツキリ聞えて來た、四時十分練兵場上空に飛來した三機は…[illegible]…旋回した後二百米の低空を三回旋回して著陸姿勢をとり、豫定より四時十五分指揮官三代大尉の一號機第三六〇號を先頭に第二號機三九號、第三號機三六一號の順に練兵場中央の…[illegible]…位の標示の右方に…[illegible]…なく鮮やかな著陸をした、練兵場を取卷いた見物人からは思はず歡聲と拍手がわき起る、やがて地上に降り立つた九人の搭乘者は…[illegible]…木海軍武官に報告を終ると長官代理小濱內務局長外山守備隊司令官…[illegible]…に報告と挨拶を…[illegible]…げて成功を祝した

低空の追風を利用

エンヂンの調子は素敵

三代指揮官は語る

內臺大飛行に大成功を收めた海軍攻擊機三機の指揮官三代大尉は臺北練兵場に降り立つと赤く陽に燒けた顏に感激の色を浮べそれでも元氣に內臺飛行の

感想を 左の如く語つた

鹿兒島鴨池を出發したのは今朝(四日)五時でしたが、大體に於て天氣はよし、追風ではあるし樂な飛行をしました、尤も出發當時は幾分雲つて居り、途中小雨にもあひましたが大した事はありませんでした飛行高度は時に五十米位を低く飛びましたが普通百米位の線を通つて二百米以上には昇りませんでした、

そのわけは低空は追風でしたが上空に昇るに連れて逆風がひどく吹いてゐたからなのです

氣流は 石垣島からこちらは非常に良好でしたが石垣島迄は餘り良好でなかつたので飛行機が大部分ブつて針金などにゆるみが來ました位です臺北に少し早く飛んで來る筈でしたがゆるんだ針金の手入れや、急に雨が上空したりしたので石垣島の出發が遲れて一時半にやつと飛んだので豫定より少々遲れました、だが追風のせいで普通二時間半位かかる石垣島と臺北を二時間四十五分で飛んだわけです

琉球の 上空を飛んで來たので普通コースを縫つて行つた飛行機には逢ひませんでしたが出發の際の氣持ですか？どうせ多少の危險は覺悟してゐましたが、エンヂンの調子が非常にいいので安心してゐました

休息の暇なく

臺北で試驗飛行

今早朝に歸還

歸還五日の歸還飛行には地上勤務の馬野大尉が三代大尉に代つて指揮官となり、午前四時廿分臺北練兵場出發の豫定であるが、內臺大飛行を完成した勇士達は休息の暇もなく、報告を濟ますと再び機上の人となつて馬野大尉指揮の下に試驗飛行を始めた

攻擊機來る

歸還(上)は著陸間もなく軍事報告を受ける搭乘員(下)は大村、臺北間の連絡飛行を完成した攻擊機の勇士、前列三名は操縱士、中列左は指揮官三代大尉外八名の勇士木海軍武官、馬野大尉と報告をなす指揮官三代大尉

官吏更迭は行はぬ

各團體の陳情に對し

臺灣俱樂部より返電

さきに臺北商工會、實業會、臺北州市協議會員等より平塚長官留任につき夫々首相及び臺灣俱樂部へ陳情したのに對し同俱樂部より陳情各團體へ次の如き返電が四日到著した

貴電諒承、內田會長より關係當局へ打合せたるに統治上不都合ある場合は別として從來の如く官吏の更迭を行はざる由なり、平塚長官も留任に決し御心配の如き事無き旨確めたり

故福田大將の 臺北の遙弔式

四日法華寺で行はる

故福田大將の臺北に於ける遙弔式は四日午後二時から市內若竹町法華寺に於て長崎縣人會の主催で盛大に行はれたが、參列者は小濱總督代理、阿部軍司令官、外山守備隊司令官、皆原帝大總長、植田殖產局長、友部警務局長、深川遞信部長、中川臺北州知事、西澤臺北市尹をはじめ各學校長、油商銀參與其他軍部、三好、木村、中辻十三卷の諸氏外多數の民間有力者、在鄉軍人會、愛國婦人會員代表等官民約二百名に及び同寺は立錐の餘地もなかつた、定刻二時合圖に依て一同著席、祭壇の正面は故大將の位牌を取圍んで總督、軍司令官、知事、市尹、長崎縣人會、小宮元之助氏、河村臺日社長、在鄉軍人會よりの供物、花環に依つて

攻擊機の 乘組將士

往航と復航

四日飛來の海軍攻擊機乘組將士は次のとほりである

◇第一號機(オ三六〇號)三代大尉(指揮官)小林中尉、田浦三等航空兵曹

◇第二號機(オ三九號)岡部二等航空兵、中尾二等航空兵曹、岡內一等航空兵

◇第三號機(オ三六一號)山本一等航空兵曹、渡邊一等航空兵曹、綿貫二等航空兵曹

歸航機には指揮官及操縱士のみを交代せしめ、他の乘組員は再び大飛行に參加する事になつてゐるが復航の乘組將士は次の通りである

◇第一號機 馬野大尉、小貫中尉、田浦三等航空兵曹

◇第二號機 松尾一等航空兵曹、中尾二等航空兵曹、岡二等航空兵曹

◇第三號機 佐藤二等航空兵曹、渡邊一等航空兵曹、岡內一等航空兵

飛行艇歸隊

逆風を衝いて

【長崎四日發電通】長崎發臺大飛行の歸還飛行のため今朝長崎を出發した佐世保航空隊飛行艇三機は逆風を衝いて航續を續け午後四時十五分臺北に到著の豫定通り十五分臺北に到著した、なほ今朝出發した大村航空隊三機は午後四時十九分無事臺北に到著の旨報があつた

福田大將葬儀

【東京四日發電通】福田大將の葬儀は四日午後零時三十分河合大將葬儀委員長となり青山齋場にて佛式に依り執行された

我代表選手の 派遣費が足りぬ

零細な寄附を仰ぐ計畫

【東京四日發電通】第十回オリムピック大會も二月に迫り我が選手も六月二十三、三十日橫濱出帆の龍田、太洋丸にて出發のはこびとなつたが派遣費を繰り行惱みの状態にある、卽ち天皇陛下より一萬圓の御下賜金を拜したのを始め寄附があつたが十八萬圓に留り國庫補助十萬圓を加ふるも豫定の派遣費四十萬圓には尙僅少の不足の今日華族と云ふ幾に體育協會では最後の手段として各國支部に檄を飛し中、女學生競技隊より零細の寄附を集むる案を樹ててゐるもこの最後の努力奏せねば十五人の人員減少か、三等寢台も已むなしとされてゐる

派遣選手の 追加運動

【東京四日發電通】國際オリムピック大會參加陸上競技選手三十五名は過般決定發表されたが十種競技の首中、陸上の日本記錄保持者二千米障碍の日本記錄保持者の追加選手が發表の誤謬に漏れたことは日本チームの實力發揮に支障な點があると云ふので選手追加運動が表面化して來た

レスリング 選手決定

【東京四日發電通】オリムピック派遣レスリング選手は左記五名に決定した

河野 飛騰(二三)明大商科學生柔道四段

加瀨 清(二〇)立教大學生柔道五段

八田 一郎(二七)早大オー・ビー柔道五段

宮崎 米一(二六)早大オー・ビー柔道二段

鈴木英太郎 在米、元ワシントン大學選手

高雄で耐熱演習

陸軍自動車學校教官

扶桑丸で渡臺

【神戶四日發本社特電】扶桑丸は四日正午出帆した、陸軍自動車學校研究部主事鈴木歩兵少佐竹居、西村兩少佐その他教官多少を伴ひ、宮原少佐は語る

高雄を中心として十三日より一週間行ふ自動車の耐熱演習に行くのである、此の寒い所の試驗は終つてゐるが、今度はモビルオイル、ガソリンの試驗は既に終つてゐる、自動車に於ける燃料の試驗等も既に終つてゐる、自動車が熱帶地に於て重大なる役目を果すことは云ふまでもないが、熱帶地に於ける試驗はまだ充分に出來てゐるとは云へない今度は出來るだけ綿密に試驗したいと思つて居ります、自動車は宇品から今日高雄直行で十臺積込んだ筈である、今度は試驗が試驗だけに兵卒は連れずに運轉手だけである

十九路軍と廣東軍 福建の共匪を討伐

厦門の戒嚴令解かる

【厦門三日發電通】南京より移駐を命ぜられた十九路軍の三ヶ師は近く厦門に來るがその內一ヶ師は福州に他の二ヶ師は福建西部に配置され廣東軍と協力して共匪討伐に當る筈である尙厦門附近の共匪軍は龍岩、長汀にあり厦門では六月二日、四十日に亙つた戒嚴令が解かれた尙不逞分子の潛入を防ぐ爲め出入船舶の檢閱は嚴重に監視してゐる

カクホ…ノ　米　許

けふ浴場開き

ボートレースもあり

クールベー濱の賑ひ

【基隆電話】既報の通り基隆市役所では五日午前十一時から大沙灣公設休憩所新館で浴場開きをする が終つて祝詞、市尹の挨拶、祝辭と賑かに執行さるるのは今夏浴場の設置を祝福するにふさはしいがそれに雨天延引の全市的ボートレースも偶然同日に擧行されるので盛況を豫期されてゐる

○○○今度は 露領に亡命か

露が許可するか疑問

【チチハル三日發電通】我軍の一擊に逃れた○○○は今や黑河に逃避し無事の露領に亡命する計畫らしいが右に關し某要人は語る

露支國交の回復せんとする際果して○○○の入國を許可するかどうか疑問である

帝大快勝

對高校野球戰に

全島高專野球聯盟戰高校對帝大戰は四日午後二時二十五分から圓山球場に於て大澤、島田、東山の三氏審判で開始された

この一戰に高校敗るれば全敗となり最下位に甘んじなければならないことになり、帝大又この一戰に勝たなければたとへ明日の對高專戰に勝つとも二戰一敗で高商と同成績となり、覇權を逸す事になるので兩軍物凄い意氣と緊張裡に試合は進められたが、帝大の打擊大いに振つて終始高校を壓し、六回裏、七安打と六敵失に大量九點を獲て高校を寄せ付けず、九回表、高校又決死の攻擊によく玉眞の球を打つて敵陣をかき亂して四點を返し所謂高校魂を發揮したが既におそく十六A六で帝大の勝利となつた(閉戰四時二十九分、試合時間二時間二十四分)

帝大	甲	武	蘇	石	玉	目	有	吉	宮		
	8	5	3	6	1	1	7	9	4	3	
高校	井	坂	輪	島	馬	山	木	勢	澤		
	7	8	2	1	6	4	5	3	9		

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
帝大	0	3	1	0	0	3	9	0	0	16A
高校	0	0	1	0	1	0	0	0	4	6

なほ五日(日曜)は同じく圓山球場に於て帝大對高專の試合がある帝大高專に勝てば全勝で覇權を獲得することになるが、若し敗地にまみれるならば高商と共に二勝一敗で今春は優勝校なしと云ふ事になる譯である

一斗樽位の火の玉

大直の山に出る

土匪の鬼火か、財寶の靈火か

出會つた子供は發病

科學文明萬能の今日、島都臺北市に火の玉が出て附近の者を戰かせてゐると云ふグロ的な話がある

×　×

それは昨年の冬頃からの話である市內大直の牧牛囝仔が或夕べ、牛を乘てて歸宅になつて飛んで歸り物も云へなかつたので家人が手當を加へると漸くの事で次のやうな事を告げた

限りに基隆神社の山の麓を通ると足許から急に大きな火の玉が飛び出したよ、しかも私の目の前一尺の所で……ありやきつと鬼火だよ……」

と、子供は恐ろしさのあまりに顫え出し、そして何かにとつつかれたのか、その後長い患病み續けたとの事──

×　×

この話がパッと擴がつたのだから堪まらない、大直の山に鬼が出る話が出ると附近の人達が騷ぎ出し、女子供は勿論の事大の男でも夜になつたら大直の山を通らない中には大直の山は領臺當時多數の土匪が籠城して最後迄討伐官軍に頑強に抵抗を試み、此處で屍の山を築いたのであるからあの火の玉は云はば土匪の鬼火であるとの說をなす迷信家も出るやうになり市內本島人街に迄傳播された

×　×

そこで騷ぎになつて當局中崙派出所でも默つてゐられず、派出所員が保甲役員と共に火の玉の正體實驗に出掛けたが、やつぱり火の玉の出る事は事實で一斗樽位の大きな火の玉が丁度ばね仕掛の樣に威勢良くパアッと飛び上つたのを目擊したと云ふのだ

×　×

鬼火なら螢くちよろ〳〵と燃えてパアッと飛び上るやうな事はないのだが、一體その正體は何んであらうか？一部の人達はあの火の玉はあの山にすばらしいものを埋沒してゐる事を世人に示すべき靈の露火で、昔金滿家が土匪の掠奪を避けるため貯へ持つた金銀寶物をあの山に埋めたのをそれが現在になり姿容に出たいために靈火を發してゐるのではないかと解釋してゐるものさへあり、あの火の玉の出た所を發掘すれば一攫千金を得る事になり此不景氣の際幸運にありつけるかも知れぬなどと噂はそれからそれへと擴がつて行く

時の記念日に 三回の時報

鐘や汽笛を總動員

來る十日の時の記念日は今から一千餘年前の六月十日に天智天皇御親ら政務の刷新、綱紀肅正を圖らるる第一著手として漏刻により時報を開始せられたのに起因するものであるが、臺北州では特に定時勵行及び時間を尊重してゐる折柄でもあり臺北州教化聯合會においても之が趣旨

徹底を 圖るため、時の尊重に關するポスター及び金言宣傳葉各一萬枚を作製し州下各官公署、學校、圖書館、教化團體、諸團體等に配付した、又臺北市役所の施設事項は、時の記念日に關する趣旨を徹底せしむるため各關係者に前以て通知を發して協力を依賴し、小公學校、幼稚園では兒童に時の尊重に關する講話を行ひ倘且つ適切なる工夫によつて之が思想の涵養に努むると共に兒童を通じて各家庭に宣傳すること、當日は市において午前六時一回、正午一回、午後六時一回、モーターサイレンを

鳴らし 市內主なる寺院教會、會社工場に於ても同樣鐘若くは汽笛を鳴らすこと、其他ポスター、ラヂオ、標語等により時の觀念について注意を促し又臺北時計商組合に依賴し時の記念ビラを市中に配布する等種々の計畫がある

千五百米と 鐵槌投に新記錄

體協臺北支部の 陸上競技會第一日

臺灣體協臺北支部主催陸上競技大會第一日の競技は四日午後一時半より帝大競技場にて開始され千五百米決勝に國澤利明君は四分二三秒の臺灣新記錄を作つたがオリムピック臺灣豫選に作つた臺灣記錄四分一九秒六には及ばなかつた鐵槌投に於て帝大柴村君が本格的な三回轉投法を見せて三四米九八を投げ臺灣記錄を更新したことは遙々たる本島投擲界にとつて大きな收穫であつた(コンデション快晴微風)

△一般砲丸投

一、稻垣初太郎(臺北)一〇米九〇、二、柴村(帝大)一〇米六二、三、鬼塚(帝大)

△一般走高跳

一、須崎南夫(臺北)一米七〇、二、黑木(北進)一米六五

△中等學校砲丸投(二研)

一、永井寅(北工)一〇米五八、二、田上(北一師)三、稻城(北工)

△一般千五百米決勝

一著國澤利明(R・A・C)四分二三秒(臺灣新記錄)二著、増田(淡水)三著、渡邊(臺北)

△中等學校二百米障害決勝

一著池上寅(北一中)二八秒三、二著、渡邊(北一師)三著、福西(北商)

△一般四百米決勝

一著、澤谷敬雄(高商)五四秒四、二著松村(高商)五五秒、三著、細川(UCA)

△一般鐵槌投決勝

一、柴村健夫(帝大)三四米九八(臺灣新記錄)、二、毛內(臺北)二七米六三

柴村日本陸上選手權から歸つてターンも小さく速くなつて本格的な三回轉投擲姿勢を見せ第六投擲に三四米九八を投げ腰岡保夫の保持せる臺灣記錄の三三米九八を破る

△中等學校走高跳

一、佐々木英信(北一師)一米六〇、二、井上(北一中)三、河村(北一中)

△一般四百米繼走決勝

一著UCA(中村、細川、山田、佐々木)四七秒、二著松山青年團

優勝旗は 庚戌に

臺北軟式野球

臺北軟式野球協會主催の會計と庚戌との優勝旗爭奪第三回戰は一勝一敗の跡を受けて六月四日午後二時より庚戌の先攻にて新公園に於て開催試合は兩軍緊張して八回迄無得點に進んだが九回庚戌二死後會計三擊手、中堅手の暴投に二壘二點を得て氣勢を揚げ、會計投手の勇を振ひ二者進擊したが遂に得點に至らず、二一〇にて庚戌快勝し優勝旗は大築會長より庚戌主將友松君に授與された

會計	村	野	畑	村	井	上	部	口	淺
	杉	山	戶	中	永	村	田	田	渡
	1	4	7	8	2	5	0	3	6
庚戌	細	仲	井	大	田	柏	金	池	平
	8	5	1	7	2	6	3	0	4

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
會計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
庚戌	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2

上海丸の乘客 コレラの疑ひ

三日神戶に入港して

【大阪四日發本社特電】日支事變で衞生狀態不良を極めてゐる上海の所三日午後四時半神戶入港の郵船上海丸でルンペンとして上海から送還されて來た本籍大阪市三木榮治(二七)が同朝烈しい吐瀉を始めコレラやうの症狀を呈したので同船入港と同時に和田岬海港檢疫所及び神戶水上署に屆出た檢疫の結果コレラの疑ひ濃厚となり患者を和田岬檢疫所に收容する一方船客前中には判明する筈である、同兵庫縣當局はコレラと決定次第神戶港を中心に大防疫を實施す可く諸般の準備を整へてゐる

上海で コレラ猖獗

初發以來二百

【上海四日發電通】夏季に向つて當地のコレラは益々蔓延四月二十六日發生以來本日までに百九十四名の患者を出し、邦人一名死亡六月となつてからも一日十一名二日六名三日五名と續出し工部局は防疫に努力中である(一等三十名、三等百三十名)船員全部の採便檢查を行ひ全員を船內に禁足すると共に上海丸は第三突堤に抑留一切の交通を遮斷し患者の排泄物は直に培養試驗に付し

上海の歌優 警告を喰ふ

藝妓行爲は相成らぬ─と 北署に呼ばれて

四日午前十一時頃臺北北署行政係が先日來臺した上海一流の歌劇一行を引致し今後若許可なくして藝妓行爲又は遊藝稼業を續行する時は日本の法律に照らして斷々乎として處罰する旨を云ひ渡したが、右は一行が大きな夢を描いて臺灣に來てから興行の話も思ふ通りに行かず、又新會芳に於ける興行口も破綻し、食に窮した擧げ句數日前より密に各所に出張し藝妓行爲をしてゐる事を探知されたためである、因みに一行の旅券の中には音樂隊であると書かれてある事により舞臺の出演は默許すると

私の方が 馬鹿を見た

新會芳主人談

上海の歌劇一行が臺北で困つてゐるとの事に關し事情に多少の相違があるとて七星郡北投新會芳主人李榮碑氏が次の如く語つた

法政勝つ

OB早法戰に

カレッヂOB早法野球戰は四日午後四時五十五分から新公園に於て開始し…[illegible]…

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
早	1	0	2	0	0	0	0	0	2	5
法	0	0	3	0	1	0	1	0	1	6

樺山少年團招待會

四日午後六時から樺山少年團主催の下に…[illegible]…

けふの催し

△臺灣體協臺北支部主催陸上競技大會午前十時半、帝大競技場で

△カレッヂOB野球(早法戰)午前十時 新公園で

△全島高專野球(帝大對高專)午後一時から圓山で

△全島學生庭球大會 午前八時半から體育協會庭球場で

△臺南國際鄉土…[illegible]…一時高商運動場で

特別廣告

父　男　同　同　同　親　戚　總　代　友　人　代

莊　鐵　洪　潘　中　木　木　祭　重

桐　雄　雄　雄　雄　雄　木　善　端　建　造　一　火　雄

昭和七年六月四日

噫東洋の三十八女　姿は僞らず　南地雛子

東活特作　主演　武村新、南光明、久世小夜子

新世界館

漢文 臺灣日日新報

形勢又重大化
上海周圍中國軍集中

四日上海電。中國遣憲兵二個大隊於龍華。惹起問題。李延年以上海事件。抵抗我軍。昇進第九師長。昨日率二個聯隊。到南翔。入南市方面。而上海周圍。中國兵漸々集結。上海復爲中國軍包圍。形勢重大化。共同委員岡崎領事。因係三日協定不具。將其不法之事。通告於共同委員會。

聯盟調查團 四日離奉 赴山海關

四日奉天電。調查團於四日午前六時十五分。發奉天。經由山海關。而赴北平。來滿以來經四十五日調查完了。一行於四日。後一時抵錦州。視察一時間。午後十時。豫定抵山海關。

學良準備 迎調查團

四日山海關電。調查團四日來關。學良準備歡迎。飛者。逍遣隊。謂日本軍將校入。因境附近集結之兵使其撤退。以迎一行也。

閣僚敍位

四日東京電。四日現內閣員其他。敍位如左。

正三位勳一等 石原健三

正三位勳一等功三級 岡田啓介

敍從二位(各通)

從三位勳一等 三土忠造

從三位勳一等 小山松吉

敍正三位(各通)

正四位勳一等 南弘

從四位勳二等 後藤文夫

敍從三位(各通)

從四位 永井柳太郎

蘇澳沿海岸 漁業不況
當局宜救濟之

蘇澳東澳南方澳。南澳海岸。各好漁場。自本年四月初旬。出漁以來。至五月末日漁獲額。僅八萬五千餘圓。比諸昨年此際。減少十一萬餘圓。同該漁場。乃基隆水產會社所有三個年間。以二萬圓。借與北方澳漁民經營。北方澳漁民。數年來漁業不況。本年盛出期。又不多獲。損失頗巨。而既節昨年百斤。兌出二十餘圓。本年只十二、三圓。大有天壤之別。生鰹目下每頭平均二百十匁。百尾僅兌七圓。飛烏捕獲亦少。每頭伞斤百頭兌金二四、六、七十錢。嶺仔腳。澳仔角大坑等。頂雙溪。來發之漁業。全不獲魚。各漁民愁眉莫展。入市貨物者甚稀。因之到處商界。極呈寂寞云。

南澳公校 生徒增加 教員反減少

蘇澳郡大南澳公學校。本年四月新入學者。二十餘名。合共生徒百四十餘名。教室狹少。實不能容。昨年教員三名擔當。本年教育異動。三月三十一日。林玉成氏。轉爲東澳分教場主任。卿洞校長。及女教員二名。父兄間多感教室狹少。生徒增加。教員反爲減少。且自林氏轉出。竟無補入。更生一層憂慮。四月中地方民。舉陳乘外數氏爲代表。向校長郡守陳情。然至今猶未補缺。比照同地小學校。只有十餘名之生徒。置校長一名。及訓導一名。教室亦廣。眞有上下床之別云。

最近茶市 下茶稍騰
烏龍出貨漸增

大稻埕最近茶市。據臺灣茶共同販賣所。于四日調查。本週茶市。包種春茶出貨雖激減。而茶館之採買狀況。甚不活潑。竟爲自然調節。因買賣寥少。商況緩慢。烏龍夏茶。一番芽出貨。日形增加。而至出貨期。當在此兩週間後。至于品質。因屢行採摘一心二葉。及天候順調。甚爲優良。唯于買賣狀態。只有二三洋行採辦。以外尚未一齊開業。市面寂寞。然再製茶館。已相繼開業。現爲居奇採買活動。故粗製茶之移動。稍見順調。第因商機尚未確定。前途之豫想。殊難逆料。市面帶有緊張之勢。包種茶市價中茶以上。殆無變異。而下茶反騰二三圓。烏龍茶仍未屆嚴賞買賣。故無標準價格。唯視包種茶。則騰上一二圓。是日粗製包種茶價。大葉烏龍種極上三十五圓。上二十三圓。中十四圓。下十二圓。青心種極上三十五圓。上二十三圓。下十二圓。黃柑種中十二圓。下十圓。時茶種上十三圓。中十一圓。下九圓。又粗製烏龍茶。大葉烏龍種中十六圓。下十三圓。青心種中十六圓。下十一圓。黃柑種中十四圓。下十一圓。時茶種上十四圓。中十二圓。下十圓。

羅東郡水稻 豫想豐收

羅東郡下本期之水稻。栽培面積凡八千餘甲。而插秧後。因番界降雪。即三星方面奧地。多少受雪害。而後氣候順調。雨量適度。現在無發生稻熱病及蟲害。花來種早稻及蓬萊種。日前經已穗揃。九稻大概本月九、十日頃穗齊。又羅東郡勸業係。自去月二十三日起至二十七日。五日間。既調查米之收穫。即羅東街方面。豫想在來種每甲十五石。九稻十四石。蓬萊種十二石四斗。平均十四石餘。又比較前年當期作。各有成績良好。今後若無氣候變遷。可得豐收云。

未可謂金再禁止
而景氣便恢復
衆議院豫算總會

四日東京電。衆議院豫算總會第一日。四日午前十時二十五分開會。大口委員長。諮問議事順序後。一、(第一號)昭和七年度歲入歲出總豫算追加案一、(特第一號)同特別會計歲入歲出豫算追加案一、豫算外國庫負擔契約所關事件。三案一括爲議題。爲之質問長島隆二氏(政友)問政府近將異動地方官。此乃刺戟人心。於內閣成立目的治安維持。有所阻碍。政府所見如何。齋藤首相。將來問題。今尚未決。別無可答。政黨關係之更迭則不爲之。長島氏。內閣踏襲犬養內閣財政策。高橋氏繼續當其衝。此政友會所以支持現內閣。請首相明答實行政友會政策之事。齋藤首相。現內閣之政策。超越政黨政派。俾適於時局。今後欲聞各政黨各方面之意見而調和之。長島氏懇齋藤首相。答云反對民政黨政策。首相置之。高橋藏相乃出。說明積極政策消極政策。長島氏降壇。更使高橋藏相。論斷金輸再禁止及景氣回復之因果關係。高橋藏相。未可斷言再禁止而景氣便佳。次質問滿洲問題。十一時十七分開秘密會。正午秘密會解除。休憩午後一時半。

貴族院本會議
質問植民地人事
異動頻繁豈無碍政策

四日東京電。四日貴族院本會議。乃質問戰第二日。十分開議。出席至頗多。午前十時。先變更日程。第二、手形法案(政府提出)第一讀會。小山法相。說明提案理由。附託於佐々木行忠侯外九名之委員。次日程。第一、對於國務大臣演說之質疑。高橋琢也氏(交友)登壇。政界淨化手段。須改正衆議院議員及地方議會之選舉法。政府將提出於來期議會乎。抑於選舉法改正時。豈無認定婦人參政權之意思乎。提出活潑議論。不似九十老翁態度。次辯論滿洲四頭政治統一、失業對策具體化。社會保險等。乃及于農民救濟問題。新進氣銳之後藤農相。謂農民負五十億借金。飽嘗塗炭之苦。想有救濟之確信。更對於永井拓相質問。一、拓相嘗唱導新日本之建設。然新日本之建設。與滿洲之資源開發。有密接關係。然對於有三千萬國民之新滿洲國融資。不過三井三菱支出二千萬圓。拓相以此爲足乎。又聞政府欲遣移民五十萬人於滿洲。不知將行何等保護策。次最近植民地人事。頻繁移動。於植民政策無碍乎。最後掛上海爆彈事件。而降壇。

山本內相。

一、選舉法之事。現研究中。婦人參政權問題。亦不急提出。

一、地方官傾心於政黨。實不可爲訓。宜矯正之。而身分保障。亦宜十分考慮。

一、社會政策。依救護法運用其他。希得實現。四十六萬之失業者救濟。目下銳意研究中。

後藤農相。

農村窮狀。深爲同情。正考慮救濟。今回提出之豫算中。有關於此途費。努力爲之。然猶不能滿足。擬日。問題。際此新繭將盛出。繭價甚大。日夜苦心。謀爲解決。農業行政刷新。亦大爲研究。

永井拓相。

一、四頭政治之整議。屢次問及。殊如今日日滿關係一變。研究後將來欲統一四頭政治。我儘全在滿邦人之統制指導。期無遺憾。

一、滿洲新國家。目下努力於財政復興。新國家責任者。若求我國援助。當以好意。不吝精神的物質的之援助。

一、目下匪賊討伐中。移民之尚困難。若日滿共存共榮確立。滿洲邦人利益不衝突。則欲續々移民也。

一、內閣更迭。而植民地長官。亦隨而更迭。乃最不可。政府務求植民地統治上無阻碍。故長官不行更迭。

時評

首相於議會有言。生計艱難。民心不安。究此二語。切中國家國民之弊病。病原既得。不患無對症妙劑矣。○所謂妙劑者。雖有種々。究其大者。不外與生產。唯視其行之程度何如耳。○本島大宗產物。既有數種。最近乃有供給過剩。亦有收支不償。本業失宜。副業未盛。豈與殖產之道。有未盡行者乎。○老藏相。道及失業救濟防止。實目下所當先務者。失救之於後。不如防之於前。二者並行。自可相濟。奈巧婦難作無米之炊何。○象徵外相。謂外交難局。必要國民支持。更進而使當之。如對華對滿。試擇發民之賢者而用之。不信不收功也。○陸海兩相。關不詳事。於貴衆兩院。披瀝決心。而陸相以留任故。所陳尤痛切。稍不追究可矣。○松岡氏。問政府何不早正式承認滿洲國。善哉問也。日滿關係。似一而二。似二而一。形式上雖未承認。而精神上早已許之。尚猶躊躇乎。○朴春琴氏。痛述朝鮮民狀。朝野爲之動聽。而臺灣尚無其人。登於國家議政壇上。以言臺民胸中所欲言之事。後來居上。不足怪焉。○全島醫師中。有懷仁心。而具仁術者。人稱之爲良醫。而敬之如明神。而反之者。在々有聞。北院一事。訴諸法廷。不論如何。足以誅其心矣。○嘉義市內。有父死不能營葬。而人鳩資助之。入手之後。竟委之以去。是人頭畜鳴者。道德既不足畏。法律安所裁之。

一日塵芥三萬餘貫
臺北市設燒却爐
藉起債新設三處

臺北市役所。爲傳染病豫防。本年度新事業。決定新設塵芥燒却爐。其費用將藉起債。經申請起債認可十萬六千圓。數日前已認可。西澤市尹、川添助役。去二日午後。由吉田庶務課長先導。詳細視察新設候補地。新設地于大龍峒、大安十二甲、萬華之淡水河畔等三處。業經定購燒却爐所要材料。一俟配到後著手。按至級于八月末竣工。此于全島爲創舉。又臺北市內。一日塵芥並三萬五千貫。其中六分一棧業。其他利用爲低地填埋。第四番晷時。若蠅大發生。由衛生上而言。殊不能放置。乃對上級官廳。爲急速起債認可也。

警官練習所生
以佩劍自刺喉部
昇往臺北病院未幾死亡

臺北市老松町警官練習所第一班練習生。原籍佐賀縣山口美夫。年二十六。去四日朝餐。整列受點呼後。不托故歸室。經數分後。不見出門。迨七時十分。乃入內査之。發見其以自用之劍。刺咽喉部。倒在床上。同二十分。將彼昇往臺北醫院外科。雖急醫治。然終無效。至同八時十五分死亡。聞其原因。本人神經衰弱。或因急昂所致云。

乘稻江城隍祭典
開日光展覽會
舉全市聯合大賣出

日光展覽模型展覽會。決定於來十四日起。至二十九日。即古曆五月十一日。至十六日。役城隍祭典前後。移開於大稻埕。會場決定在市內太平町三丁目蔡茶行樓上樓下全部。囑臺北總商會之後援。爲是該會乃乘機於此期間中。舉全市聯合大賣出。對於購上一圓之人。贈呈無料入場券一枚云。

瑞芳防疫
宣傳及採血等

臺北州警務部衛生課勤務基隆郡瑞芳庄防疫事務所駐在員。白川衛生係員。於去六月四日。在瑞芳警察官吏派出所。對保甲役員。爲普及衛生思想。講關于痘疾豫防。及標語展覽。又該係長。按本年度欲施行事業者。訂每月四日。宣傳衛生。同即六日。瑞芳龍潭堵採血。十七日在柑子瀨。公學校採血。同二十三日。瑞芳一坑炭鑛並小學校。又每月六日十六日二十六日。施行下水浚渫。及補修。其實行自

前月簡易宿泊

臺北市簡易宿泊所。去五月中。簡宿狀況。內地人五百七十九名。本島人五名。朝鮮人三名。計五百八十七名。投宿者職業。以職工之九十三名居多。次雜役八十八名。最少爲耕者二名。

神經衰弱。或因急昂所致云

關西製茶
講習修了式

四月以來。要當局極力援助。成績頗著云。

新竹州農會。倡開第四回之茶業講習會。去三十日午十時。在新竹郡下關西公會堂舉行。是日有內海農會長。李勸業課長。石渡州技師等臨場。梁旺傳授式。先由石渡氏。報告講習經過。舉由內海會長。對修了者四十名。授與證書。併訓示。次則來賓先後祝辭。由講師蔡科技手講話。終由修了者總代吳阿森答辭畢式。

彰化街建築
資金融通者少

彰化街之市區改正。爲多年懸案。客年有當地同志信組。請借低資。欲爲營利組合。其後低資。雖已借出。而利用者。却寥々不前。此因爲利用後。頗有束縛之故。最近當組合。欲誘起利用方法。特遣主事吳某。出爲鼓舞。加以種々說明。纔見有數人提出申入借額云。

內臺飛行大村機
昨午略如定時安抵
今早朝起行飛翔歸去

內臺飛行大村機。既如所報。去四日午後四時十五分。安抵臺北練兵場。小濱長官代理。外山參謀長。知事。西澤市尹。鈴木海軍武官。其他軍官等。相與乾杯祝賀。操縱諸人。猶復飛翔市內。豫於今早朝四時半。由北起行歸去云。

就職業紹介所觀
一般不景氣反響
求職既多求人反少

世況不佳。各界僱傭人。亦自減退。而失業者。日見加多。欲望一棲身之地。殆非容易。茲觀臺北市職業紹介所。于五月中紹介狀況。求職數男二百四十七名。女百二十五名。計三百七十二名。而求人數男百八名。女百十三名。計二百二十一名。其中紹介者男百四名。女百一名。計二百五名。就中確實就職者。男只九十六名。女八十七名。計百八十三名。較之前月。求職者減三十二名。而求人者反增二十名。紹介者減六名。就職者增十一名。據聞同紹介所肥後主任談云。近來爲不景氣反響。求人者減少。而求職者反增。殊如最近三數月來。初爲日月潭工事。以爲得以謀生。前往其地者。一時如洪水之橫溢。迨至現地時。失望而歸者。指不勝屈。而此等大部分。欲利用本紹介所就職。然係員雖極力奔走。而世景如是。殊不易周旋。要望各界有力者。善爲諒解而利用之也云云。

上海曲團
流落臺灣續報
據柯氏副談

既誌上海群芳唱曲團。一行合祭前十五名。流落到臺灣。新竹芳主人李榮碎辯明一節。已如前報。其後同團依臺南人鄭佩亭氏之妻柯氏副。委爲周旋。物色市內永樂町二丁目九十四番地空樓。暫使之棲託。講究善策。右一面依柯氏副談曰。李之招聘該團來臺。不肯容納。致一行進退維谷。雖依資報發表。然不過其一部分。去二日夜。李竟偕一仍姓李者。到余寓。云欲略余。余是夜適往放送局不在。彼所謂李某者。對歌女等言彼嗑刑事。及余自放送局歸寓。中途受人態惡。更偕歌女四名。順途往市內太平町四丁目榮興茶行。陳榮森氏之處。蓋欲託其代爲照料。不圖李亦赶到。以余屬孱弱女子可欺。種々賞妾。歌女等咸大憤慨。又榮碎敢云該團之渡臺。係受余騙來。不知榮碎之招聘彼等。余處及白雪花之母。老四之處。俱有彼書信可兆。領事館及中華會館。早已明白。例如四月二十七日。致余夫鄭佩亭之信。亦有伏望先生或令夫人。代爲招來。川資歸抽負擔。借款到臺。自當即時交付。確無虛言等語。非其明證與云。

竹南口公館一家三人
食田螺中毒腹痛
螺殼內發見有水蛭幼蟲

竹南郡口公館庄人林彩華之次女金治。去二日由山附近稻田。拾取田螺。重約二斤餘。攜歸烹煑。用充午膳。食後偕其父母三人俱起劇烈腹痛。嘔吐不止。內金治一人。以吃下過多。陷于危篤。委託其隣右。急往新竹。延醫到宅。診察後制明爲食田螺中毒。即檢閱食剩之數粒田螺。殼中發見有水蛭幼蟲。匿藏殼內。現治療中。

服煉油自殺

臺北市下奎府町五十四番地人力車夫蘇成。年五十七。去三日午後三時。服煉油苦悶。雖由家人請許辛醫師。應急治療。然已不去。至午後七時死亡。

捕獲逃犯

臺南警察署千野。吳兩刑事。去二日晚十一時餘。方於新町方面警戒中。見有一形跡可疑之臺人。問其爲誰。渠竟狂奔圖脫。遂向前追之。詎意窮鼠嚙貓。經格鬪後。始獲縛住。仍帶回署中訊問。供係臺北市大橋町人。徐金鐘。因於北部犯竊盜傷害案。現臺北北署。搜查甚嚴。乃逃之臺南云。

貧苦自縊遇救

北港街北港人某甲。前以居牛爲業。因缺資本。不能經營。而其妻即以針線爲業。日前被郡警察課捕去。留置十天。故家中難得生活。一時悲觀。去三十一日午後九時餘。在房中自縊。幸被其妻之弟發見。急爲解下。得以不死。

職工監督 竊取銅塊

臺南市明治町三丁目川中鐵工所職工監督國武某。去二日夕刻。由工場途。被臺南署兩刑事。拘去究問。于身上發見有竊取銅眞鍮塊。蓋此人每日由工場盜竊。售與古鐵商。以其金錢遊興。同人于四五年前。在八幡鐵工場勞働時。誤失左腕。其後渡臺。旋入川中鐵工所。初頗眞摯勤務。昨年由內地說妥婚事。至送旅費二百圓。其後聞男爲不具者。女不履約而來。遂至自暴自棄。而溺于遊興也。

翰墨因緣

▲斗南雅社第一期徵詩計得一百九十六陳。文石氏選取三十名列左。詩題郭林竹。一大甲柯楊儀。二臺北黃少頑。三北斗吳登江。四中壢謝頌書。五斗南葉利金。六大甲柯楊儀。七新竹蔡鐵帆。八北斗吳登江。九斗南陳吉榮。十新竹郭茂松。十一斗南彭城文武。十二中壢古炳。十三臺北蔡賓眞。十四中壢古瑞雲。十五二水陳秋農。十六新竹蔡鐵帆。十七文山文潤生。十八彰化周蔣南。十九臺北蔡石奇。二十彰化周蔣南。二十一斗南張澄清。二十二臺北黃笑園。二十三彰化張銘鶴。二十四臺北訓頑。二十五臺北訓頑。二十六臺北蔡石奇。二十七斗南許泰山。二十八新竹蔡鐵帆。二十九臺北蔡賓眞。三十新竹黃氏笑雲。

▲斗南雅社第二期徵詩于左。一詩題。守錢虜五律不拘韻。一期限。六月末日。

北斗
募集寄附

臺南臺灣產業組合協會。爲臺灣軍飛行機場。獻納基金募集事。日前川文書照會郡下各產業組合。以左記二項之一方法。募集寄附。

甲、六年度剩餘金對每一圓之割當抽出二錢二厘(此募集額五萬圓)

乙、六年度剩餘金對每一圓之割當抽出一錢四厘(此募集額三萬圓)

汚吏去職

北斗郡二林分室勤務佐々木特務巡查。爲因與某主任連絡之瀆職事件。被當局察出。近令其退職。三日出發將歸內地。管下庄民聞及。乃糾手稱慶。並謂當局今番之處置得宜。立聞有燃放銀紙及爆竹。以餞其行云。

新竹
課長視察

督府須田商工課長。去二日午後二時。由中南部巡視滋竹一泊。翌三日午前中視察通草會社。商品陳列館。帝糖會社新竹工場。少年刑務所等處。三日上午十一時。由新竹啓程歸北。

盜案送院

竹郡紅毛庄中崙人田氏細春。(年二十九)去月二十三日上午十時。潛入於隣宅雜貨春房中。由抽斗內竊取金環金戒指其他四件。價值百四十二圓。持往新竹售出。破獲後在郡警察課自供。去三十一日。移送交新竹法院支部究辦。

告訴贅婿

竹郡新埔庄太平窩人張阿宣之長女。鳳招同庄人彭阿榜爲贅。未幾其生母棄世。遺下土地。被阿榜全部占耕。凡十餘歲。曾經較鬧數次。至新埔分室。者番正式由阿宣提出告訴。阿榜被拘去取調中云。

逆兒宜懲

新竹郡舊港庄新社人鄭某之長男鄭付。自昭和三年至今。年二十六。被傭於新竹市某處硝子店。爲職工。有情婦在同市。舍子所入悉供揮霍。忘及其父之扶養。父日食維艱。前月末。曾託其妻舅某冊向付請求養老。反被辱打。越數日後。其父親到付情婦宅。斥責其子。付又欲揮拳毆之。幸得行人阻止。擬于近日中歸官說諭云。

海山
鼠竊就捕

去二日午後二時頃。有一舉動不審之人。於板橋街徘徊中。被郡林刑事。檢束到郡。取調後。自白係板橋街沙崙人江金文。年二十三。去四月二十二日午後十二時頃。侵入同街沙崙人江氏鹽之宅。乘其酣睡。竊取首飾價格金三十餘圓。郡當局恐有餘罪。現尚繼續取調中云。

慈善警官

海山郡直轄受持巡查松井岩氏。數日前到板橋街板橋人劉進松宅。實查戶口時。劉妻言及其夫行衛不明。現家貧如洗。數口嗷々待哺。松井氏。見其悲慘。即支出金一圓助之。越數日再往。見劉妻雙淚如注。問數日來。又無米可炊。又再助以金五十錢。眞慈善爲官云。

詩壇

疊五宗弟以六十一自壽詩索和次韻奉酬 謝雪漁

同是罷猥刼後身。憫將影事認前塵。乾坤莽々成千古。賢聖紛々究一眞。得護詩書猶是福。尚存琴劍未爲貧。強分大小吾何敢。春草池塘好夢頻。

徙家何處墾湖田。得結芳隣過兩年。捜柳新栽荒徑外。寒梅猶著綺窗前。筆竿天籟寧殊調。翰墨淋書信宿緣。成德洪延無可紀。忝留鄙謏。

稱觴人亦欣然。敬和新詞之新聲。共幸燕樂朱門。還愁柳老叔吹篪。是非成敗論今古。漸漸醉眼忘聖賢。高士心情原自潔。貪廉渾欲不分泉。言立難廷說誰詩。吾儕本色那能移。浮沈未盡青袍誤。遠近終致絳帳隨。吳下張翰鱸美日。洛中稽紹鶴閒時。風流瀟洒遊山屐。誰復文場識客兒。以吾儕本色。及得賤詩書是韶相勉。眞其慰亦堪共頌。却不墜斯詞羹。

文 臺日案內 旅館 廣告

百分足之 性的偉力
任汲不盡—元氣
眞是潑溂—頭腦
雖健康男女—服用此藥。保其精力。
トツカピン
戶塚博士推獎
藥價 三十錠 壹圓 五十五錠 五圓
發賣元 合資會社 丁子堂 東京市
◆全國各藥店皆有一賣元之時請向發賣元